新眞婦人

二月號

第十號

大正二年四月二十六日第三種郵便物認可大正三年二月一日發行（毎月一回一日發行）大正三年一月二十八日印刷納本

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

看護婦見習生募集

年齡十八歲以上
學力尋常小學卒業以上
品行方正ニシテ傳染病ヲ有セザル女子ニ限ル

院長診察　月、水、木、金、午前
入院診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

電（本）八八八（病院用）
八九八（自宅用）

東洋內科醫院

東京神田駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長　醫學士高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

河野、高橋、兩副長ハ目下當院ニ在勤
院長診察土曜日午後。入院、診後應需

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小關源助先生著（最新刊）

東京京橋南槇町 廣文堂 振替東京四六八四番 電話京橋二四六三番

我が子の氣質と育て方

クロス綴箱入頗美本
木版三色版數葉挿入

正價壹圓 送費八錢

子を思ふ親の心は皆一つ

「如何にして我子を育てようか、成長したらどんな者になるかと日夜忘れず心配するは、兩親の常である、人心面の如しとやら、篤と其氣質を呑込んで育てねば折角の躾も水の泡となる。本書は小關先生が二十餘年間の實驗と學識とにより氣輕な太郎、剛情な武坊、沈み勝ちの露子、暢氣な由太郎、此四人の子供が各々異なる性癖や平生の行ひから此の氣質の子はこうゆふ風に彼の子供はあゝゆふ風に教育して又育てようで行末どう變化をしてよくなるか惡るくなるかと云ふ事を最も平易に婦人にでも讀めるやう極く通俗的に説かれたるものなり。故に我子の行末を思ふ親たちは勿論のこと、子供の教育に腐心する人は是非共讀んで本書の眞價をしられたし。

大日本割烹禮節學會長 石井泰次郎先生著

▼特例 兩者二冊御注文の節は送料は負擔す▼

お宅の臺所に此本一册あれば

日本料理十二ヶ月

洋裝菊版美本全一冊 金八拾錢 送費八錢

「時節柄不意の來客があつても他へ誂る事もいらず、魚類か肉類か野菜類が少しあれば季節に合つた美味しい手際のよきお料理が思つた通り極く手輕にできます。故に奥さん方の手元に本書あれば實に經濟で便利で一家の重寶也」

▼▼御評判の 上野精養軒前料理長田中勝藏著

西洋料理十二ヶ月

洋裝美本 金八十錢 送料八錢

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

西川文子新著（二月初旬いよ〳〵發賣）

婦人解放論

四六判約三百頁
布製函入頗美本
定價金壹圓
送費金八錢

▲折りにふれての感想は、『新眞婦人』に掲載して居りますが、まだ私の考を纏めて充分に書いたことがありませぬので、今度此の書を著しました（序文の一節）

▲要目　第一章　婦人の自覺（イ歷史上の婦人ロ婦人の自覺ハ社會の變遷と女性）△第二章性慾問題（イ性慾に關する思想の變遷ロ性慾敎育論）△第三章男女交際論（イ男女交際の歷史ロ男女交際の利害論）△第四章結婚論（イ結婚に關する思想の變遷ロ戀愛道德論ハ晩婚論）△第五章夫婦論（イ家庭の不和ロ理想的の夫婦）△第六章親子論（イ母たるの幸福ロ母の力ハ小供に關する智識）△第七章婦人と社會（イ婦人と實社會ロ婦人と社會改善ハ賣淫婦を論ず）△第八章不品行亡國論（イオリブ　シユライネルの論ロ日本歷史上の事實）

發行所
東京市本郷區元町二の三十
振替口座東京一五七八〇
中央書院

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●歐米各國に於ける最新流行の夢判斷!!!

新刊 最新

西洋夢判斷

せいやうゆめはんだん

◎全壹冊◎かなつき◎定價三十錢◎送料四錢

百發百中の夢判斷書

何れの國にも迷信家は多いと見える、科學の進歩した今日！教育のある人から見ると、誠に馬鹿氣た事のやうではあるが、併し一概に排拆するにも當るまい。我國にも昔から言ひ傳へられる夢見判斷の書物は隨分あるが、其根據が薄弱であるのと、いかにも想像的のものが多い、必竟爲めにする所あつて愚人の早合點するやうなことを言ひ觸らしたものと思はれる。此故に少しも信用が出來ないのである。

茲に歐米各國で行はれてゐる有名な原書から更らに理屈に合つた夢判斷を選んで我國の人々に紹介せんとする本書は百發百中と云つてもよいほど能く當る。

之なら迷信を排斥する學者でも大にまごつくであらうと思ふ。

これを信ずると否とは別としていろ／＼の夢を見た折に此本によつて吉凶を判斷するのも興味のあることゝ思ふ、又御慰みにもなる。

發行所 東京神田駿河臺南甲賀町九番地 文明堂

振替東京七九三九番

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新眞婦人第十號目次

口繪　フランチエスカ

藝者に就て　島林あゞり

人種改善學の創立者　露子

結婚と健康診察　醫學士 高田畊安　ドクトル 羽太鋭次

瀧口入道より尼横笛へ（二）　高安月郊

カシタンカ（第六）　瀬沼夏葉

ナイチンゲールの新らしき傳記　文學士 内ヶ崎作三郎

宗教界に於ける婦人の領分　山室軍平

蝶子夫人を見たまゝ　丹いれ子

女子放言會　吉川たみ子

書翰（二）　座古愛子

婦人論反對說に答ふ（一）　オリブ・シュライネル女史　高野重三譯
婦人問題に對する感想　樋口綠子
今の女に參らする　玉露女
森村翁談片　一記者
結婚に就て思ふ事ども　平澤福子
婦人論八ッ當り　八方醜婦
眞實の自覺　澁柿園
第二回蛙聲會の記　みち子
新刊紹介
新眞婦人俳句
新眞婦人短歌
カンデイダ　合評　あぐり　文子　みち子

二月一日發行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本店　日本橋呉服町

堀江町支店　日本橋堀江町

本郷支店　本郷三丁目

赤坂支店　赤坂田町

株式會社 東海銀行

本所支店　本所龜澤町

京橋支店　京橋尾張町

三田支店　芝三田一丁目

淺草支店　淺草並木町

創立　明治九年

資本金　五百萬圓

積立金　參百四拾萬圓

東京市日本橋區小舟町

株式會社 第三銀行

電話浪花　四四二　四五一　四五六〇　四五六一

監督　安田善三郎

頭取　安田善四郎

常務取締役　安田善八郎

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

■ 家庭の好讀物 ■

本書を善用せられよ

【本誌購讀者に限り定價の一割引】

巖谷小波先生序 ■ 山田枯柳先生譯

〔最新刊〕

新伊蘇布 クルイロフ物語

四六判全壹冊・四號活字かな付・紙數參百六拾餘頁・定價金九拾錢・郵税金八錢

本書の内容如何は多言を要せず試に『新公論』の批評を左に

イワン・クルイロフは、露國に於ける空前の而して恐らくは絶後の大寓言詩人なり。その作には諷刺あり、滑稽あり敎訓あり、露國は固より廣く歐洲各國に行はる、かゝる書は我國に夙に譯さるべくして未だ出でざりしは、その原文は韻文にして且つ俗語多く露西亞人には極めて解し易きも外國人の爲めには難解の書なるが故なるべし。本譯書は多年露語を研究し、身親しく露西亞の地を踏みしことある山田枯柳氏の流麗明快なる筆になるもの、少年少女の好讀物たると同時に大人に多大の興味を與ふ。巖谷小波氏が卷頭に記せる同情に富める序文のいふ所眞に人を疑かはずと云ふべし。と乞ふ一讀を賜へ

何人も一讀の要あり

【購買部の設あり御用命を乞ふ】

東京市本郷區臺町十二番地　**大盛堂**　振替口座東京貳〇壹四參番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

フランチエスカ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市麴町區內幸町一丁目三番地
電話新橋長二二〇〇、二一〇一番
振替貯金口座　東京一八、九〇〇番

太平生命保險株式會社

社長　中村靜嘉
專務取締役　楠秀太郎
取　村井貞之助
取締役　內野五郎三
取締役　前川善平
取締役　倉知誠夫

取締役　左右田棟一
取締役　舟木錬太郎
監查役　潮田方藏
監查役　左右田信二郎
監查役　中田敬義

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

應招案内

御家庭に於ける御一族の御集會、御宴席の餘興、工場慰安會其他各種講演會等に利用せらるゝ娯樂機關は其の趣味と實益とを兼備し且通俗敎育普及上簡易にして適切なるの點に於て活動寫眞の右に出づるもの無之と奉存候弊社は今般業務刷新の一端として左の如き便法の下に最も淸新優良なる内外の寫眞を撰拔して大方の御招聘に應じ可申候間何卒續々御用命あらんことを希上候

特種	壹夜映寫料	金貳拾五圓以上
甲種	同	金貳拾圓
乙種	同	金拾五圓

但三日間以上連續御招聘の場合は特に割引の御相談可申上候

注意

一、寫眞數　喜劇、悲劇、風俗、滑稽、奇術、歴史、地理、軍事、衛生、宗敎等拾二種　（全長八千呎内外、一夜三時間映寫し得）
　　但し御開會の二三日前寫眞目錄に簡單なる筋書を添へ御送り可申上候

二、出張員　辯士壹名、技師壹名（若くば貳名）荷物運搬夫壹名

三、藥　品　電氣の御設備なき場所は弊社より酸素瓦斯發生器壹式携帶可仕之れに要する各種藥品は弊社にて負擔可仕候又電氣は百ボールド三十アンペア（直流、交流何れにても宜敷候）を要し申候此の場合はカーボンを弊社より携帶仕候

四、運搬費　器械其他附屬品の運搬費は市内は全部弊社にて負擔仕候得共市外は實費を申受候

東京市日本橋區檜物町廿六番地

日本活動寫眞株式會社營業部

電話本局　特長

三四九二、四六五一
四六五〇、三五四四
二八七九、五二一四
五二一五、

販賣貸附係專用

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉近來粗惡なる類似品を製作販賣するもの有之候間よく／＼共盛社に御注意あれ

最近新式

陶玉萬年筆
人造水晶筆

	定價	
特別箱入甲號	壹本 金貳拾錢	壹打 金貳圓
特別箱入乙號	壹本 金拾錢	壹打 金壹圓
普通	壹本 金五錢	壹打 金五拾錢

抑も此筆は理學的最新發明品にして學理の應用實地研究の結果製造したる便利と經濟とを兼備する新發明品なり

一此筆は和洋紙を問はず簿記又は細字圖引等には使用輕便自由自在にして從來使用し來れる（ペン）先烏口等の遠く及ばざる所なり

一此筆は使用後洗容易なるが故に壹本の筆にて諸色インキ墨等を取換使用し得る便利を有す

一此筆は金屬質と異なり如何なる（インキ）墨を用ゆるとも筆先の腐蝕及磨滅する恐更になし以上の特色を有するが故に發賣以來非常の好評を博しつゝあり江湖の諸君是非御試用御用命賜はらん事を

發賣元 東京市淺草區駒形町四十三番地
合資會社 共盛社營業部
電話下谷六千十九番
振替口座東京七二四三番

◉取次販賣又は行商望の方は本社又は特約販賣店に申込あれ
◉本社へ照會は（往復はがき）に限る

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

輕便謄寫版の特色

▲活版印刷よりも敏速にして石版印刷の如く美麗です
▲今迄での謄寫版の様にルラーに印肉を附けるのでないから衣服手先等を汚ごす憂がありません
▲僅か一錢内外の藥品で何千枚でも立所ろに印刷が出來ますから銀行會社商店等は勿論時間と經濟を重んずる家庭には是非共必要の器械です
▲定價は今迄の謄寫版の十分の一内外ですが數十圓の謄寫版と競べても遜色のある器械ではありません

定價表

器械

ハガサ判	附屬品付	金三十錢	
菊判	附屬品付	金六十錢	
半紙判	附屬品付	金壹圓	

筆記	大	金二十錢
	小	金十錢
インキ	試用	金五錢

原紙

ハガキ判用	十枚	五錢
菊判用	十枚	十錢
半紙判用	十枚	二十錢

印肉	大	金六十錢
	小	金三十五錢
	試用	金五錢

外に送料大十三錢 中十二錢 小八錢を要す

東京市淺草區北淸島町百十六番地

齊藤製作所

市内地方全國至ル所ニ特約店及ビ販賣員募集

鐘淵紡績株式會社五十四回決算報告

損益計算

一總收入金	參參、六五七、五八八・五八五
一總支出金	參壹、參八九、貳貳壹・六貳六
差引	貳、貳六八、參六六・九五九
内	
一增設工場創業費	壹壹參、壹六八・〇八五
一固定資產償却金	參〇〇、〇〇〇・〇〇〇
再差引	
一當期純益金	壹、八五五、壹九八・八七四
一前半期繰越金	壹、六壹四、參九〇・七參七
計	參、四六九、五八九・六壹壹
内	
株主配當金 但年壹割貳歩（舊株一株ニ付金三圓 新株一株ニ付金二圓十錢）ノ割	八九七、九九七・八〇〇
當期特別配當金 但年四歩（舊株一株ニ付金一圓 新株一株ニ付金七十錢）ノ割	二九九、三三二・六〇〇
諸種積立金	壹五〇、〇〇〇・〇〇〇
使用人病傷老衰退職恩給資金	壹〇〇、〇〇〇・〇〇〇
職工幸福增進資金	壹〇〇、〇〇〇・〇〇〇
役員賞與金	八〇、〇〇〇・〇〇〇
後期繰越金	壹、八四貳、貳五九・貳壹壹

右報告候也

大正三年一月

東京府下隅田村

鐘淵紡績株式會社

取締役會長	日比谷平左衛門	取締役	長尾良吉
專務取締役	武藤山治	同	山口武
取締役	高辻奈良造	同	永江純一
同	岡本貞休	同	前山久吉
同	藤正純	同	山口八左右

右審査候處相違無之候也

監査役	平賀敏	監査役	濟岡邦之助
同	野崎廣太	同	安田善三郎
同	筑紫三郎		

追テ監査役平賀敏、野崎廣太、筑紫三郎、濟岡邦之助、安田善三郎ノ五名任期滿了ニ付改選ノ處何レモ再選重任セリ

純正の主義侃諤の論麗彩の筆

世界之日本

每月一日發行
一部税共十一錢

二月號要目

半ヶ年分六十錢
一年分一圓廿錢

◎先覺者の意氣（敢へて俗物の閲讀を望まず）……社説
▲積極的十論……坂本正雄
▲福島事件の眞相（其二）…愛澤寧堅

◎歐米列國の政黨と我國の政黨……代議士 齋藤隆夫
▲地方青年と政治……小橋地方局長
▲排鬱錄（二）……鈴木孝七

◎憲政擁護會に與ふ……伯爵 大木遠吉
▲余は減税に不賛成……中橋徳五郎
▲嘉悅女史の蓄妾論……淸岡みどり

●天下漸く動かんとす…立憲青年黨幹事長 世界之日本社長 橋本徹馬
——我黨の青年選擧權獲得運動——

◎今後の總理大臣は誰ぞ……文學博士 三宅雄二郎
——原—高島—寺內—平田—犬養—尾崎—後藤—加藤—財部——

◎國民同盟論…長橋幹事
▲このごろの人（評論）……村島歸之
▲世界之大勢（最近一ヶ月間）

▲小野小町論……日向きむ
▲青年奮鬪論（一）……橋本社長

●諸君の胸中を支配する者は何者ぞ…早大教授 永井柳太郎

發行所 神田區仲猿樂町十七番 振替東京二六八六 世界之日本社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一定期預金　六ヶ月以上　年六分五厘

一當座預金　百圓ニ付日歩　九厘

一特別當座預金　百圓ニ付日歩　壹錢貳厘

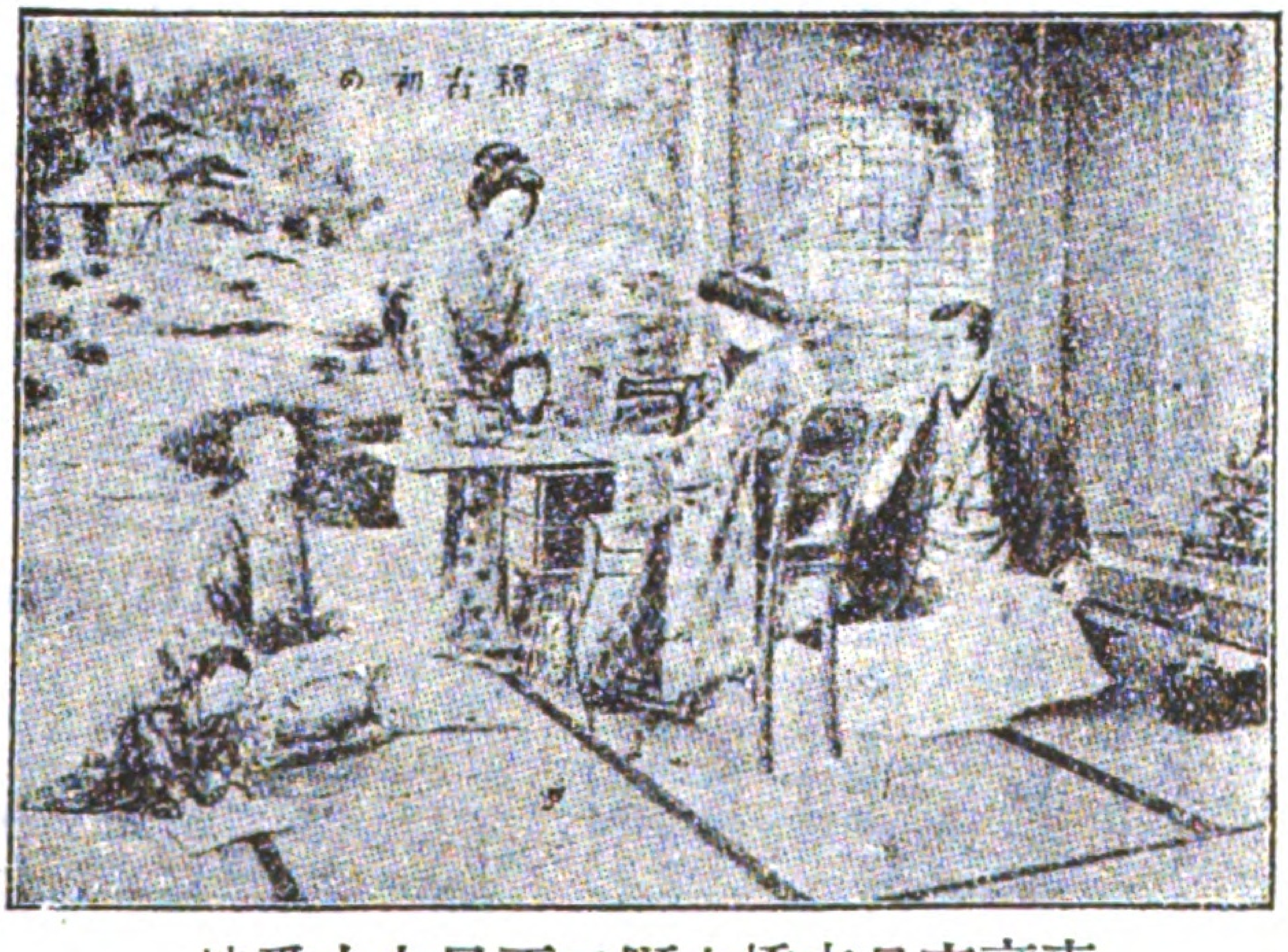
東京市日本橋區坂本町七番地

合資會社 田中銀行

電話 壹九九番

浪花 貳四〇番

〇弊社販賣部には熟練なる女教師在勤、無料にて教授を致します。出張教授も無料で致します。



東京市日本橋本町二丁目九十番地

シンガーミシン會社

東京販賣部

電話本局一九八〇番

〇手ミシン四十圓より五十六圓位。足踏臺ミシン六十五圓より百五十圓位。その他格安品も澤山準備してあります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

帝國貯蓄銀行

銀座一丁目河岸通（電話京橋八一五 八一六）

飯倉支店	飯倉三丁目
赤坂支店	赤坂表町
四谷支店	四谷大通り
本郷支店	本郷一丁目角
神樂坂支店	牛込神樂坂上
吾妻橋支店	淺草花川戸
須田町支店	神田須田町
米澤町支店	両國米澤町
品川支店	南品川一丁目
横濱支店	横濱吉田町
代理店	日本橋坂本町 田中銀行

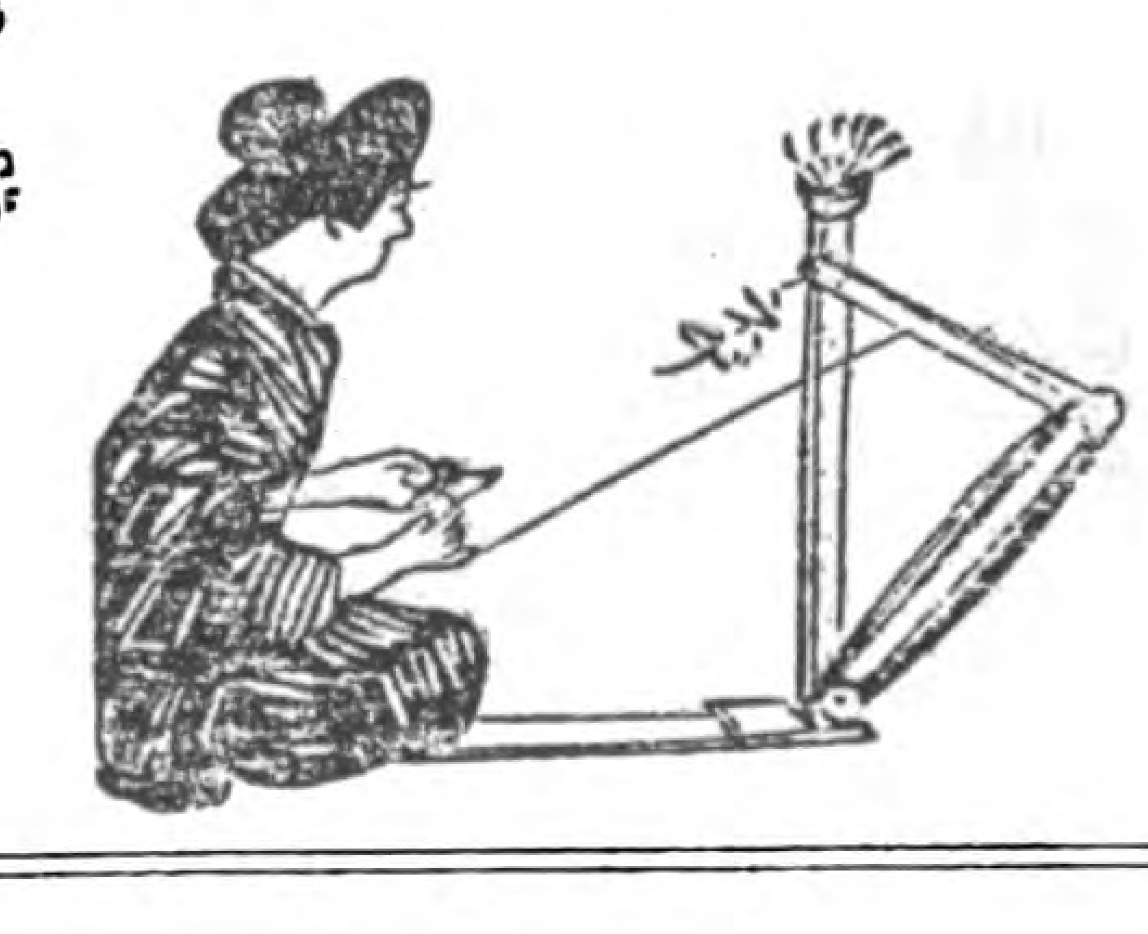
● 一錢以上何程にても御預り最も御便利に取扱申候 ● 毎月五日迄の御預け金は全月分の利子を付け申候

◎御婦人方の新福音

特許 竹中式 **絲掛附絎臺**

使用法

右絲掛附絎臺は下圖の如く下部にある二個の糸掛車を糸の輪の長短に依りて「ネジ」鋲を以て自由に「シメ」糸口を中央にある輪に通して糸巻に巻く時は二個の糸掛車は自由に廻轉して他人のお手を煩はさず糸の亂れるが如き心配なく單獨にて容易に糸巻に巻くことを得て輕便此上もありません是非御使用を願ひます



定價

本朱塗製	金七拾錢	（美麗箱入）
御誂黒塗製	金六拾錢	（同）
特製	金參拾錢	（同）
上製	金貳拾五錢	（同）
並製	金貳拾錢	（同）

○市内は壹本にても御一報次第無料配達可仕地方は金拾貳錢申受候

製造發賣元 東京市青山 **竹中商店**

電話芝二千八百八十四番
振替口座東京三二二三番

◎特約販賣お望の方は至急御來談あれ

開運と骨相學

各人の運命は頭骨にありと蓋し其言や實に眞理の存する處なり曾て都新聞連載記事中頭を撫てゝ運勢を知る法あり其一に曰く『頭の前から後へかけてむつくりと盛り上つた形の人は發明心があり學識も人並勝れて其上智も仁もあるが例の宵越の金は持たぬと云ふ肌合だから一生貧乏は免れぬ』とありし單に其頭骨の外面にて計り得る處なるにましてや三十六機能を精査するにあれば其的中當然なり右頭骨判

田中先生の肖像

断者は其名天下に知れたる下谷西町停留場前骨相學泰斗田中熊藏氏其人なり氏は三十有餘年斯學に志し人生禍福は勿論數理法を應用し米株相場其他人事百般の鑑定に勤め運命の開拓主として名聲あり其指導する處百發百中宛も神靈の感應する如き感あり各地方より寫眞を乞ひ禮狀を寄する者夥しく就中香川縣の神崎氏の如き其的中に驚歎し寧恐怖せし程也と今回八週年を祝する爲め普通見料半額に割引すと云ふ電話下谷四二四〇番

新眞婦人第十號

フランチエスカ

お前は何といふ不幸な女であらう！女心を無視した時代に生れ合はせて壓抑の犧牲になり、暴力の刄に消え、死んで尙地獄に苦しんでゐるとダンテは見た、しかしあはれとした詩人の淚は後の世まで流れて、ロセッティも描た、ダンヌンチチもつゞつた、フヰリップスもつゞつた、ワッツはお前とパウロと恍惚の界に飛んでゐると見た！お前は眞にどこにゐる？地獄か、恍惚か、地獄も夢か、恍惚も夢か、壓抑は形を變へ、暴力は武器を變へ、お前は更に姿を變へ幾度か生まれかへつて尙犧牲か、尙苦惱か、お前の替名は「とはのあはれ」か。しかしあはれのある間は淚はある、ダンテの流した淚は私の目にも傳はつて更に後の目にも入る、永久の淚？一時の笑？撰ぶまもなくお前は飛ぶか。私はお前を地獄より世間で見る。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

藝者に就て

鳥林あぐり

藝者論が大ぶやかましくなつて來た、私達も考へなければならない、藝者とは抑〻如何いふものであらうか、淺くない問題である、あの人達の事を論ずる前に私達は自分の立場を明瞭にして置かなければならない、人の母とか妻とか娘とかさうした役の名は捨てゝ赤裸々の、平等の、たゞ同じ女性として、公平に觀察し研究して見たい。

私達素人の女はあの人達を知る事があまりに少な過ぎる爲に隨分見當違ひの事を考へて居ないとも限らない、私達が謙遜でない爲に、大膽でない爲に、淺薄な自尊心が自らを僞らせる爲に、愛といふ萬能力が缺乏してゐる爲に、それを知る上にどれ程の損をしてゐるかわからない、その爲に長いあいだ同士擧をやつて相互に血だらけ傷だらけの淺ましい有樣になつてしまつた、又此後どの位この戰ひが續いてゆくのだらう、私達は、あの人達の眞髓を見なければならない感情的な嫌惡とか侮蔑とかさうしたものを一切のけてあるがまゝの姿といふよりは、あの人達自身さへ知らないでゐる寶の藏をひらいて奧まで見なければならない、あの人達は確に或る意味に於て私達素人の女より勝れた一面を持つてゐる、美くしい容色か、さうかもしれない、音樂の才能か、さうかもしれない、しかしあの人達より、より秀れた、外貌の美をもち專門的に音樂を習得し天才と呼ばれてゐる人たちが私達素人の女の中に少いとは決して云はれない、さうして見るとあの人たちの持つてゐる一種の力と云ふものは、前に云つた樣なものばかりではないと云ふわけになる、それならばその力とは何であらうか、男子の弱點を看破してこれを

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

飜弄する術に長けてゐる卑むべき技量をさして云ふのだといつた人もある、あるひはそれも一面の眞理かも知れない、しかしさう譯もなく云ひ落してしまひたくもない、まだ其處らに少し餘裕がありさうにも思はれる、おしなべて藝者と云つても其中にいろ／＼な階級のある事も知らなければならないし、それによつて其人たちの各々自ら編んでゆく人生觀といふ樣なものについても考へて見なければならない、あの人たちは宗敎的素養がない爲に、（穴守樣や辨天樣やお岩いなりへの願がけは別であるそれは一種の迷信に過ぎないから）深刻な罪惡觀などは勿論、自我の權威など云ふ樣なことも夢にさへ考へた事がない。故にその足場といふものは實に可愛さうなほどぐら／＼してゐる、自分から日陰のものとあきらめてゐるから、明るい外の世界には目をつむつて小天地を死守して來た、その結果自ら理窟ではどうにもならぬ事實の敎育をうけて、不思議の力を握る樣になつたのである、あの人たちはただ人間學の專科を卒業して、なほ復習科へ通つてゐるのである、一言にして云へば「中々よくわかつてゐる」といふ程の事なのである、殆んど娼妓とえらむ處がない樣な淺ましい生活をしてゐる者もそのうちには少なからずあるといふ事も聞いてゐるが、それが一般あの人達の面目でない事も又確な事實である。

今の時代は女性といふ人格のうちにふくまれた才能と云ふものが不思議にも極端と極端に二分されて、素人と藝者がその一端づゝをしつかりと握つてゐる、各專門的に、それを獲り、それを養ひ、それを育てゝ、やがてその中に閉ぢ籠つて、お互に少し相手のがほしさうな顏をして睨みあつてゐる樣な狀態にある、一方は、憐れなる者よと云ひながら少し氣味惡さうにしてゐる、他の一方は、わかりもしないでと冷笑しながらしらぬ間に、可憐な内の心から殘念な尊敬を相手に拂らはせられてゐる、私は婦人の才能といふものに就ての社會主義を唱へるものである、むかふの赤とこつちの靑を一つに合せた紫色を今少し一般的にゆき渡らせて、單調な生活を複雜に貧弱な趣味を豐富にしたい、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私達は先大膽に港をひらいて彼我の貿易を開始したいのである、ある一部の人たちから憎むべき卑むべきものとして擯斥されつゝある同性は、聖く力ある同性によつて救はれなければならぬ運命と、一種の權利をもつてゐると思ふ、今一段下つた娼妓と云ふものに就いて考へて見れば直わかる、ある時私は或る貴婦人が存娼論を唱へてゐると聞いて訪問して話してゐると、其人曰く『さういふものがあるから我々は安じてゐられるが全廢して御覽なさい、社會はひどく亂れてしまつて出齒龜は續出する、人の妻でも娘でもうつかり外出も出來なくなります』と私はずゐぶん驚いたそれでは自分達の爲に弱いあはれな同性を甘んじて犧牲にしてゐるわけである、小さい子供でない限り自分が自分を護るのは自分の義務である、かういふ同性の投げ出して置く義務や責任の重みが彼等の身にかゝつて浮びもやらぬ泥沼の深いどん底に沈んでゆくのだ、否沈められるのだと、私は罵つてやりたかつた。それと是とは性質に於いて幾分の差はあるが、兎に角に需用あつての供給で、彼の人達は、社會の要求によつて生れたものと云ふべきである、彼の人達は私達素人の足らぬ處を補つてゐる、それによつて生活をたてゝゐる足らぬ處を補はれると云ふ事が、抑勢力範圍を冐かされてゐるといふ事である、辱められてゐる同性に眞の同性がもてぬうちは否我耻とさへ思ふほど一つに感じられて來ぬうちは、先方から好意を表して來る事など期待するのが間違つてゐる、彼の人達は男といふ異性をとをして、無情な同性に復讎をするのである。とみるのは一面で又他の一面をみると面白い。

一人の男と一人の女が相對して立つ時は、その後に何億萬の男と女が子供のあそびの「子を取ろ子取ろ」の樣につながつてゐて丁度相對して立つた二人は「親」の樣に先頭にゐるわけである、男はその對象のうちに女といふものを見、女は又その對象の男のうちに男といふものを見る。

彼の人達は賴まないのにいつも私達の代表者となつて異性に對してゐるのである、私達は無とんぢやくで

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

はゐられない譯である、彼の人達は私達の到底あらはし得ない處の女性の特にすぐれた點を充分に發揮して異性を其前にひざまづかせてゐる、而してそれを認めさせてゐる、そこにいはれぬ力があるといふ事をどうしても考へて見なければならない、勿論それが第一義的なものだと云つてゐる譯ではないが、又決して耻としたりつまはじきしたりする樣な醜い姿のものではない。

藝者の持つた魔力といふと一途に、挑發的な言語や表情や態度であると思ふ人が少くないがそれは私達自身が持つてゐる寶の價値を知らないと云ふのと同じ事である、もつと具體的に云へば、彼の人達の持つてゐる力といふのは自由と自然と溫い生きた生命と三つである「手にとるなやはり野における蓮華草」の句は實によく、前に云つた三つのものを現はしてゐる、あの人たちは階級を表はす着物や禮帽につく羽毛の黑白の飾や、上から被せたものは悉く脱した赤裸々の人生をみてゐるから、あまりに安く見積り過ぎる事はあつても價値を買ひ被る事はない、その爲につまらぬものには囚はれない五帝三皇是何者ぞと思つてゐる、そこに心の自由がある、自由があれば不自然になる必要がない、彼の人達はをかしい時には轉げて笑ふ腹が立てばたんかもきる、悲しい時にはさめ／＼と泣きもする、すべての物をそのまゝに受けそのまゝにあらはしてゐるハートは常に溫く生きて、呼吸をしてゐるのである、小春やおさんやお園や三勝やお俊や傳兵衛や治兵衛や半七と、いつでも共に泣けるのである、情死もすれば男を立ひく事もする、これらは私達素人の女がながい間いぢめられ、せばめられ、迫害されて失ふた大切な神器である、私達はどうしても再びこれを取り返さなければならない、誰が取つて行つたのか、誰が今その、分捕物をかへすまいと護つてゐるのか、弱い女から生れ弱い女に育てられた強い男が弱い女から奪つて行つた、而して今もその寶藏の前に立番をしてかへすまいと護つてゐる、其癖強いてとりに來る大膽な女性藝者なるものには開放してかしあたへて、持つて樂し

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

くあそぶのを見て又密に樂んでゐる、番人の意志は固くない、寶藏の扉も固くない、大膽にとりにゆけば何でもなくもどるにちがひない。

全體この自由と自然と溫い生きた生命とは他人のもつてゐるのを見たばかりでも快く樂しく感じるものであるから、男といふ寶藏の番人もむしろ敵に返上したいと思つてゐる樣な傾きがなきにしもあらずなのである。それに何故立番をするのか、そこが矛盾のかたまりである、そこが突き込む隙である、彼等は心の欲しない物を、習慣と小心の爲に何時までも自分から返すとはいひ得ないで、お荷物と思ひながらも番をしてゐる、弱い女から生れて弱い女に育てられた、强さうで弱いあはれな番人を私達の大膽と決行とをもつて救ふために私達の三つの神器を取りかへして來なければならない、三つの神器はそれでよいとして私達のなほすゝんで考へねばならぬのは、賴みもしない同性の代表者たちの身の上である、彼の人達は一面に今云つた樣な女の光榮を異性の前に輝かしてゐる、而も他の一面に於てあさましいまで醜い姿を隈もなくさらしものにして、人のふみにじるにまかせてゐる、ふみにじるのは誰である、私達女性が生んで女性が育てた男性ではないか、あゝ終なき復讎よ、何時までも走馬燈の樣に、囘轉されてゆくのであらうか、私達は、馬鹿らしい程、詰らないくだらない不經濟な心勞から救はれる爲に同性を救はねばならぬと云はうか、同性を救ひ同性が責任を負ふて向上させてゆくべき異性を救ふ事によつて馬鹿らしい詰らないくだらないあさましい不經濟な心勞からはじめて救はるべきだと云はうか、兎にも角にも救ひの鍵はこゝらにかくれてゐさうである、女性が女性と一致を缺いで女性が愛の心を失ふて相互にソット睨みあふてゐる樣なこの世の中では無邪氣な男性はかぎりなく墮落する。それによつて女性が又その復讎をうけるのは悲しい因果律である、私達は根本的な立場に立つてむしろ藝者を救へと呼びたいのである、底のない虛榮心がいかに無垢なたましひをまどはして罪のふちに沈めるかを思ふ時に震慄せざるを得な

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いのである、藝者の親は異口同音に『氏なくして玉の輿』といふ言を繰り返してゐる、無責任な考へのない著述家が、宮城野しのぶや與市兵衛の娘や稻川の女房を賢女烈婦とほめそやしてまだ白糸の樣な少女の心に血の樣なあとを印してしまふ、センチメンタルな、而してすべてを藝術化して見たがる樣な一種の趣味がどの位聖い靈を譯もなく罪の淵に誘なふか、高尾の歌と云つて歌ふを聞けば—

もみぢ葉の青葉に繁る夏木立、春はむかしになりけらし、世渡る中のしな〳〵に、我は親はらからの爲に沈みし戀のふち浮びもやらぬ流れのうき身云々

といつてゐる、こんなのを歌ふてはあはれな小さい藝術家、親の爲身を賣つた女は涙に媚びる或るものを感じて快い悲哀を味ふてはあはれな自分を客觀し同情をよせて慰めとしてゐるのである、さうして無智から來ると云ふ罪のふちに日に夜に段々沈んでゆく、こういふ人が三年經ち五年たち十年經つうちに一ばしの藝者となつて社會の問題となるのである。

藝者を公會に出さぬといふ事は私達が社交といふ事についての使命を自覺しもつてゐるものをみがいて役に立つ樣にする爲にも必要であるが、又彼の人達の殆んどすべてがかゝつてゐる『玉の輿』病を幾分かでも蔓延させぬやうにするのは後から來るものゝ同じ危險な投機的な試みをやめさせて、人格の尊嚴と實力の價値と云ふ事を知らしめるたづきにもなるのである、むしろその方が主であつてよいと思ふ、題にくらべて論が餘りに野暮になつた、も少し粋にさらりといへさうなものである、そこが私達の長所なのか短所なのか…………あの人達は唄ふていふ—

柳やなぎで世をおもしろう、受けてくらすがいのちのくすり、梅にしたがひ櫻になびくその日〳〵の風次第…………

又曰く

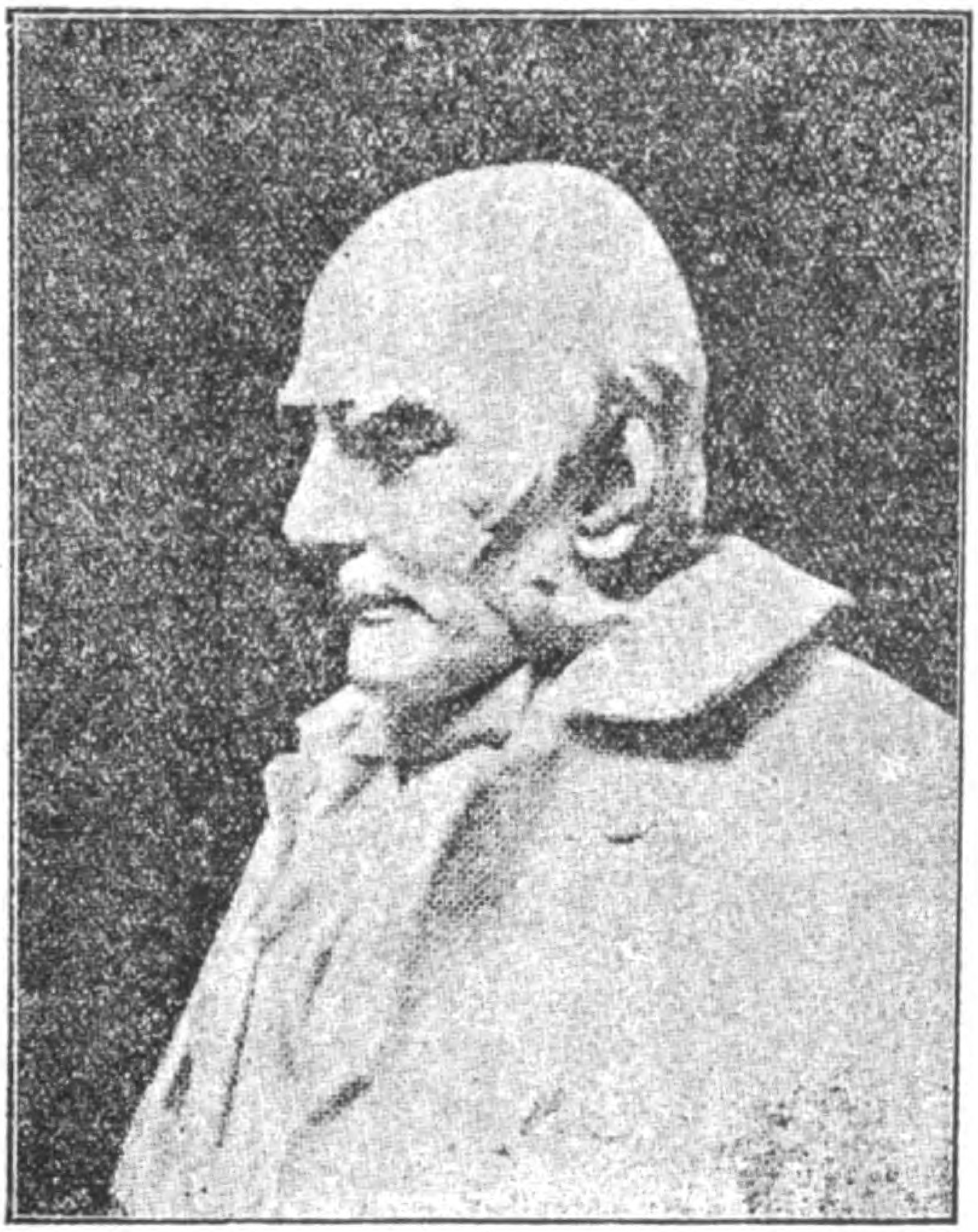
何をくよ〳〵川ばたやなぎ、水の流れを見てくらす

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人種改善學の創立者

露子

　私は本年から本誌の紙上をかりて、人種改善に就ての議論を紹介し、又手近かな所から人種改善學の教ゆる所を實行することに力を致したいと思ふて居る。就ては先づ此の學の創立者フランシス・ガルトン先生を紹介しておきたい。
　ガルトンは進化論の發見者として有名なチヤーレス、ダアウキンの從兄で千八百二十二年二月十六日、英國のバアミングハムに生る、若かき時に醫學を修め、次で亞細亞に旅行したが、斯かる間に、次第に彼の頭に人種改善に就ての意見か組立てられたのである。
　人種改善學と云ふ文字が、初めて發表されたのは、千八百八十三年に刊行された彼の著『人間の性能』に於てゞあるが、彼の頭腦の中には千八百六十五年頃、既に議論の大體は組立てられて居たと云ふことである。
　彼が其の說を發表した當時に於ては、元より之れを顧るものが尠なかつたが、千九百〇四年に至りて、社會學協會は彼の說の普及を援助することとはなつた。ソコで彼の說が大に注目さるゝに至り、千九百十一年、彼の死去するまでの間に、人種改善學協會、人種改善學評論、及び人種改善學實驗室などが設立さるゝに至つた。而して其の死後直ちに倫敦大學に人種改善學の講座が設けらるゝこととなり、今此の講座を、ガルトンの親友カール・ピヤソン教授が擔任して居るソウである。



ガルトン氏

　ガルトンの血統の非凡な血統であることは、彼がダアウキンの從兄であるのを以ても分るが、彼の父なぞも大變統計的の才能に富んで居たと云ふことである。彼は千八百五十三年に結婚したが、獨りも子なしである、人種改善學の創立者に一人も子がないとは、一寸お可笑しく聞える。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結婚と健康診察

結婚に際して、前以て其の男女なり、男女の親達なりが、互に先方の財産、血統、乃至は品行をも調べる習慣はあるが、お互に其の身體の健康如何に就ては調べない、素人眼で見て病人でなければよいことになつて居る。其の爲めドンナに多くの悲惨事が、結婚後の男女の身の上に起りつゝあるか。手近かに醫者があつて、至極容易に健康診斷をして貰ふことが出來るのに夫れを怠つて、後ちに悔ても及ばぬ馬鹿を見て居る者がドンナに多きか。此の悲惨事を全滅さす爲めに、私は我國にも是非、結婚の約束を結ばんとする際には、男女の間にお互の健康診斷書を交換するの習慣を拵へたいと思ふ。

夫れで本號より以下數號に亘りて、本問題に對する名家の説を紹介して世論を喚起するに努めたいと考へる。本號にては、高田畊安先生と、ドクトル羽太鋭次先生の御説を紹介して置きます。

一　學士　高田畊安

肺病の人で自分では其の病氣のあることを知らない者が尠なくないから、是非結婚前に醫師の診察を受けて見る必要があると思はれる。獨身で居ては別に差支へぬ程の肺病でも、結婚すると病勢が進むから、結婚に其の健康の堪へ得るや否やを、醫師に診察して貰はずに結婚するのは危險です。

婦人の方に肺病のある場合でも同じことである。結婚しても子供のない中はソンナに働かなくてもよいとしても、姙娠すると中流以下では自から出産の準備をせねばならず、自然忙がしくなるので病勢がすゝむ、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

幸にしてお產が濟んでも乳を飲ましたり、小供の世話をしたりに、殆んど晝夜身體の休まる暇がないので愈々病勢がすゝむ、だから男女に拘はらず、肺病患者は全治してから三ケ年後でなくては結婚してはならない。

けれども日本には、昔から結婚には仲人を頼んでお互に先方の財產や系統を調べる習慣はあるが、まだお互に醫師の診察を受け、健康證明書を取り交はすことは、上流社會でまゝ行はれて居るのみで、殆んど實行されて居ない。ソレで日本にも早く此の事の行はれる樣にしたいが、私は別に夫れを法律で强制しなくても、一人でも二人でも其の必要を感じて居る人が實行して見せ、一つでも二つでも實例を增して行けば善いと思ふのである。先方の感情を損ねはせぬかと氣づかつたり、氣の毒に思はれたりして、云ひ出し難いことではあるが、其所を押して實行する人が殖えると、直きに夫れに倣ふものが殖える。

話は變るが序手であるから申して置きたいことがある。夫れは婦人は何んでもかでも結婚せねばならぬと云ふ思想である。事情ありて結婚の出來ぬ人とか、健康が結婚を許さぬ婦人は、何んでもかでも結婚しようと云ふよりは看護婦とか何とか人の爲めになるものになるがよい。看護婦になつて、死にかけて居る人を救ふと云ふ事は、赤ン坊を生むより決して劣つては居ない腹を痛めて產むのはイクラ產んでも一年に一人も產まないが、看護して病人を救ふと云ふ事は、幾人でも出來る。實際一に看護、二に藥と云ふ位で、其力は偉大である。又命の親として非常に有難がられる。病氣の時の事は忘れられないものである、夫れは米國に看護婦に何十萬弗やつて吳れと遺言しておいて死んだ人があるのに見ても分る。繰り返して云ふ、婦人は誰れでも結婚しなければならぬと云ふ思想を、是非打破して了はねばならぬと。

二

ドクトル　羽太銳次

大阪高等醫學校で生徒二十四人を診察して見た所、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

其の中の十六人の血液に結核菌があつた。少しも病狀の外に現はれて居ない人にでも、斯く血液中に結核菌のある人が多いのである。而して結核菌があつて多少肺病になりかけた人は、ウツカリ結婚すると命を失ふことになる。今より七年前に或藥局生が或産婆と結婚した。男の方に肺尖カタルがあつたから近寄らせぬ樣に注意はして居たけれども、そうも出來ず、明治四十年に結婚して、小供が一人生れたが、男は四十二年に死んだ。

痳病や梅毒の方で云つても、先達、大學で七十六人を調べたら、其中二十六人は女學生から、七人は藝者から、二人は妻君から傳染した梅毒患者であつた、それ等の婦人は又元より他の男子から傳染したものである。斯く素人の男女の中にも梅毒のものが多いのであるから、醫師の健康證明なしに結婚するのは無法である。素人は膿が出なくなればモー全治したものと思ふけれども、痳糸から細片が見えると、それが縱ひ十度に一度、二十度に一度であつても、精液と共に出るから、實に危險で、急性痳疾になつたり、慢性痳疾になつて現はれたりする。夫婦間の痳疾は大抵中和するけれども、十年後になつてからでも、久しき間に慢性になつて出ることもあるから危險である。

十年位前に田舍の呉服行商の娘が、或商人に嫁した所、夫に痳病があつたので、一ケ月とたゝぬ中に傳染して腎臟膿瘍を起し、遂に九月に死んだ。或急性痳の人が妻を娶りて直ちに妻を子宮疾に罹らしたが、之れは早く手當をしたので幸に全治した。又知人で今の中央大學、其の時分の法學院に這入つて居た男があるが、彼は豪傑氣取りで盛んに酒を飲み、淺草の六區へなどもセツセと通つた。其結果梅毒をうけて居つたが幸にも早く局部が直り、髮が少し拔けた丈けで全快と思へる程になつた。ソコで安心し妻帶した所が、妻は二回ほど流産し、自分も試驗に落第した。梅毒にかゝると腦に來るから、彼の梅毒は全治して居なかつたのである。其後彼は猩紅熱にかゝつたが普通の人ならば治る所を、梅毒に罹つて居た爲めに、血管がかたまつて居たから心臟痲痺で死んで仕舞つた。

右の樣な實例から見ても、一流二流の大醫の證明書を取り交はすことが、結婚に際して是非必要と云ふことを切實に感ぜざるを得ぬ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

瀧口入道より尼横笛へ

高安月郊

二

深山の奥にも春は來て杉の木の間に花は咲き候、まいておんあたりは荒れても古き都近く昔ながらの八重櫻さぞかしと思はれ候。さても此程はよもやと思ひしおんかへし、殊にこぞの秋嵯峨へ來たまひしも同じ道行かんとのおん心なりしとはいよ〳〵はづかしき吾振舞、胸轟きしもことはり、淵の面まで臨みたまひしとは、ようぞ、ようぞ思ひ返したまひし、さらずば、生きながら地獄に落ちて、悔と嘆に火水の責うけ候はんを、振りかへりて法の山ぶみ、わかれ〳〵に入りたまふとは、まことに此目相見ず、此言葉かよはずとも、同じ世に同じ道行く同じ心ありとばかりにて、山の中のさびしさもなぐさめ候。これぞ眞のさびといふものにや。嵯峨のさびは人の世いとはしく、しかも獨居のさび腸を斷ちて蟲の音、鹿の音、何故とも知らぬ涙となり候ひしが、今は其悩解けて後のさびしさ、鳥の聲もあはれ、花の色もあはれ、月の光もあはれ、日の景もあはれ、心なき山がつもあはれ、心合はぬ僧たちもあはれ、詣で來る里人もあはれ、聞こえ來る世の樣もあはれ、とこしへにちつるゝあめつちもあはれ、其あはれまたなつかしく、しかも其なつかしさまたさびしく候、兎にもかくにもさびしきは斯道の旨か、此世の眞か。さてはかの圓位ぬしの跡ふみて、西に東に處定めず、行かばやとも思ひ候しが、吉野の奥のさびしさに堪えし人すら、鴫立つ澤の秋に泣きしとは何故、そよやかの人にも妻あり、子あり、それを捨てゝ嵯峨に入られしは我等程のもつれ無かりしも、人の身の定無さ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

浅ましの世の亂に妻子より先眞の道知らん爲なりしかさはれ嵯峨も花見にとむれ來る人わづらはしく、深山に入りてやがて出でじと思ひながら、また出でしは花ちりなばと待つ人の爲にてはあるまじきに、更に昔の都を過ぎ、柳櫻は煙となり宮は唯礎ばかり、館は草の原となり、六波羅樣は塵となり、木曾の男さへ露となりしを、見てはいかなる歌よまれけん、まいて昔の家の前過ぎ、門に遊ぶ兒、翠簾洩る衣の色見てはいかにいかに覺えられしぞ。我は其家も無く族は西の海に漂ひ、日景は東に耀き候を其方へ下るも、澤の秋といづれ、さりとて西へ行きていよ〳〵迫る昔のゆかり目のあたり見るも雲の樣には思はれざるべし。さては尙、此所に留まりて、祖師の跡ふまんとつとめ候へばまた密敎のいぶかしさ、師もこゝに長くは留まりたまはず屢々都へよりたまひしは何故、內裏にも出入したまひて、時の帝のお覺えさへめでたかりしとは何故、法の外に書を能くし、畫を能くし、假名文字まで作り出でたまひしも何故、月は大悲の霧に籠らず、大日の光と照るは何故。或夜おぼろの奧深く分け入りて大師堂叩き候へど、扉開かず、谷も默し、山も默し、木も默し風も默し、あめつち總て涅槃に入りたるかと思へば、やう〳〵頰に覺ゆる息は何より、微に漂ふ香はいづく苔か、花か、墓にも苔は蒸して、苔にも花は咲き候か。忽ち驚く鳥の羽ばたき、墨の樣なる杉の梢も巢とは致候なり。これも空か、かれも空か、花は散りて又咲き、鳥は立ちて又巢つくるも空ならば空とする心何に生くらん、空とする心空に過ぐるまに花は實り、鳥は雛育てゝ何と鳴くらん。花と見、鳥と聞く身夢ならば、色も無く、聲も無き現餘りにさびしく候。さびしき現に醒めてあはれとも思はぬが好きか、うれしき夢見て悲しきもつれに泣くが好きか、好くとも惡しくとも尙見る夢は何のなごり、醒めて本意無く、人の夢さますも共にさびしき心地するは何故。あはれ吾胸の底よりつく息は何、吾心の巢より立つ鳥はいづくへ昔見し花の都か、そこも早荒れに荒れて、返り咲きするよしもなからん。今の世にときめく鎌倉、弓矢より法の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いくさ、それもまた甲斐なかるべし。吾夢は、吾心は都の秋は回る深山の春、これぞ殊に空か、空より空を經て更に見る夢の現、遂にこれ涙か、同じ心ゆきかよひても唯涙ならば何の甲斐や候べき。此涙衆生に廣げても尚涙ならば何かうれしく候べき。涙の中にながらふるが眞の道ならば、日は露を照らす爲か、涙涸らして住むが法の心ならば月も餘りに寒く候。また師も友も無き斯道、妹と思へとは、うれしくもまたくるしきおん言葉よ、妹ならば前のさびしさもあるまじく、後のさびしさ尚あるまじ、さびの底叩きもせねば、解けてまた結びもせじ、さりとて外にいはんかたなきおん身の上、いかなればたよりしにけん、いかなればまた此筆執りしぞ。其爲にあはれ解きて、其爲にまたもつるゝ心は眞に果も無きものに候かな。さてはまた出ださじ、火にや投げん、それも尚炎となるべし、谷にや捨てんと立出で候へば、先へ流るゝ落花幾片こはいづくより吹かれ來にけん、こしかた行末知られもせぬ颪に我も任せて

横笛どの　　阿淨

雀

（新案イソップより）

或所に大變氣儘な夫がありましたが、或時御飯の時に、一粒の砂を齒に嚙み當て、烈火の如く怒り、茶碗を放り投げて妻君を罵りました。恰かも此の時に庭に落ちたる米粒を雀が來て拾て居るのが、窓玻璃を通して妻君の目に見へました。スルト妻君は、靜かに夫に向て、あなたマアあれ御覽なさいと窓玻璃の外を指示しました。夫は何んだと、一寸と振り向いたが、夫の眼にも雀が見へました。暫らく考へて居たがハツト悟り、己れが惡かつたと妻君に謝罪しました。一体此の夫は何を悟つたのでしようか。

己れは御飯の中に一粒の砂があつたとて怒つたか、雀は砂の中から一粒の米を拾ふて居る、贅澤を云つちや罰が當る。

と氣付いたのでしよう。皆様下らぬことに腹を立てゝ、雀に笑はれぬ様にしようぢやありませんか。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

カシタンカ（第六）　チエホフ作

不安な夜

小母さんは睡つて夢を見た。邸番人が笛を持つて彼を追駈けて來る、で、彼は餘りの恐しさにとう〳〵目を覺した。

室の中は森として、眞暗で且つ息苦しかつた。蚤に咬はれた。小母さんは前には暗がりを少しも怖がらなかつたが、今は奈何云ふものか、彼はそれが恐しくて、吠えたくてたまらない。隣室で主人が大きい聲で溜息をした少時經つと、外の小舍で豚がフル、、ッと云ふ。其後は又もひつそりとなつて四邊に音もない。で、彼はさう云ふ時には何時も食物のことを思ひ出してゐると、幾分か氣が紛れるのであつた。彼はふと思ひ出した。今日猫のフェオドル・チモフェーヰチの許から鷄の足を盜んで來て、それを客間の戸棚と、壁の間の酷い塵埃と、蜘蛛巣だらけの中に隱して置いたことを、出來さへすれば今行つて見て來たいものだが、其足がすつかり其儘に殘つてゐるか、奈何だか?、或はひよつと主人がそれを見付け出して食べて了ひは爲ないだらうか。だが、朝になるまではこの室から何處へも出ることは出來ないのだ、さう云ふ規則なのだから……………

小母さんは早く眠らうと思つて眼を潰つた。彼は自分の經驗で早く眠むれば、早く眠むるだけ、それだけ早く朝になるのだと彼は知つてゐたのである。すると其時、直ぐ近くで、俄に變な、恐しい叫聲がした。彼はふい

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に驚かされて、四つの足で一度に飛上つた。その叫聲は鵞鳥のイワン・イワノヰチであつた。が、今日は何だか毎度のごと〳〵と云ふのでもなく、演説のやうでもなく、一種異樣な突通るやうな、門をギーと開けでもするやうな、尋常ならない叫聲であつた。だがあたりは眞暗で何の樣子も見えなかつたし、解らなかつた。小母さんは一層酷い恐怖に襲はれて來てウ、、、と唸つたのであつた。

さうしてまづ美味い骨を十分に舐るのに要する位な時間が經つた。叫び聲はもうしなかつた。小母さんはやつと少し落着いて、とろ〳〵と微睡んだ。彼は夢に二匹の黑い、大きい、去年のむく〳〵した毛の房のやうに股にも、兩腹にもさがつてゐる犬が來て、大きい盥から、美味さうな臭のする、白い烟の立つてゐる洗ひ流しをがつがつしながら食べてゐる。さうして時々小母さんの方を見ながら、齒を露出しては唸つて『貴樣になんぞくれるものか！』とでも云ふ風であつた。すると家から、毛皮の外套を着た農夫が、ひよつこり出て來て鞭を持つて、犬共を追拂つた。小母さんはそれ幸と直ぐ其の盥の所に行つて、洗ひ流しを食べ初めたが、たつた今農夫は門の方に行つたばかりだのに、もう又も猛り立つて吠えながら、前の二匹の犬が彼の方に飛び掛つて來た。と、思ふ中俄にまた先の帛を裂くやうな叫聲がする。

『ゲー！　ゲー！　ゲー！』とイワン・イワノヰチは叫んだ。

小母さんは驚いて飛上つて目を覺し、小蒲團の上にゐたまゝで、訴へるやうに啼きながら吠えた。彼にはこの叫聲がイワン・イワノヰチの聲でなく、誰か他のものゝやうに思はれたので。と、また外の小舍で又も奈何したことか豚のフル、、、ッー　と云ふ聲がする。

其時ぱた〳〵と上靴を引摺る音がして、主人が寢衣のまゝで蠟燭をもつて、この室に入つて來た。火影がちらちらと、汚れた壁紙に、天井に射して、忽ち暗は追出されて了つた。それで小母さんは初めてこの室の中に他の

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

もの丶誰れもゐないのが解つた。イワン・イワノキチは床に坐して、眠らないで翼を力なく垂れて、口を開いてさも〳〵酷く疲れはてゝ、水でも飲みたいかのやうに見えた。猫のフェオドル・テモフェーキチを見れば、これも矢張眠らないでゐる、大方あの叫聲に目を覺されたのであらう。

『イワン・イワノキチ、奈何した貴樣は？』と、主人は鵞鳥に訊いた。『何を叫ぶのだ、奈何した、これ、病氣か？　うむ？』鵞鳥は默つた、主人は彼の頸に手をかけて、其背を撫でながら云つた。

『お前も變な奴だなあ、自分も眠ないし、他のものも眠かさないで。』

と云つて、主人は又蠟燭をもつて出て行つた。室は再び闇となる。小母さんは又怖くなつて來て、鵞鳥は叫ばなかつたが、何か又も變なものが、暗がりに立つてゐるやうに見え出した。それで其物がたゞぼんやりした影だけで、定かに形が見えないので、其れに嚙付くことが出來ないから、猶更にそれが彼には恐しかつた。それのみならず彼は何だか今夜惡いことがありさうに感じてゐた。フェオドル・テモフェーキチも矢張不安に堪へぬやうな樣子でゐた。彼は其小蒲團の上で、何かもぢ〳〵したり、わさ〳〵したりしてゐた。欠なんぞをしたり、頭を振つたりして。

何處か往來で門を叩く音がする。外の小舍で又も豚がフル丶丶ツ！と云ふ、小母さんは前足を伸して唸つて頭を其足の上に置く、門を叩く音や、奈何云ふ譯でか今夜は眠らない豚の唸りや、暗がりや、森とした寂しさなぞは、恰もイワン・イワノキチの叫聲の悲痛な物凄さと同じやうに、彼の心に強く悲しく、氣味惡るく映つたのであつた。何の爲にさう不安なのか、さうも恐怖に襲はれるのか？變な影は誰か？　忽ちに小母さんの前にピカリと二個のぼんやりとした青い閃光が燃え上つた。それはフェオドル・テモフェーキチが、これまでにはつひぞないことだが、自分の方から小母さんの方に近寄つて來たのだつた。何の要でだらう？　だが小母さんは彼に何の要とは問はないで、たゞ彼の足を舐めてやつたり、靜かに聲の調子をいろ〳〵に變へては啼いたりした。（未完）

瀬沼夏葉譯

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ナイチンゲールの新しき傳記

内ケ崎作三郎

一體人間は偉い人を神樣の樣にして了ひたがるものである。ナイチンゲールも其の流儀で之れまでの傳記では、血も涙もない神樣の樣にされて居たが、今度新しく出版されたイトメンクックと云ふ人のナイチングール傳によると、ナイチンゲールも普通の人間で、獨身生活をした爲めに淋しさを感じて居たと云ふ事も書いてある。

千八百二十年に其の母が父と共に旅行中伊太利のフロレンスで彼女を生んだ、フロレンスナイチンゲールと云はるゝのは其の爲めである、お父さんはダービシヤーと云ふ處のユニテリヤンの信者で、自由クリスト敎信者であつた、神學よりは人道正義を重んじ、貧民や不幸なる人々には能く同情を寄せた人であつたからナイチンゲールは自然其の感化を受けて幼き時より同情心の多い人であつた。

ヤ、長じて從兄から結婚を申込まれたことがあるが氣に入らないので斷つた。其後モー一人、熱心な求婚者が現はれて、數年間ナイチンゲールを斷念することが出來ず、切りに彼女に承諾を迫つた。

ナイチンゲールも其の人をいやだとは思はなかつたけれども結婚する氣にはなれなかつた、その理由は、彼女が其頃一友人に與へた手紙の中に『自分はどうしても滿足しなければならぬ、智性の慾望がある、それはあの人にもあるだらう。又どうしても滿足させなければならぬ感情の慾望をもつて居る、それはあの人にも見出す事が出來るかもしれぬ。けれども私は又滿足を要求する道德的活動的の性質を有して居る、恐らくはあの人はそれは缺いで居るかも知れない云々、』とあ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

るので分る。ソウ云ふ事から心に非常に淋しさを懐きながら、獨身生活をする事に定めた。第三十回の誕生日に私は三十になつた、丁度キリストが傳道を開始されたる年である、モー小供らしい事やはかなき事どもや、戀愛や結婚の事は考へまいたゞ神の御心を行ひたいものである。と決心した。

（ナイチンゲール）

ナイチンゲールは結婚の爲めに、結婚すると云ふ事には絶對反對であつた、或使命を果す爲めに結婚する事ならばしたかも知れないけれども、彼女は或女には母たる使命あり、或女には獨身にて社會國家に奉公する使命があると考へた。其の後獨逸に渡つて看護事業を研究したが、英吉利に歸ると程なくクリミヤ戰爭が起つたので、自分の力で陸軍省を動かし、看護隊を造つてクリミヤに出かけた。

此の時、ナイチンゲールは自由クリスト教信者であるので、一部の人から無信論者だと攻撃されたが彼女の信仰は議論より實行にあるのだから、彼女は驚くべき感化を、傷病兵に與へた或兵士は彼女の顔を見たばかりで病氣がよくなり、或兵士は彼女にさとされて禁酒し、又或兵士は彼に動かされて貯金して郷里に送金する氣になつた。又ナイチンゲールは野戰病院の不完全なるが爲めに傷病兵士の死亡率が如何にも高いのを殘念に思ひ、看護法に關する科學的の書物をかいて、英國の衛戍病院に大改革を輸入し、印度の軍隊の病院制度を攻撃して茲にも大改革あるに至りしめた。

ナイチンゲールは決して血も涙もない女聖ではなか

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つた。彼女は強い感情を有する婦人であつた。容易に人を讃むる事なく、容易に人を許すことなく、時としては隨分人を非難もした。又容易にものを忘れる人ではなかつた。彼女は單に同情の天使であつたばかりでなく、もの事を筋道をたてゝ考ふる論理的婦人でもあつた。彼女は善行をなすにはやさしい心に加ふるに堅い頭が必要だと信じて居つた、英國風に。されば或新聞は彼女を讃めたゝへて彼女は十九世紀の大なる實際的神秘家の一人であつた、彼女は神秘家たるにふさはしい眞の苦痛を有して居つたと書き立てた。

彼女は千九百十年の八月に、倫敦で永眠した。如何なる偉い女傑と雖も、女性にふさはしい情と涙を有して居るものである、ナイチンゲールはそれを善導して十九世紀の天の使と仰がるゝ迄の大事業を爲したのである。されば感情に富み、愛の豐かなる日本の婦人は決して失望するには及ばない。其長所を發揮すればナイチンゲールにあやかる事は出來ない事はない。

……

本社の相談部

本社は相談部を設け、

(1) 職業を求むる御婦人
(2) 職業の選擇に迷ふ御婦人
(3) 家庭及び一身上に苦悶ある御婦人
(4) 結婚の事

の爲めに、御相談相手となりて、出來得る限り力を竭し皆様の親友になりたいと思ひますから、右の中の件で誰かに相談したいが生憎相談相手がないと云ふ方は遠慮なく本社相談部へ申込んで下さい。本社相談部の主任に面會したいと云ふ場合には午後六時過ぎにお出で下さい。若し又夜お出の出來ぬ方は、豫じめ時間の都合を聞合せての後に御出で下さい。

新眞婦人社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

宗教界に於ける婦人の領分

カザリン、ブースの事ども

山室軍平

（一）

私は婦人問題に就て、一向纒つた見識がありませぬ。それ故議論として、何も御参考になる樣なお話は出來ませぬが、唯實際の事實として私のよく承知して居る一つの事があるといふのは、救世軍に於ける婦人の地位のことであります。救世軍に於ては全く男女同等の扱ひを受けることになつて居ります。力量、德望、經驗の備はつた人でさへあれば、婦人にして直ちに全世界の救世軍の總督たることが出來るのである。現に今日迄にも婦人にして一國の司令官を勤めた人は幾人もあります。今も北米合衆國及び丁抹の司令官等は、婦人が勤めて居るといふ樣なありさまであります。然らば救世軍では何故そんな風に婦人を重んずるに至つたかとならば、これには種々なる原因もあることながら、其最も著しいわけは、故大將ウイリアム、ブースの夫人が非常にえらい人であつて、身を以て衆に先んぜられた結果が、こゝに至つたものであると謂はねばならぬ。

（二）

ブース夫人は其名をカザリンといひ、一八二九年正月十七日、英國ダルビイシャイヤ縣アシホルン町に生れられた。其父は一時傳道に從事して居つたが、後故あつて之を止められた。其母は清教徒風の熱烈堅實なるクリスチアンであつた。ブース夫人の人物生活は、其母に負ふ所が最も多いと稱へられて居ります。後のブース大將と相識つたのは、どちらもメソヂストの改革派といふのに投じた後のことである。其當時のブース大將は、まだ未熟な一青年宗教家にて、前途の方針も立ち兼ねる場合であつたから、許婚の間柄にはなつたが、滿三年の後に至り、漸く結婚することが出來たのであつた。其許婚中、兩人の間に取りかはされた手紙の中には、夫人が說教の筋書を作つて之を大將に贈り、大將がそれを用ゐて、大きに成功を得たといふ樣

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なことを認めたのがあります。お互同年の生れで其結婚せられたのは、二十六才の時のことであつた。

（三）

メソヂスト派の開祖ジョン、ウエスレーといふ人は夫人に就ては眞に仕合の惡い人であつた。若しウエスレーを良からぬ妻を有ちながら、立派に辛抱した宗教家の鑑とするならば、ブース大將は其反對に、善い妻を有つて共に同じ使命の爲に奮鬪力戰した人道の戰士の標本といふことが出來るかと思ひます。ブース大將が三十七八才の時、東倫敦の貧民窟の目も當てられぬ慘狀を見、慨然として之が濟度の爲に起つた時、若しブース夫人の同心協力がなかつたならば、彼は既に乳兒を合せて六人の子もあつた身故、恐らく之を斷行するに躊躇せられたかも知れない。唯其夫人が「私共はこれ迄も幾度か、明日何を食ふかの目當さへなく、唯神に賴みて道の爲に盡したこともあれば、今一度同じ經驗をくり返すのも、惡くはありますまひ」といふ、けなげなる同意があつた爲め。ブース大將は猛然として、其信ずる所に驀進せらるゝことゝなり。随つて救世軍といふものも亦、世に生れ出るに至つたのかと思はれます。ステッドの言に、「十九世紀の英國に四組の理想的の夫婦があつた。それは皇婿アルベルト親王とヴイクトリヤ女皇。カノン、バットラー及び夫人。詩人ブラウニング及び夫人。又ブース大將及び其夫人が是れである」といふてあります。蓋し實際を穿つた說でありませう。

（四）

母としてのブース夫人の事は、殊に世に名高いものである。ブース大將に八人の子があつたが、何れも揃ふて人並みすぐれた人物となられた。現に其長子ブラムエルは二代目の大將として、全世界の救世軍を總督して居られる樣なわけであります。何も世襲制度の爲ではない。救世軍中他に並ぶ者がない爲に、前大將の後を襲はるゝことゝなつたのである。ブース夫人は子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

供等が幼ない時、之を膝下に集めて神に祈るに當り、「彼等の中一人にても成人の後ち惡人とならんよりは今の間に此世から取り去り給へ」と、言ふて居られたが其熱き涙のポタリ〳〵と、頸筋に落ちた時の心持は、子供等がいつ迄も忘れ得ぬ所でありました。ブース夫人は子供の着物を仕立てることから、臺所の仕事迄、何くれとなく、之を負擔し、一箇の行屆いたる家妻、又脫りなき慈母として、家庭をさめ乍ら。それにも拘らず、よく夫と共に其公けの事業に携はられたのが殊に注意して置くべき點であります。

(五)

或時米國から夫婦連れの宗教家が渡英して、兩人共說敎するといふので。保守的なる英國人は何れも慮外に覺えたのであります。中には講壇の上から婦人の說敎することを非難するのみならず、著述を以て之を攻擊する宗敎家もあつたので、ブース夫人は見るに見兼ねて筆を執つて「婦人宣敎論」といふ一文を著はされた。而して婦人が男子と同じく神と人との爲に働くのは當然であることを論じられた。の筋がよく立つて居る上に、其文字に熱がある、信仰が顯はれて居る。一眞に堂々たる宗教上の大論文でありました。夫人は斯くして婦人が講壇に立つて道を傳へるのが、眞理に合ふことだとは主張せられたが、扨自分では未だ中々之を實行するには至られなかつた。といふわけは、ブース夫人は至極內氣な。貞婉なる淑女であつた。それ故愈々舊來の習慣と戰ひ、世間の反對を排して、自分から講壇に立たるゝ迄には少からぬ時日を要したのであります。

(六)

併し乍ら夫人が愈々其確信に驅られ、至誠止むを得ざるの精神に動かされて、一度講壇に立たれた時には忽ち當時の人心を聳動する樣な大說敎をし出されたのである。餘り其感化の力が大きいものであるから、果は婦人の說敎に反對したる人々も、相顧みて「併しブース夫人ほどに有力なる說敎をなし得る者は、男子の中にも殆んど無いのであるから、それを唯婦人たるの故を以て抑制し樣とするのは不道理ではないか。婦人の講壇に立つことに反對する者は、先づ往てブース夫人を男子に變生せしめたが可らう」と言ふ樣になり。いつの間にか、流石は保守的なる英國でも、ブース夫

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人の説敎は格別のものとして之を通す程になつた。しかも夫人は前言ふ如く、八人の子供の母とし、ブース大將の妻として、脱りなく家事を理めて居られたので左程の大説敎大演説の原稿も、洗濯物に火のしをかけたり、又は食事の支度をしたりする間に、紙片に一寸書き付けられた樣なのが多かつたといふのは、感ずべきことと謂はねばなりませぬ。

（七）

ブース夫人の著述は大概其說敎講話の筆記をまとめたものゝ樣である。「進擊的基督敎」「世俗的基督敎」「實際的宗敎」「ゴッドリネス」「救世軍と國家及び敎會」等が、其重なるものである。別に夫人の認められたる書翰の類は幾らあるか知れない。其親や、夫や、子等に與へた手紙、救世軍人に與へた手紙、さてはヴイクトリア女皇、グラッドストン翁、ジョン、ブライト氏等を相手に認められた 手紙など、多くのこつて居る。ヴイクトリア女皇に 奉 られたるものゝ中には、ステッドが誘拐せられた婦人の事を論じた爲に、誤つて入牢したのを憤慨し、之が解放を訴へたものなどがある現に有名なる巡回傳道者チャプマン氏の如きは、ブース夫人の傳を讀んで感奮し、それから巡回傳道者となつて、現在其方面の世界第一流の人物となつたのであると言明して居ります。

（八）

救世軍に於ける最高の參謀として、ブース夫人の智惠力量は遺憾なく實際の事業上に發揮せられて居る。救世軍に嚴正禁酒主義を持込んだのは夫人の力である戸每訪問の傳道法を持込んだのも、制服を定めて一面世の流行を追ふ者に反對すると共に、一面旗色を明かにして道の爲に戰爭することを持込んだのも、皆夫人の發意であります。克己週間といふものは、亦ブース夫人が幼少の時、一週間砂糖を絶つて其代金を海外傳道に寄附せられたのに淵源する。社會救濟の大策「最暗黑の英國」といふブース大將の名著は、一章一章 悉く其夫人と相談した上にて、著はされたものださうで

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ある。ブース夫人の言葉に「私は今にして一箇の婦人たるは、天使の長がブリエルたるよりも幸福なることとを知つた」といふてあります。而して今日世界各國に於ける幾千幾萬人の、救世軍の女士官、女兵士の活動は、皆實に此ブース夫人に由て開かれた道を、辿つて居るものだと謂ふて差支ないのであります。

（九）

一八九〇年十月四日、ブース夫人は六十一歳を以て世を去られました。其遺言の一つにいふ。「善く生きんことを努めよ、死は恐るゝに足らざるなり」と。而してこれは夫人の飾らざる實驗を告白したる言葉であると思ふ。先年老大將ブースが日本に來朝の砌、殆んど凡ての演説々教の折に、十七八年も前に死別れた其夫人の事を思ひ出し、「マイ、ビユーチフル、ワイフ」と語り出でられたのは、大方今も聞た人々の記憶にのこつて居ることかと考へます。斯くしてブース大將が「救世軍の父」である如く、ブース夫人は亦正しく「救世軍の母」と呼ばるべき人物でありました。而して此驚くべき偉大なる婦人の生涯は、其儘に、婦人の宗教的方面に於ける領分の、如何に廣大なるものであるかを、私共に語るものではありますまいか。

（十）

私は最早私の此物語を終りたいと思ふ。目下日本の救世軍は、まだ小さいものであるが、それでも婦人の士官ばかりで一小隊を受持ち、隨分惡い風俗習慣の中に生きて居る男子女子を導いて、續々信仰の道に入らしめて居るものが幾人もある。又婦人の士官で毎日の樣に警察や監獄を巡回し、又は上野停車場あたりに出かけて、東北地方から誘拐せられて來る婦人等を救濟する者もあり。或は婦人ホームを受持つて、藝娼妓に墮落して居つたものなどを感化し、又は頼邊なき少年子女の救護に盡力し、或は軒別に貧民窟を巡回して、其病人を慰問し之に福音を説て聞かせて居るものもあり何れも相當の成績を擧げて居ります。ブース夫人の言葉に「眞の新しい婦人とは、基督に由て新に造られたるもの丶謂である」といふてある。私共は基督に救はれて他人の救の爲に盡瘁する、眞新婦人を救世軍の中に有して居ります。而して尚も前に申上げたブース夫人流の、眞新婦人を尚も多く、日本の宗教界に見たいと熱望して止まざるものであります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

蝶子夫人を見たまゝ

丹いね子

マダムバタフライは伊太利作曲大家シアユモ、プチニー氏が、日本の娘を女主人公として作曲せしものにして、此の曲一度歐洲歌劇界に出るや頗る高評を博したりと云ふ。

高折周一氏同夫人スミ子は世界各國を巡業して此のバタフライを演じ、實に彼の地の歌劇界を震駭したものである。此度び高折夫妻は久振にて母國を訪問し其の土産にと帝劇に於て一幕演ずる事になつた。

私は一種の興味を感じ、木枯風寒き一月五日夕暮れ帝劇へバタフライを見る爲に行つた。

バタフライの概しは、日本長崎市にお蝶さんと云ふ美しい娘があつて、長崎港碇泊中の米艦の一士官と相思の仲となり、親の意見に反して士官と結婚し一子までも擧げた。然し士官は母國に妻があつたが、お蝶さんの眞實の情愛に動かされて、遂に結婚したのである斯樣な有樣であるから溫かな鴛鴦の夢醒めやらぬ中に士官は歸國の時期がせまり、懷しき日本を後にして米國へとおもむいた、殘されしお蝶さんの佗住居の一幕を帝劇で演じたのである。

靜かなオーケストラのオーヴチユアーが終るや幕を開くと長崎市の蝶子夫人の宅である、舞臺の正面に欄干があり、欄干から遙に港が見へる、右手には箪笥、金庫などが置いてあつて左手には神棚がある。今しも下女鈴木(音羽かね子)が震鈴をふりつゝ

鈴、伊奘諾、伊奘册尊、猿田彥、奥樣のお歎きを薄らせ給へ

と一心に祈つて居ると、此方のお蝶さんは沈默して、思ひにふけつて居るが、やゝあつて

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

蝶、鈴木、私等は今にも餓死するではあるまいか、と問へば、下女は金庫より金を持つて來て

鈴、奥様、お金はまうこれきりしか御座いません、早く旦那様がお歸りなさらなければ、私等は如何なる事か解りませんから

と云へば、夫人は信ずるものゝ如く、

蝶、旦那様はお歸りになるんだよ、お立になる時も私等の事を呉々も領事様にお頼み遊したし、亦此麼立派な金庫や家までも置いて下さつて、所帯向を細々と御世話下さつたんだもの

下女は夫人のあまり良人を信じ過ぎてる言葉に、呆れて

鈴、私には解りません、これ迄に旅鳥がもとの舊巣へ歸つたといふ事を聞きません

との言葉終るやお蝶さんは憤然として下女の手を取り

蝶、お默りなさい、お默りなさい、
旦那様がお立の前に「貴郎は屹度お歸り下さるでせうネー」とお尋ねしたら、旦那様は莞爾笑つて「オ、私のいとしい若奥さんよ、私はあの暖い春の日、胸の赤い駒鳥が巣を作るに忙しい比、私はバラの花をお土産に持つて歸つて來ませうネー……旦那様は屹度お歸りになるよ、サー鈴木、私と一緒に「旦那様はお歸りになる」と云つてお呉れよ」

と頼むので、下女は心を慰さむる爲、仕方がなしに

鈴、旦那様は屹度お歸りになります

と言つて泣き倒れる、お蝶さんは开麼事は知らず眞實は面に溢れ微笑ながら、靜かに立つて海の面を指し、日頃の空想が實現したかの如く想像して

蝶、うらゝかな晴渡つた日に、私は海面を眺めて居ると遙か地平線から絲を引いた様な煙が見えるでせう、煙がだん／＼近くなつて來るとそれは嚴然しい軍艦であります、その中にはなつかしい旦那様が乘つて被在る、あゝもうこちらへ、歩いて被在る、私はお出迎に行かないよ、行かないよ、そして丘の上に立ちませう長い間待ちませう、どんなに長く待つてゝも構はない、あの方は遠くから「お蝶さん」と呼ぶでせう、私

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は返事しないでそつと姿をかくしませう、久振りで逢んだもの、少しはいぢめて上なくては………でも死ぬる程いぢめては可愛そうよ、
するとあの方は氣を揉んで又呼ぶでせう「可愛い　オレンヂの花のやうな奥さんよ」そうしたら私はどうしやう、あゝ幵麼つまらぬ取越苦勞なんか止めて仕舞ふ旦那様は乾度お歸になるんだもの、私はよく解つて居る」

と云ひ終るや失神して倒れる、女中は泣く／＼抱おこし、いつもお蝶さんが海を眺める椽側の柱に倚かゝらせる、春の長き日はいつしか暮れて黄昏となる、黄昏から夜となつて灣内碇泊の船はぽつり／＼と灯をとぼす、折から夢の如く淡き朧月が上つて障子に松葉を描く、春愁孤閨いとゞ身にしみて堪へ難きお蝶さんは、大理石の如く動かず沖を見つめて居る、月は油氣失せし鬢の毛、血の氣なき青き顔をてらして居る樣は物寂しい感じを起させる、折から遠く欸乃の聲が餘韻嫋々として聞こゆ、あゝ只一つ愛の綱をたよりにして居るお蝶さん。愛より他に得るものを知らぬ優さしいお蝶さんの心は………

陰欝なオーケストラで幕が下りるとダークチエンヂとなる、此度は變つて華やかなオーケストラで幕が開くと櫻花眞盛の場面である、そこへ藝者が俥に乘つて來て「櫻／＼彌生の空」と片手に舞扇を持ち、片手に日傘を持つて歌ふ、後から袖の長い着物を着た半玉が大勢出て來て「チヨンキナ／＼」と歌ふ「赤い蹴出をちら／＼と出して舞ふ。

私は前のお蝶さん其の者は如何にも日本の娘らしい可愛らしい味を持つて居るが、後のチヨンキナ踊は國辱された樣な感じがした。（終）

極樂か地獄か南洋か北極か
君を見る目のなき國に住まむ

女王何か女神何かあらん我一人
女一人と愛でらるゝ幸

紅花

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女子放言會

吉川たみ子

會名からして突飛ですもの集る人の奇拔なのは申すまでも御座いません、先着の二人が新らしき女の先覺をもつて任ずる松山初江女史に田原秋野女史、第二着が女流文壇に其人ありと知られたる大野春湖女史に金子秋葉女史、つゞいて女醫神山つね子女記者川路よし子法學士夫人濱田千代子辯護士夫人原あさ子女教員早川きん子のめん〳〵ずらりと席定まるや、松山初江女史先づ議長の態度をもつて

（松　山）

皆さん今日はよくこそ御來會下さいました、御承知の通り我々女子につきましては、あらゆる研究問題が澤山眼の前に横はつて居ります、その問題が各方面にぶつかつて種々樣々の出來事を生じて居ります、女子に對する誤解、侮辱、壓制、不倫などは皆この問題の解決せられざるに基因する事が多いと存じます、我々先覺者たる者はどうしても之を看過して置く事は出來ませんこゝに大に之を論じ、之を究めまして、其正と認め義と信ずるところを、社會に向て大に絶叫しようではありませんか、今日は充分胸襟をお開きになりまして御研究なされがひます。

第一問は　男子の不品行に對する女子の態度

不品行にも色々御座いますが、こゝに申ます不品行は、酒を飲み色を好み一家の產を傾けて妻子の憂ひを省みないと申やうな有樣をいふので御座いますから、そのおつもりで御研究を願ひます

（早　川）

それは其人にもよりませうが、私はどうも妻たる人が充分の責任を盡さないといふことに原因すると思ひます。例へば夫が終日働いて勞れ果てゝ歸りました時、家内は取散しており障子は破れて居り子供は泣いて居り妻はぶつちようづらをして居るといふことがあれば、先づ出てしまつて奇麗にして自分を待ち受けて居る場所へ行つて樂しく食事でもする氣になりますからね。

（濱　田）

さういふことも御座いますが、又全くそうでない事が御座います現に私の知つて居ります方などは、奥さんは珍らしい美人である上に、何もかも行屆いて家事をお治めになりいつでもちやんと整頓

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

してお待ちうけをして居らつしやるに係らず、毎晩のやうに外でお遊びになりますので、ほんとうにどうしたらよいかと泣いて居らつしやいます。

（原）

私もそんな方を知つて居りますが、して見ると女の責任でも御座いませんね、私は今日のところ男子の品性が劣等で趣味の賤しい人が多いによると思ひますね。

（田原）

社會の組織がわるくて、そんな賤しい趣味を滿足させる女子を許しておくからでせう、つまり女子が自覺して人の玩弄物になるやうな者がなくなれば、男子も相手なしには遊べませんからね、どうしても女子の自覺が必要ですね。

第二問女子結婚の事

（松山）

まだ舊思想が頭の全部を占めて居る人が多いものですから、方便や策略的の結婚が多くて眞に相知り相愛するといふ結婚が行はれませんね、やはり女子の自覺が必要で、自分の理想に合はぬところへはいくら財産があつても地位が高くても嫁かぬといふことになれば、男子も人格を高め品性を養ふことになりませう。

（大野）

そうです今のやうに女が金と地位ばかりに結婚するやうな事を考へて居つては、男子もそればかりに心を集中して之を得た人はよろしいが、得られない人は妻をもつことが出來ず、女も夫をもつことが困難で、バチエラーやオールドミスばかり出來て困りますね

（金子）

一體女が夫を撰ぶに、自分より學問、教育、などが上を越して居なければ承知が出來ないといふではあまり窮屈で、夫を得ることが困難になります、××女史××女史の如きが此類です、御自分が獨身で通して居りながら賢母良妻主義をもつて女子を教育して居らるゝとは何事でせう、自分が賢母良妻になり得て始めて人を賢母良妻に導く事が出來るのではありますまいか。

（川路）

一體いつまで××刀自や××女史やありふれたお婆さんばかりを何事にもかつぎ上げて居るのでせう、あれ以上の人はいくらも御座いますね、よい加減にあんな元老株を押込んでしまつて、新進の人物を推し立てるやうにしなければなりませんね。

第三問　夫婦喧嘩　兄弟喧嘩

（原）

夫婦喧嘩の功能などゝいふ言葉も大ぶん流行してまゐりましたが、ほんとうにせい〳〵してよいものですね、私等は毎日一度は致しますわ、雨降つて地固まるとか申まして、其度に互の意志が通じて一層仲が睦じくなりますわ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（神山）

それで思ひ出しましたが私方の近所に夫婦げんくわで家賃を上げられた人が御座いますの、そんなにお笑ひ遊ばして、ほんとうの事ですよ、夫婦喧嘩の度に茶碗やお皿が近所の家まで飛びますの、あまり危險だからとて近所中から故障が起つてとう〳〵家主から立退きを命ぜられましたの、いろ〳〵談判の結果立退くかさもなくば家賃を上げろかといふことになりまして、夫婦げんくわは到底止められぬといふので、家賃を五圓上げろことに話しがまとまりましたの一寸奇抜ですねホヽヽ

一同ホヽヽ

（川路）

喧嘩のお話しなら、今一つ珍談が御座います、此間或先生から承りましたの、或所に兄弟姉妹多數同居して居る家が御座いましたが、不思議に其中らひがよく治まつて居りますので、或人が、あなたのお内はどうしてまあそんなによくお内が治まつて居りますか、その秘訣はと尋ねましたところが「それは忍ばずといふ一事ですと申しました、其人は驚いてへーい忍ぶといふことはかねて聞いて居りましたが、忍ばずとは實に耳新らしいお言葉ですなーと申ますと。

いや何事も忍んで居ると心中にいつも不平があつていつとはなしに破裂して、大喧嘩が起ります、事毎に忍ばずして言つてしまひますと直ぐに打解けてしまつていつも心からの平和をたもつことが出來ますと申しましたそうです。

一同なるほどですね。

いづれも氣焔萬丈、日の暮るゝに驚いて各家路につきました。

書翰（一）

座古愛子

音づれ

愛姉よ。私は今心の痛みに堪へませんので、凡べてを貴女に打ち明けて、この悶へから救ふて頂きたい願ひで、自分の恥をみんな、お枕許にさらけ出しますから、不便な妹の懺悔話しを、憐んで御一讀下さいませ、或る人が愛姉のお耳に初野は結婚して、また離緣

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

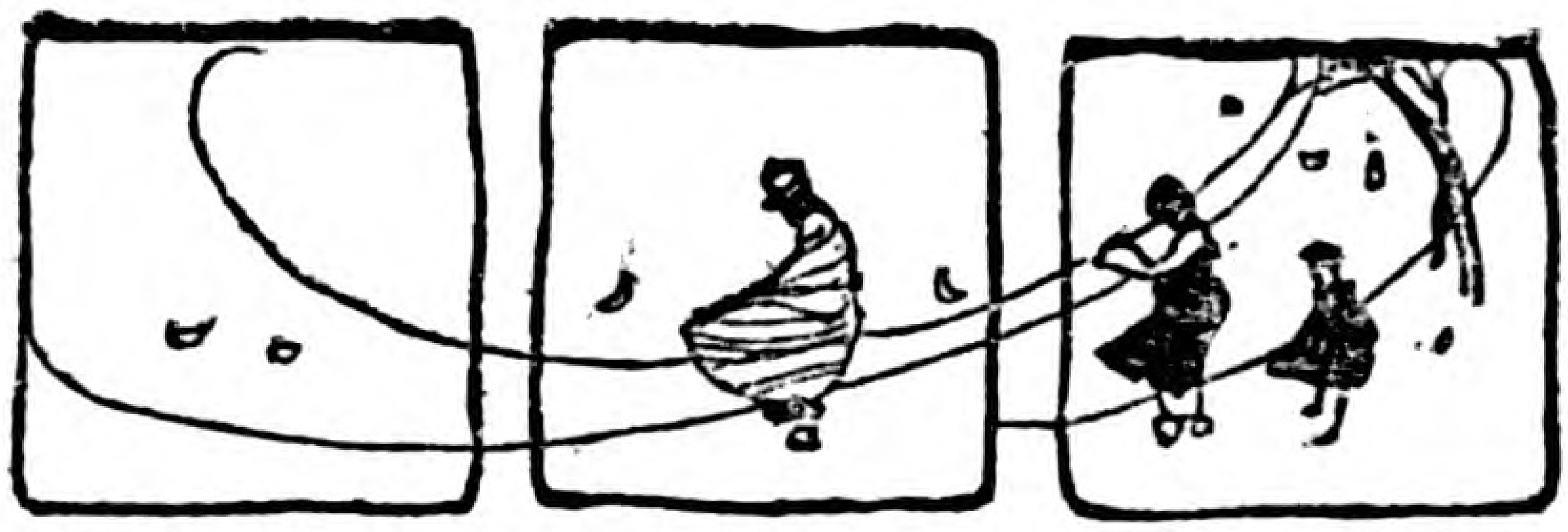
になつたと入れたさうでありますから、定めしお驚きなされた事で御座いませう。そしてこれ程愛して下さる貴女に、前以つて一言の相談もせずに縁付いて、そして直ぐ離縁になつたとは、何んたる輕卒な事をしたのであらうと、他人ならそれ見た事か。常々慰め導く師たり姉たるものに、一言の相談もせずに、勝手極はまる仕打ちをするから、天罰だとでも笑はれる所ですが、貴女はそんな酷薄な思ひを持つては下さらぬと信じますから、今日はお詫び旁々、叱つて頂く心算で、白狀致しますから、私の罪をどうぞお赦し下さいませ。

併しお耳に入つたのとは、事實はちと違つてゐます、私は結婚もせねば從つて離縁などされやう筈はないのであります、それならなぜ懺悔だの、白狀だのといふのかと申されませうが、私に取つては結婚した以上の愛情を、離縁以上の殘酷な目に逢つたのでありますから人の噂が間違つてゐても、意味に於いては同じ事、否それ以上なのであります。

最う三年前になりますが、私を父よりも母よりも、一番可愛がつて下すつた祖母が、永眠した當時でありました。私は失望落膽して、明け暮れ涙の干く隙もなかつた時に、遠縁の親族の息子で、東京へ勉强に出てゐるものが、丁度歸郷して居りまして、親しく來ては慰めて呉れました。僕が今三年經てば、卒業するからそれまで待つて居れ。成功したら初さんの足も癒やして上げる。それ位な不自由なら、專門家に掛ければ、手術をして、義足で、家事向き位出來るのに譯はない。不具者と他人は笑ふか知らないが、僕は一生初さんの保護者だよ。よしその足がその儘でも、見棄るやうな薄情な男では僕はない、安心して居なさい。三年の辛抱だ。とこんなにいふて慰めて呉れますから、亡き祖母の靈がこの人に宿つて、飽くまで私を愛して下さるのか、と有り難く、勿體なく、枯れ木にも花咲く春が來たやうに思つて、一生懸命に彼れの成功を祈りました。

幼い時から病氣であつた身は、何んの勉强も出來て居りませずこれではならぬと存じまして、洗濯、張り物、裁縫、讀書、習字と一心不亂に勉强を始めました。何んでも三年の間に、人の妻として恥づかしからぬ丈の、資格を作つて置かねばならぬと存じまして。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



寒氣は婦人の敵

顔のアレやヒヾアカギレはまだしも
朝夕の寒氣が身に浸込んでは
如何に生ひ立ち丈夫な御婦人も
腰脚の冷込みより
計らず子宮血の道を起す事あれば
冬てふ大敵を前に控へては
婦人良薬 **中将湯**を
楯とも鉾とも頼み
婦人病豫防の道を計るが
目下の急務

中将湯は子宮血の道より起る左の諸症を治す

- 子宮病
- 血の道
- 婦人神經
- 氣ふさぎ
- 逆上頭痛
- 癇高ぶり
- 夜眠れず
- 内膜炎
- 膣加答兒
- こしけ
- 下腹痛み
- 腰足冷込
- 産前産後
- つはり
- 難産流産
- 月經痛み
- 月經滞り
- 血ぶとり

定價

四日分	一週間分	二週間分	三週間分	五週間分	十週間分	二十週間分
三拾五錢	六拾錢	壹圓拾錢	壹圓六拾錢	貳圓五拾錢	四圓五拾錢	八圓五拾錢

本舗

東京日本橋通四丁目
津村順天堂本店
振替口座六〇八番

大阪市堺筋大寶寺町
津村順天堂支店
振替口座四五六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

花柳病の恐る可き事は今更言ふまでもなき事なれど之にかゝらぬ人は殆ど皆無なるは隠れなき現代の状態にあらざるかされば轉ばぬ前の杖なり苟も豫防の方法あらば出來得る限りの方法を盡さゞれば悔ゆとも及ばざるべし本品の如きは實に轉ばぬ前の杖なり世の紳士青年諸君決して僅の金を惜みて忌むべき病にかゝり玉ふな殊に旅行でもなさるときは必ずかばんの中に一組の用意を乞ふ之を買求る手數を面倒がり又は「きまりわるがる」樣の事なく弊店若くば最寄取次店へドシ／＼御注文の程歡迎致します

花柳病豫防液
ゼニール

專賣特許

「ゼニール」は花柳病の感染を豫防する未曾有の特効を有し之を装置する安全注入器は携帶至便小形堅牢なる特許品にして秘密使用に好適す。花柳病の消々恐るべき害毒を知る諸士の忘る可らざるは是ゼニール。説明書往復はがきで申込あれば進呈す

定價

特製（器械・薬液）	一組	二圓
甲種（器械・薬液）	一組	壹圓五十錢
乙種（器械・薬液）	一組	七拾五錢
薬液ゼニールのみ	一瓶	廿五錢
送料	各	八錢

發賣元 構綿水本舗 岸田吟香

東京銀座二 電京六一五一番
振替東京四七八七番

唯一の婦人投書雜誌

女子文壇

第十年二月號　一冊十五錢　一ヶ年分前金一圓七十四錢

△自己か世間か（感想）　窪田空穗
△眞と幸福と（感想）　片上伸
△宥恕（飜譯小說）　安成二郎
■歌集「さすらひ」そして私（批評）　山田邦子
■晶子氏の新譯源氏を評す　きむ子
■しづかなる朝（短歌）　若山きし子
○若い女の涙（感想）　若山牧水
○女子文壇の人々に（評論）　茅原華山

現代婦人の要求

△比志島雪子　△藤崎恒子　△宮田多賀子　△江木ませ子　△平塚白百合
△板倉はま子　△中村小波子　△森律子　△岩崎延枝子　△町田しづ江
△加藤松香　△黒須槇子　△松村らく子　△宮本けい子　△三宅安子

○一年間につゞく名流婦人日記　日向きむ子
○幸福（小說）　新妻莞
■孤獨（詩）　室生犀里
■編輯室より
■春の雪（和歌）　畔藤こと子

△小說欄（水野葉舟選）
△散文欄（谷江風選）
△手紙欄（溝口白羊選）
△短文欄（中村梢林選）

△詩欄（溝口白羊選）
△和歌欄（若山牧水選）
△俳句欄（編輯局選）
△誌友クラブ

發行所　東京丸の内　婦人文藝社　電話本局（三二九番）　全國書店販賣

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新しき時代の要求は此粋藥

外出がちの私の顔がこんなに美しいのは此の花粧水？成美液よ！兄さんもお父さんも内々の愛用家なのよ

▲成美液を用ふる男女は何時も顔が艶麗で日にやけることもなく白美を保つは外用劑として完全なる化學的白色新劑なり先一瓶を試せ

僕のにきび顔が斯く迄に綺麗になつたは矢張成美液の御蔭です、

成ー美ー液

定價小瓶二十錢◎中瓶廿五錢◎大五十錢◎持大壹圓◎送賃四錢

月やくを程よく下す藥

◎流經散（りうけいさん）

三日分十五錢●七日分卅錢●十五日分十六錢●特製金壹圓送賃不要

此藥は月經を下すに胃腸を害する副作用なく安全に自由に流下致し升三四ヶ月又は五六ヶ月の閉止も特製を連服あれば必ず效があり升▲月經異狀の爲に**頭痛**のぼせ又は腰腹痛み子宮筋ばり等奇妙にきく毎月三日分服しおけば月經止る事なし

◎愉快なる理想藥◎

外用 **平和劑**

大器入特製金貳圓 中器入壹圓也 小器入七十錢 其半分入四十錢 送料各二錢

進歩したる外國で**賞用**の粋藥に眞似て貴重なる原料を**配合**したる新藥なり付れば忽ちむづ**かゆ**くなる心地す創傷や濕疹に不思議にきく其他効用**多々**先づ用ひ見よ委細は言はず

子宮サック

甲種金壹圓　乙種七十五錢

◉毛の養生 發毛液

小瓶三十錢　中瓶五十錢

男女の下の病に關する治療藥何でもあり

說明書は切手三錢封送あれ送呈 ◉ 東京神田區五軒町壹番地

寶順堂藥房

電話下谷壹參貳壹番◉振替東京四六七壹番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私はこの事に付き、幾度も愛姉に相談をしやうと思ひましたが、何時も眞面目に敎への事を書き贈られます貴女にこんな戀愛などの問題を持ち出して、相談申す氣になれません。如何にもお恥づかしいので、遂に春江さんに相談しますと、私にはその經驗がありませんから、何んともお答へに困りますが、考へて見ますに、貴女に取つてはお辛いでせうが、この戀は斷念しなさるに限ります。と思ひます。なぜならば、どれ程優しくいふて下すつたとて、先方は完全な體の、殊に靑年ですもの。一時は同情して下さいますとも、變はりますよ「口に有る時は蜜の如く甘かりしが、喰ひ盡くしたる時、我が腹は苦くなりぬ」と『默示錄』の豫言を引くも畏れ多いが、戀といふものはこの通りであらうと存じます。秋の空に譬へられた男心の、一時の熱に浮かされてはなりません。「蛇喰ふと、聞けば恐ろし雉子の聲」で今喃々たる愛の言葉が、娶つて後は荒ら〳〵しく、「客氣するなら鏡を見やれ」と、鼻歌であしらはれるやうな事が出來はせんかと、私には案じられます。初野さん、なぜ座古姉に御相談をせないのです、私共病者に取つては、單に靈的恩師であるばかりでなく、肉に取つてもまた一番の相談相手ですのに。不幸にして不具者となつた私共は、人の妻となつて泣かうより、世の幾多の病者、不具者の爲に泣く方が、幾倍ましかと思ひます云々。と御親切な御返書を頂いたのであります。極めて理性に富んだ春江さんの御意見を御尤もと思ひ、斷念しやうと思ひましたが、またそれ程薄情な人とも思はれませんので、五里霧中に迷ひました。

彼れとは許嫁とまではなつて居りませんが、親族でもあり、その頃は私の家も、財産は可也ありましたし、まづ良縁と、暗々裡に親親も默許してあつたのです。それに極仲善しで、小學校の往復にも手を引き合つて唱歌など歌つて、よくお友達に笑はれて、眞ッ赤になつて、泣いて逃げ出した事もありました。

思へば悲しい九歳の年の大晦日に、搗いた試み餅を御近所に配りに行つて、御近所といつても田舍の事で、半町に一軒、一町に二軒と離れてゐますから、容易ぢやありません。その道で石に躓いて、片足挫いてからの病み付きで、十數年病床の生涯を送るに至り、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

その中彼れもまた東都へ勉強に出まして、その親しみも暫らく中絶して居つたのですが、また復活したのですもの、一朝一夕の戀仲でもなく、矢張り縁があつたものとしか、思へなかつたのでありました。

待つ身に長い三年も、過ぎて見ればきのふのやうで早や今年彼れは卒業して、直ぐ或る事業に從事して、一家の主人、旦那樣と呼ばれるやうになりましたので、ヤレ嬉しやと狂喜して、天に歡び地に喜びましたのですよ。愛姉！

けれど噫春江さんの豫言が中りました。蜜のやうであつたのが一變して、茵蔯の如く苦くなりましたのです。成功した彼れは、私の事など全く忘れて仕舞つたやうにして、見向きもしないのみか、私には無斷で結婚して、而もその婦人と手を携へて、故意と私の門先を散歩などするのです。

鬼め！色魔め!! 畜生め!!! 過ぐる三年のその間、どれ程祈つたか。心を盡くしたか。唯々彼れの成功をのみ願つて居つたのに、薄情者め！ 不具者の我が身を顧みれば、人の妻たる資格はない。彼れの心を聞いた上で、若し迷惑さうであれば、その時は、春江さんの御意見に從ひ、我情を殺して彼れを斷念しやう、今日は何んとかいふて來るか。明日はその話しがあるかと、待つて居る中に一言の挨拶もなく、突然結婚をして、然も私の門先を、相携へて通るのですもの、憎いぢやありませんか。私は數ケ月間、世界が眞ッ暗になつたやうでありました。

煩悶に煩悶を重ね、食物も咽を通らない。幾度庭の池を覗いたか、幾度夜中に起きて、決心の身支度をしましたか。こんな人間に仕上げやうとて、茲數年間に渡つて、愛姉が御不自由のお手に筆を執つて、御教導は下さらんものをと、自殺を思ひ立つては、また御地の空を仰いで、涙に咽んで、心に謝罪しましたよ。

捨て鉢の身に何んの自愛が入るものかと、この夏は養蠶をして、夜も碌々寢ずに働きました結果。繭が十五貫目取れました。で母は喜んで呉れましたが、私は働きつゝ倒れて仕舞ひたかつたのであります。九月に入つてから不圖悟りまして、失つた信仰を尋ね出し迷へる羊は再び牧者の許に戻つて來ましたから、御安心下さいませ。

思へば恥づかしい懺悔話し。鼻から息の出入りする人間ばかりに便つて、彼れを救ひ主とも、神樣とも拜

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

みひれ伏し、崇め奉つて、彼れの爲にならゝ、この身を犠牲にせうとも惜しからぬとまで、逆せ上げての三年間が、馬鹿々々しくつてなりません。「汝の信仰何處にありや」と良心に問はれて、唯々恥ぢ入るの外ないのであります。

この上の願ひは、唯この片足を切斷して、義足にすれば自由が出來よくなりませうから。その手術がしてほしい。彼れの事を見ず聞かずの、他國で暮らしたい。との一事であります。手術をするに金はなし、今は賣り拂ふ可き財產もなく、全く無一物の廣いばかりの伽藍堂の家に座してこの手紙を認めて居るのであります

この手紙は、公然と世の婦人方に讀ませて下さい。殊に若い御婦人の、輕薄男子の玩弄物にされぬやう、私の失敗が婦人の心得になりますから、この苦い經驗を善用するに至りませうから。

愛姉よ。この後とも愚かな私を憐んで、御敎導下さいませ。吳れぐも御病體を御大切に、御自愛の程を祈ります。さよなら。

褪めやすきにせ紫の色なりきこひと見しこそ迷ひなりけり

懷かしき

座古愛子樣　　初野より

三銀好

◎陶製豆雛人形豫約賣（地方送料三十錢）

雛段、衝立、つき

壹揃　金貳圓

陶製豆雛人形十六個
金具製組立雛段附
櫻、模樣衝立附
桐柾目組合小箱入

◎豫約申込は二月十日限り、送品は廿日頃

（申込におくれますと賣切になります）

豆雛人形は三銀獨特の精巧品これ一揃で雛祭りができ升折疊が出來升て小箱入になり升から極小取まはしで御祝用の贈り品に御使用願升

陶製雛人形祖先
自製美術陶器舖
東京銀座通り
新橋 三銀

近頃の配布品は女夫茶碗に女夫揃の
新年意匠の湯呑茶碗、景品附大高評
振替二〇七五番
電新一六三〇番

三銀 愛陶會

會費毎月　金壹圓

三銀好の珍陶器を毎月配達致升一年に(參圓)の景品が有升から實益と興味を兼た趣向配送品は進物用に仕上て有升

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人論反對說に答ふ（一）

（オリブ・シユライネル女史の『婦人と勞働』紹介の七）

高野重三

學問が進み、技術が進み、機械が增へ、古風の勞働が全く變化し、從て社會の狀態も變化して來た時に當りても、婦人は獨り昔の儘で居なければならぬと云ふのは無理である。婦人の昔から爲して來た働き、家庭内の力役がスツカリ廢れて了つて、殆んど婦人の爲すべきことがなくなつた今日の場合、たゞ生殖上の働きのみを爲して、夫れによりて男子に寄生して一生を過ごすと云ふことは、啻に其の婦人の個人の墮落であるのみならず、又實に其の社會の衰亡を來たすに至るものである。だから今日の婦人は昔の勞働が其の手から無くなつた代りに、一層込み入つた力役か、或は智的の勞働かに就事することが絕對的に必要なことである。而して其の新しき勞働に就事することに就ても、婦人は男子と性の上に於て既に異なれるが故に、男子と同樣なることをしてはならぬと云ふ議論をするものがあるが、男女の相違はたゞ生殖器に直接間接關係せることのみで別に男女によりて職業の區別を爲すの必要も理由もないから、婦人も男子と同樣に、自分の氣が向き、性質及び技量が夫れに適當するならば、此の世の有りと有らゆる職業の中、何々を選びて就業しても宜しいと考へると、シユライネル女史は種々の方面から反覆叮嚀に論じ來つたのである。之れで女史の大體の論旨は盡きて居るのであるが、併し夫れ丈けでは恰かも龍を描きて其の眼に睛を點じないのと同じである。たゞ女史が自分の主張を說いた丈けでは、何んとなく物足らぬ心地がする。で更に進みて女史は最後の章に於て自己の議論に對する反對說を揭げて、ソレを能く辯明して居るのである。反對說も數が多いが、其の中の重なるものを五六撰びて、女史は夫れに辨駁を加へて居るのである。其の爲めに女史の議論は更に明かに理解さるゝに至て居る。されば、シユライネル女史の說の紹介を完ふせんが爲めには、此の最後の章を除くことが出來ない。

（第一）婦人は兒を生めば足れるか

日本でも能く上下を通じて『婦人の役割は子供を生むにあるのだ、故に婦人は小供さへ生んで居ればよい

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

其外には何んの働きをも求めなくてもよい』との語を聞くことであるが、西洋にも同樣の議論があると見へ矢張り『婦人は何にも外にしなくてもよい、小供を生みて種族を絶やしさへしなければよい』と云ふ語があるとのことだ。けれども此の議論位お可笑しい議論はない、成程婦人は子を生む樣に出來てる、併しながら世界何所に行ても、婦人は現に子を生む外に種々なる勞働をして居るではないか。印度、南洋では茶を摘みコヽアを挘り、ヤヽ文明國に行くと婦人は洗濯をしたり、炊事をしたり、其他種々なる勞働を爲して居るではないか。又文明國の男子が立派な衣服を着、口にはシガーを食へて悠々客間に臨んだり、或は倶樂部へ行て氣樂に遊んだりして居ることの出來るのは、婦人が其の陰で忙しく働いて居るからではないか。然かるに婦人は子を生めばよい、何んにも働くには及ばぬとは餘りに事實を無視した議論ではないか。

斯く男子が亂暴なことを云ふのは、要するに男子が婦人の勞働すること其の者を嫌ふてゞはない、たゞ婦人の勞働の種類と、婦人が其の勞働から受ける報酬の高い場合に之れに對して反感を懷くに至るからである婦人が苦しい、下賤な仕事さへして居れば、男子は滿足して小言を云はぬが、或は婦人が男子と同樣に醫者となり、其の爲めに相當な收入を得て、樂に威張り暮せることになると、男子は夫れに反對する。或は婦人が役人にでもなつて、一日數時間の勞働で、後は煙草でも喫び、夜は勝手に遊ぶ樣な境遇になると、男子は之れに反對する。又或は婦人が大學の敎授になり、高給を貰つて派手な生活をする樣になると、男子は之れに反對するのである。繰り返して云ふが、何にも勞働夫れ自身、或は勞働の數量に反對するのでなくて、其の勞働の種類が男子の勞働同樣に高尙であり、又報酬も男子同樣に高くなると、夫れが癪にさわるから反對するのである。

或人が重き荷物を驢馬に引かせて、嶮しき坂を登り來り、漸やく其の頂上に達して、眼下に目的の地が青青として如何にも凉しそうなのを見た時に、顧みて驢

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

馬に向ひ『オイ驢馬やお前の用は之れで濟んだから、之れから歸れ彼の青々とした氣持のよい場所へ這入るのは私丈けの權利である、お前は行てはならぬ』と云つたとせば、夫れで驢馬は滿足するであらうか。思ふに此の時に、驢馬は必らず『お互に力を合せ、汗を流して重荷を此所に運んで來たのであるから、私もお供して彼の立派な地へ行きたい』と云ふであらうが、之れは無理ではないと考へる。丁度其の如く人類の今日の文明に進むまでには、婦人は勞働と云ふ勞働を悉くして來て居る。其の汗で途上を潤し其の白骨で道を高からしめて、漸やく今日の文明に達したのである。然かるに今に至りて最早や汝の用はない、勝手にしなさいと云ふ、夫れを婦人がドウして默して居ることが出來ようぞ。

以上は第一の反對説に答ふる女史の議論の大要であるが、之れに關して私の心に浮んだ考の一二を此所に述べて置きたい。

若し婦人の最大目的は母となつて子を生むことにありと云ふならば子を生まない婦人は其の義務を行はない婦人だと云ふことが出來ることになる。然かるに獨逸に於ても、英國に於ても、今日男の數に比して婦人の數が百萬人以上も多いのである。斯かる場合に其の過剰の婦人はドウして其の最大目的を達することが出來るであらうか。一夫一婦の制度が社會道德の根本であるとするならば斯かる場合にはドウして婦人が其の天職を完ふすることが出來るのであるか、根柢から一夫一婦の制度を廢するか、或は過剰の婦人を殺すかの外に道はないのである。

婦人も切角生れて來たからには其の生活を完ふせればならぬ、且つ其の生れ落ちた社會の爲めに盡さねばならぬが、ソレには過剰の婦人が、矢張り各自其の適する仕事に就くより外に仕樣がない。所が縁は異なもので結婚の出來ると思ふものに結婚が出來ず、結婚の出來ないと思ふものが反て結婚が出來たりして、豫じめ誰れが結婚が出來、誰れが出來ぬと確定することが出來ない。して見ると如何なる婦人が過剰の部類に這入るのであるやら、之れ又豫じめ分らぬのである。されば一切の婦人は、何時何にかの職業に就事せねばならぬ必要が起りても、差支ない丈けの覺悟を持ち、又夫れに必要な丈けの訓練を受けて居られねばならぬのであるまいか。此の見地より云へば今日我國に行はれて居る極く狹まい良妻賢母主義の教育は頗ぶる不滿足なものである。私はドウしても婦人に對しても、男子同樣に廣い意味に於ける人格教育又は職業教育を與へるの必要があると思ふ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ソレに婦人獨りでは子を生むことが出來ない、矢張り男子と一緒にならねばならぬのであつて見れば、其の意味に於ては子を生むのは婦人ばかりが生むのでなくて、男子も生むと云ふことになる。されば婦人は子を生むが故に、子を生むのが婦人の天職であると云へるとせば男子も其の意味に於ては子を生むのであるから、男子の天職も子を生むにありと云へることになる。故に若し男子が父となつて子を生むにも係はらず、男子の最大天職は子を生むにあらずとせば、一婦人も同様に、其の最大天職は母となつて子を生むにありと限定出來なくなりはせぬであらうか。子孫を産み之れを繁殖して人類の永續を計るは男女兩性の義務である。

尚又、婦人の最大天職は母となつて子を生むにありとせば、結婚しても小供の出來ない婦人は、婦人として其の天職を完ふして居ない者だと云ふことが出來るのである。換言すれば、妻として婦人の天職を完ふすることの出來ない婦人は、離縁しても構はぬと云ふ議論が立つと思ふ。ソレでは昔の女大學の七去の中の「子なきものは去る」との言は無理な言でないと云ふ議論になつて來るぢやないか而して若し之れを實行したものがあつたならば、今日の社會で夫れを是認する人があるでしようか。

（第二）婦人の働きは男子の働きに及ばざるか

假りに婦人が生殖上の勞働の外に、新なる社會上の勞働に就事することが出來るとして考へて見た所で婦人は男子に比して餘程生產力の乏しいものではなきか、人類を男女に區別して各々の爲せる勞働の結果を比較せば、兩方同一な結果を發見することが出來なくはなきか。卽ち婦人は如何に力味ても男子程生產力に富まずとせば、婦人を新しき職業に就事さすのは、不利益なことではなきかと云ふ說がある。

（高野云ふ舊來の經濟學によれば「生產」なる語は單に物品を製出し或は報酬を受くる勞働を總稱したもので、婦人の育兒又は家庭內の勞働は生產的の勞働と考へなかつたが、假りに是等の勞働を他人を雇入れてさしたならば多額の賃金を仕拂はなければ出來ぬから是等も當然生產的の勞働と稱す可きものだとの說有力となつて來たから今日婦人の日々なせる家庭內の勞働も賃金に見積れば非常の巨額に上ぼるが故に、一般婦人の勞働は最も貴重なる生產的の勞働と稱するを得るのである。

成程、吾々の見る所によると、男女の勞働の結果に別に差異を認めないけれども、見方によつては男子の勞働の方が、婦人の勞働よりも生產的であると、想像

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

することも出來ないではない。同時に又、數量に於ても、亦た實質に於ても寧ろ婦人の勞働が男子の勞働よりは餘計であると思へないこともない。何せと云ふにドチラが生産力が多いか少ないか、又其の實質がドチラが優り劣つて居るかを判斷するの標準は、其の時の社會狀態で大に變化するからである。昔の樣に體格腕力を要した時分に於ては、勿論體格のよい、骨組の逞ましい力の强よいものが偉かつたのである。けれども時勢は變化し來て、今は案外婦人の如き體格の細々とした、鋭敏な神經のもの丶方が、社會に對して有益なことになつて來たのである。將來に於ては益々婦人の働きの如きもの丶方が、其の社會の爲めになると云ふことになるかも知れぬ。

例へば航海中文明人の一團が非常な暴風に出會ふたとすると、此の時には大外交官も大政治家も一水夫に比べては、何んにもならないものである。而して其船が野蠻國の海濱に打ち上げられて手に何等の武器なく、又着るべき衣服もなきに日々猛獸及び野蠻人と戰ひ、又食物を得るが爲めに天然自然と戰はざるべからずとせば、此の時には如何なる財政家も良裁判官も、大詩人も、乃至は大學者も、巧に石を投げて鳥を捕るもの、一日の中に皆を入れる樣な小屋掛の出來るもの若しくば猛獸、蠻人と戰ふ者に如かない、從て此の一團體の中で、最も注目され、尊敬され、又其の一番の頭になるものは、前者よりは後者の中にあるのであるソウ云ふ境遇の時には、婦人にしても文明國の大都市で一夜に何百圓を取る舞子だとか、弱々しい美人だとか云ふものは一寸とも尊敬されんで、寧ろ肩の廣い足の達者な水や薪を運ぶに上手な婦人が尊重されるのである。動物界に於ても四圍の狀境により其價値の異る場合がある譬へば獅の如き其獰猛なる其體格の雄偉なる又貪ばり厭かざる性質により能く百獸の王たる事を得しも一たび人類に接觸するや直に殺され終に其滅絕を蒙るも之れに反して野犬の如き其體格に於て其獰猛の程度に於て大に獅に劣りしが故に却つて人類に馴らされ飼はれ安全に生存し且つ繁殖し而して其體格の小

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なるも其力の弱きため新らしき境遇に能く其身を處して大に人類に愛せらるゝに至つたのである。

又例へば猶太人なる一種の民族を例にとつて見るに猶太人は體格も魁偉ならず、力も弱いから、腕力を要する時代に於ては困難な境遇にのみ置かれた。埃及に於ては埃及人に鞭うたれながら煉瓦をやき、バビロンに於ては楊柳の林の傍で、亡國の民として漸やく竪琴を彈じて其の生命を伸したものである。又歐羅巴の歴史の初代の腕力尊重の時代に於ては他の種族からは蹴散らかされ、虐められ、又賤しめられたものである然かるに今日はドウであるか、生命の輪は靜かに囘轉して、今まで最底にありしものが、今度は頂上へ來つたのである。埃及の勞役監督者だの、戰士だのは、既に過ぎ去つて了つた。バビロン人も土だの、岩だの、破片に鏤たる文字に僅かに昔の勝利の跡を遺してあるに過ぎない。然かるに其彼等に囚はれ苦しめられた猶太人は今日歐米各國の何れの町、何れの市にも住んで居る。從來何時も人の陰に小さくなつて居たものが、今は非常の勢となり、何所の貴族でも猶太人の娘を懇望し、各國の王樣も猶太人より黃金の一塊を貰いたい希望で、其の宴會に招待さるゝを榮譽とし、又國と國との間の平和も戰爭も猶太人の手で決せらるゝことになつて居るのである。ソウ云ふことが人類の歴史に善い惡いは別として、兎に角、昔賤しめられし猶太人が今日歐米で最も尊重さるゝ人種となつて居るのである之れと同じく、過ぎし幾千年、幾萬年の間、奴隷と同樣に扱はれて來た婦人が、其間に養ひ來つた辛棒、機敏、其他の力によりて今日及び今後の社會に於て、ドレ丈けの勢力となるか未だ知れざるものが有りはせぬか。

斯く動物にしても一種族にしても、又個人にしても其の社會に有用なる資格は其の時代、時代で變るのであつて、昔、非常に賤しめられしもの、今日は尊重され、又今日威張れるもの、將來は賤しめらるゝかも知れないのである。

今日婦人の體格が小さく、力の弱々しいのは思ふに

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

子を生んで、子を育てる爲めに自分の勢力を取られて仕舞ひ、又其の小供を育てたい心から自然他者との爭ひを避けたことから弱々しくなつたものであるが、今後の社會に於ては、ソレが反て役に立ち、最も尊敬さる丶資格となるのではあるまいか。婦人が永く男子に服從して來た爲めに、其體質は弱々しくなつたが、併し其の常に小供を生み、育てると云ふ、卽ち破壞でなくて建設の性質を養つて來たことが、今後社會が變化して戰ひを要しなくなり、社會を保存する働きの必要が更に切實になつた場合には、人類を盛り立て發達さして行かねばならぬ場合には、婦人の此の性質が最も有用となりはせぬか。

今日は男子は何に於て優り、何に於て劣るか又婦人は何に於て優り、何に於て劣るかと云ふて、男女の優劣を知るを要する場合ではない。又男女の働きの結果の多い少ないを云ふべき時でもない。種族に限らず、男女兩性に限らず、誰れにても、社會の幸福、發達の爲めに盡すべき力を持て居る者が力を出すことが、其の社會に必要なのである。吾々婦人が子を生み、育てる場合に、男兒の方が德に於ても智に於ても又活動に於ても女兒よりも優れることを希望しない、又女兒が男兒に優れることも希望しない、ドノ兒も一人も殘らず適當せざることに力を浪費せず、完全に發達させたいのが親の心である。母親にとりて娘程可愛ひのは其男の兒である婦人にとりて自分より可愛ひのは男子である。何所に自分の心臟の左右に分れて居る其の機能が何れかゞ他に優つて働くことを望む常識ある男子があらうぞ、兩方共に滿足に働くことを希望せざるものが何所にあらうぞ。常識ある婦人で己が胸の左右何れが特に優美なる事に於て又實用に於て優さるを欲するものが何所にあらうぞ。されば常識ある者には女と男の優劣を眞面目に比較するのは愚であると云ふことは直ぐ分ることである。男女の間に人工的の區別を付けて、其の結果の優劣を論ずるのは愚の至りである。

（以下次號）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人問題に對する感想

樋口綠

現時一部の女性間に覺醒の曙光の見ゆるを、自他共に否定することが出來ぬ。此の傾向は女性のためにも社會のためにも至幸なることである。女性が新しき生命を自覺して立ちたる以來、世論は唯だ徒らに喧々騒騒、少數の識者同情者を除くのほかは、一つも正當なる評論をくだして居らぬ。甚敷はこれを新しき女として、輕侮の中ちに葬りさらむとするやうであるが。(脫線したる女權論者や誤れる戀愛萬能主義者は論外)眞の自覺とは去る輕佻淺薄なるものではない。併し私も女性の一員であるから女性本位になるかも知れないが女性の自覺は浮薄且つ意味なきものにあらざるは勿論其泉源は實に自然の大法則に發して居るものではあるまいか。之れ實に人類本源の要求、醒めたる社會の趨勢であつて、人力を以て將た他の感情を以て、いかに是れを窘迫抑壓し閉塞せむとするも、決してせき止むることの出來ない、宇內の眞理自然の發動であると思ふ。

何故に女性の自覺は自然の法則人類の要求であるかと言ふに、吾國古來よりの偏屈固陋なる因襲は、女性を永く暗黑なる小天地に幽閉し、凡ての自由を拘束し女性自身も又た此の小天地を絕對無上の世界として蟄居し、自ら世の大勢と遠ざかりし結果、兩性の思想に甚敷き懸隔を生じ、ために兩性共卽ち全人類が、沒趣味不自然なる孤立的生活を營むの止むなきに至つた然るに今や女性の思想は永き眠より醒めむとし、朧ろげながらも自己の責任を自覺し、陋習を打破し、女性も世とゝもに進步し向上し發展し、以て、兩性を融合調和せしめ、孤立的無味乾燥なりし人世をして、意義

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ある眞に幸福なる樂園に薰化せしむべく奮起するに至つた。此は毫も女性の私情に其根源を有して居るべきものでない、依て是を自然の發動人類の要求であると云ふのである。決して男性を敵として權を爭ひ、戀愛萬能を絶叫せんがためではないのである。

斯かる大切なる問題に對して、何故社會は眞摯に之れを考究し、之れを擁護せぬのであるか、のみならず是を少數婦人の非常識なる行動となし、放逸なる女性が男子に反抗せむとするものであるかの如く誤解し、抑壓迫害せんとしたのであるか。私はあまりに世の大勢を無視したる皮相の見の人の多きに驚くと共に、かく輿論の迫害を受けたることは獨り社會が冷酷なる爲めばかりでなく、女性各自にも亦た其の責があると思ふ。凡て他に向つて自己の自由を要求せんと欲するには、自ら內省してそを要求し得るだけの義務を果し居るや否やを考へねばならぬ。吾々女性が男子の專制に對して異議を稱へ得る資格あるや否やは識者の言を待つまでもないことであらうと思ふ。親に從ひ、良人に依賴し、子に倚縋り、凡そ何物にか手を取られねば進退し能はざる女性が、何を血迷ふて男子の專制に不滿を懷く、女性が男子の足手纏たる間は世は男子を中軸として廻轉するに何の不思議があらう。若し眞に女性が自己の境遇に慊焉たらずとせば、何故に獨立（獨身の意味にあらず）卽ち精神の上にも、物質の上にも、他の拘束を受けざるやうに努力せぬのであるか、吾國の女性に寄生的生活より脫して精神的に物質的に、共に完全に獨立し得る者幾干かある、實に遺憾の極みではあるまいか。思ふに異性と言はず同性の間にも強きは弱きを征するは、古今東西を問はず、明確なる事實であるのである。

兩性は共に其眞生活に對する絶對の上に立つべきものであつて、女性は男性の破片にあらずと言ふは、理論の上よりは何人も否定する事の出來ぬ眞理であると思ふが、去りとて自覺せる女性が內省し自己を開拓することもなさずして、唯だ眞理を楯として進むべきであらうか、眞理は眞理として先づ自己を修め、自我を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

充實し、以て正義を楯として、歩一歩踏み占めて眞理の骨髓に到達すべきであらうか、云ふまでもなく眞理や自由や權利を絶叫せんよりは、先づ内省し自己を開拓し自我を充實し獨立自治の精神を以て崇高なる女性の本務(眞理)に向つて不拔の計畫を立て、以て彼岸に到達すべきではあるまいか、私は然か信じて居るのである。歐米と吾國とは國情習慣等を異にするから、比較對照することは素より不可能なることとなるも、彼の地の婦人問題の如きは外部的卽ち運動や事業、内部的卽ち思想界や生活狀態の如き頗る進步發展し堅き根柢を有するものなるとの事なるに反し、我が國は未だ初步の階段、寧ろ兒戯に類するものではあるまいか折角自覺の域に其先鞭をつけたるは多とすべきも、若し猥りに輕擧妄動を敢てすることあらば、却て女性の進路を阻害するに至るべければ、各自眞面目なる深刻なる徹底せる考へを持して、宇内の眞理と矛盾撞着せぬ完全なる解決に努められむことを、切に切に冀望して止まないのである。

東北窮民の爲めに

△二月二日午後五時より、神田美土代町基督敎青年會館で、大演説會を開きます、且つ同日より向ふ一週間、新眞婦人社に關係ある諸婦人が、自から街頭に立ちて、東北窮民の爲めに叫びます。

△斯くして集め得た金圓は、新聞社に託して東北へ送る筈ですから、地方の讀者諸君で、此の際御同情ある方は本社宛御送金を乞ふ。

寄附金は受付順に、次號より本紙に發表します。

東京本郷區
駒込林町二〇六　**新眞婦人社**

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今の女に參らする

玉露女

定めなき五月の空の折から曇りてはら〳〵と袖にかかる雨の絲を、ふり仰ぎし兄弟二人、兄なる眉目美しう面て白きが、

まだ道も遠きに、さても折あしう………。

と見返れば。

何の兄上これしきの雨、さ、かまわず參らふ、其内にはまた晴れ申さうに。

見るから雄々しき弟の事もなげに足を早むる、一町二町!!

圖ある道の長者が軒に、

ア申しお二方暫し休らふて行かせ給へ、やがては晴るゝ五月雨の強ひて急ぐ御用ばし御座してか。

女の聲に振り向けば、圓窓の障子半ば開きて繪ける如き美女の姿。

往來しげき大磯の町に折々は奇麗美やかなる武士の忍び忍びに通ひては歌舞酒盛し興をやると聞くは此處か、と兄弟はたゆたひしが、

聲の主の旨を受けて早や軒先より走り出でし使ひ女に、

いざ、いざ!!

とばかりにうながされて、兎も角も入りて休らふ。

御方よりの志と、恭やしう差出す薄茶を受けて、

美事のお手前さても彼の人の名は?。

と其使ひ女の耳にさゝやけば、

大磯の虎御前と云へば、弓矢取つての强者も權威並びなき殿御も皆知つて御座さうに、

と云ふ。

さては聞えし長者が娘、御芳志の程辱なうと御傳

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

へ下され、我等は雨も晴れ間故これにて御暇仕らむ。と立出づる二人の後影、再び窓によりて見送ればやゝ行きて振り返る兄なる人の眼とひたと逢ひぬ。

空は晴れても晴れやらぬ、二人が胸の緣の端。

これより夜毎兄なる曾我の十郎は大磯通ひの度重なりしが………、

戀は我事、父が恨、母の涙!! いかで忘れん復讐の大望、幼き時より片時も思はぬ事なき其望は十八年の星霜を經てやがて達しぬ。

狩場の嵐に敵工藤を討ち取りし兄弟は其身も富士の裾野の露と消えぬ。

あはれ戀しき若人の亡きあとをとむらはむとて、虎は十九の花の盛を綠の黒髪ふつと切りて、昨日に變る墨染の袖、木蘭色の袈裟一つつけしまゝにて……。

露とのみ消えにしあとを來て見れば
尾花がそでに秋風ぞふく。

* * * *

白粉つけて紅つけて、歌を詠み琴を彈く遊び女の彼れにも、一片の情は此樣なものでありました。

乳人淺岡、忠興の妻、と數ふれば限りもない昔の女道の爲め、義理のためには其眞白の頸をのべて、若き命を投げ出す事を、何とも思はぬ意氣地を、柔しい胸美しい微笑みの奥に秘めて居た、昔の女を、私はしみじみなつかしいと思ひます。

海の彼方の文明に導かれて、イプセンを味ひ、ワイルドを説くのは結構です、けれど文明の勢物質の力のために、魂までも奪はれないやうにしてほしい。

極東の一小島國としてひそんで居た頃の尊い心の光は未來永遠に大和女子の命として置いてほしい。

武士と云ふ特殊の人々が「何事も刀の手前」と行をつつしみ心をみがいた時代は去つて、小學に中學校にと四海同胞一定の型にはめて敎育する時代となつた今は「さむらひの子と云ふものはお腹がすいてもひもじふない」と云ふ幼ない人もなくなつて行く。

何事も時の力!! 時勢です。

けれども我々女達は、妻として母として、昔から受けついだ大和民族の血を、正しく、力強く、各々傳へて行かねばならぬ、而して昔の魂に今の文明の衣を着せた理想の人間で此日本國民を組織するやうにせねばならぬ。とら年の初筆にこれを認めました。

つとめませう、はげみませう……(大正三年一月二日稿)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

森村翁談片

◎私は四十年來商用で彼方へ行き來して居る。西洋と日本とは宗教や教育が違ふから、裏面までスッカリ分つた人でないとかれこれ云へない。兎に角西洋では婦人も人として立派な人格に教育しやうとするに反し、日本では或鑄型に入れて教育して行かうとする。ソレに又まだ近頃教育が始まつたのであるから本當の知識が出來て居ない。政治家宗教家も金さへやれば平氣で嘘を云ふ、私はドンナことがあつても嘘をつかぬ人間を養成したいと思つて、幼稚園と小學校をして居る、生徒十人に教師一人位でないと眞の教育は出來ない。

◎日本は家族制度で西洋は個人主義であると云ふが、今日の日本は家族主義だと云ひながら一種の惡い利己主義になつて居る。個人主義だと云つて居る西洋が却つて人格が立派になつて居るから、親が子に厄介になつたり子が親に迷惑をかけたりする事はない。愛情でも廣い意味であるが、日本のは猫かはいがりである。要するに青年男女ともに眞面目にならなければならぬ、それは宗教がないからで、眞の宗教家がなければ、本當に信ずる人もない、比較するまでにはまだ〳〵至らない。云はば向ふのは出來上つた品で、此方のは品が惡いと云ふのではないが、未成品であるから、もつと〳〵進んで比較になる樣になる迄向上しなければならぬ。

◎宗教家でも政治家でも婦人でもまだどうも一層の努力が入るだらうと思ふ。殊に婦人方は獨立と云ふ事を度外に置いて、夫に依賴して行くと云ふ習慣があるので、知らず〳〵卑屈になる、夫が亡くなつても子供を遺されても、一人でやつて行くと云ふ位に確かりならなくてはならぬ。

◎近來は日本でも婦人が男子と同じく役所に務めたり、郵便局、鐵道、新聞社などいろいろの職業を獨立してする樣になつて來たが、まだ〳〵眞面目に眞劍にならなければならぬ。人間は男女に拘はらず、正直に親切に勞働して行くと云ふが定まつた事で、これをしないと貧乏もするだらう、不愉快でもあり、天理にもそむく事になる。日本人は金が出來たり、位でも上れば慢心して、人間がずつと下つて暗い人間になる。謙遜がなくなる、嘘の謙遜はいやなものになるが、常に眞心から自分は劣つたつまらぬものだと思つて努力して居ると向上する、高慢になつてはモーお了である。

◎今の社會が惡いから、金持の息子ならば、直きに藝者買ひにでも行く樣なことになる。けれども社會がダン〳〵善くなつて行けば、個人の品行もよくなるに相違ない。例へば明治の初年にはドンナ相談でも女部屋で出來たものであるが、今はソンナことをしない、先づ藝者屋でする位に進歩して來た、モー少し進めば藝者屋へも行かなくなるであらう。殊に貴女方の樣にソウ云ふことを惡く云つて下さる方があれば、一層早くソウなることゝ思ふ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

結婚に就て思ふ事ども

平澤福子

思想感情の一致、趣味の同化が第一の要素

誰れでも一度は結婚致さなければなりませんが、併し餘義ない事情から生涯獨身で終る方もありませう、結婚は人生の花でもあり、また涙であるとおもひます人生の半はこの結婚によつて解決を告げるのでありますから、未婚時代には結婚に就て餘程の決心と自覺とを要します。大切なる決心と自覺がない爲めに隨分悲慘なる境遇に陷るものが、世には尠くありません。

何の考へもなく、結婚は唯樂しいもの、珍らしいものとのみおもつて、浮調子の享樂の夢の氣分でお嫁さんに行くと、大變な間違が起ります。

世人は一般に未婚時代には結婚と云ふものに對しあまりに樂觀して居ますので、あやまりが多いのです。

自由結婚は、戀愛で成立したものでありますから、夫婦共に我儘が生じやすい。隨つて不平も多いが、樂みも、笑ひも多い、趣味も豐富であり、正式結婚よりも一層親密であるように思はれます。又お互ひに戀愛から、生じた苦心を思へば輕卒に離婚はできないからいかなる喧嘩をしても、終にはお互ひに圓滿なる解決法を執ります、こゝに於て猶一層の愛情が増すのであります。これが卽ち戀愛の要素だと思ひます。凡てが自動的であります。けれども媒介者を拵へての所謂正式結婚には兎角他動的なる弊があります。

結婚前の注意が必要

男子に於ても、女子に於ても、理想の戀人と餘義ない事情から結婚が出來なくなり、其の結果自暴自棄で

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

他の者と結婚する様な事になる場合があるが、その人をもらつた人、行つた人倶に不幸なものであります。たがひに悦びにつけ怒りにつけ昔の戀人の上に思ひおよぼすものでありまして、どうしても眞の愛情が起らない。結句其の夫婦は互に眞の愛情を味ふことが出來ません。

この様な實例は世の中には往々ありますが、之れは實に精神上また肉體上に云ふべからざる苦痛を與へ又一面には道德上の罪惡だと存じます。されば男女共に結婚前は大に愼まねばなりません。

結婚後に於ては强固なる覺悟の下に、女性の美德を發揮して、夫には良妻、子供には慈母、家庭には立派なる主婦として、意義ある內容の充實した生活を續けたいと存じます。

結婚は人生の最大事件でありますから、今迄の結婚法を改善して、人生の幸福を全うしたいと切に希望致します。

* * * *

婦人論八ツ當り

八方醜婦

私は不幸にも醜婦と生れつき此の年になる迄良緣を得ませんで何時も八九分通り迄纏まり掛けた緣談も、ツイ見合ひとなると破談になり誠に悲慘の事計りありますので、終に一大決心を致して一生獨身で暮らす事に定めました、こうなると氣分も自ら樂に身も亦た閑になりますので、西川さんがお出になり、私の暇なのが幸ひに此頃の新聞雜誌に出てをる婦人論を暇にまかせて批評して見てはどうです、一生結婚せぬと決心なすつたら少々人さんに憎まれても差支もないでしよう、などゝ妙な理屈を付けて賴まれて見れば、小人閑居して不善をなすでもありますまいが、ツイその氣になり愈愈今月から之れを始めて見る事になりました閑でもあり自由の身ですから勝手の批評も出來そうにも思はれまゝ、さりとて何も無暗に人さんの惡口雜言を云ふて、自ら快を貪ぼる意思は毛頭ありませぬ、どうもお互に自分の顏は見へぬもの、私も此年になる迄自分で私の醜婦である事に氣がつかず兩親はヒイキ目で私を見て吳れますので、私の醜婦である事は云つて吳れませぬ、兩親でさへ其通りですか

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ら人さんは尙更らの事誰れも私に氣の毒だと思つてか何も云つて吳れません、ツイ〳〵緣談が破ぶれる毎に、相手方を怨むのみでしたが、餘り話が幾度も出來かゝりては破れるので終に自分と自分の鏡に對して自分の顏を熟視したら破談になるのは、無理でない、全く自分が醜婦であるから致方ないと云ふ事に氣が付き終に愈々諦らめる事になりました樣な譯で。どなた樣でも自分の論文は最も能く出來たと思はるればこそ新聞雜誌にも掲載されるので、其文章の上手下手は別として論旨の缺點は、ヤハリ批評の鏡にうつして見なければよく解らぬものであります、それに婦人論の趣旨をよく解らするには、どうしても其反對論も對照する事にあると思ひます、それですから此八ツ當りの批評は前に申せし通り決して啻に人さんの惡口雜言を云ふて喜ぶのではありませぬ、つまり善意を以つて婦人論の盛んになる事を希望する事が其趣旨であります。

それに玆處に是非斷つて置かればならぬ事は私の批評は私丈の批評で、決して「新眞婦人社」の批評ではありませぬ、此欄は成程此雜誌の一部分ではありますけれど、純然たる獨立の場所であります、先年迄我國の內地の所々に外國人の居留地がありまして、治外法權を布かれて居りました事と同して、其處で行はれる事は其土地丈の事で日本政府の管轄外で又た其土地內に起る事は政府に於て何等責任のない如くに、若し私の批評か氣に入りしとて西川さん等を褒むるに當らず、又氣に入らぬからとて「新眞婦人」社を怨んでは困ります、若し氣に入りましたら此の私を褒めて下さい、私も醜婦でこそあれ、人並にお世辭は好きです、若し氣に入らなければ、御遠慮には及びませぬ、決鬪でも何んでも御申込み下さい私も醜婦丈に薙刀を使ふ位な事は一通り心得て居ります、何日何時でも御相手になりましヽよう、今日は此欄の皮切りですから、ツイ其趣旨も長くなりました、紙面の都合もあるとかですから、今日は一月號の「新日本」に出て居りました「職業的婦人」と「婦人問題とは何ですか」の二文丈を批評して見たいと思ひます。

前者は近頃有名な平塚明子雷鳥女史の筆になりましたのですが、誠に眞面目な氣持のよいものであります。餘程思慮も費やし文も錬つたものと思ひます、然かし少し氣障に聞へますのは、「限定してなく」、「理想家は採らないが」、「私は、、、求める」「人工的な敎養は惜むけれど」「デリケートな女を、、、求める」「新らしい女はこんな女であつてはならない」、「皮相淺薄な女權論者を退ける」なども如何にも大先生が門下に對して使ふ樣な句調で書かれてある事です、何時女史はそう大先生になられたのでしょうか、よしんば大先生であつてからが今少し下た手に出られた方が女史の爲めではありますまいか、如何にも傲慢な樣に聞へて決して女史の德望を高める所以の道ではない樣です、それに書き方が神秘的で私の如き無學な者には一寸其意味が朦朧としてハツキリ悟りにくい個處もないでもありません、そんならモツト學問したらばよいではないかと云はるれば、それ迄の事ですがなにもそう六ヶ敷く云はなくても物事は判かる樣に云へそうなものです、金持は金持ぶらず

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

學者は學者ぶらないものです、解らなく書かればエラソーに見へぬと思ふのは若い人達の癖であります、殊に此の論文は誰れに讀ますつもりで書かれたのでしよう、若しも私共みた樣な無學のものにも讀ますつもりのものでしたら以來はモット解り易く書いて貰らいたいものです「現實に徹し現實の大盤石の上に立つて」と云はれるかと思ふと、生涯を貫く大なる夢と美とローマンスを全人格をもつて築き上げるところの大理想家」など申されます其人は一口に解り易く云へばドンナ人なのでしよう、試みに其例を擧けて見られたらばよく解かると思はれます只形容詞の陳列會見た樣なものではとても普通の智識の人には解からぬでしよう。

殊に「ウオーレン夫人の職業」にある＃＃ーの價値に就いて彼是議論して居られますが、何んだか只だ女史の學問と見識を誇示する爲めに云はれて居る樣に感ぜらるゝのはドンなものでしよう。

要するに内的生活の獨立を先にして外的生活の獨立を後にせよと云はれるのが大體の趣旨の樣に聞へます、所ろが内的生活の獨立とはドンナ意味の獨立を云ふのでしようか又そんなに内外の區別が旨味くつくものでしようか、尙ほ事の順序から云へば、内的よりは外的の方が多數の場合先きになる事は、日々私共の見聞する所であります、居は志を移すとか、孟母三遷の敎とか、境遇は人を造くるとか云ふ事は皆之れを證するのではありますまいか、德川家時代より明治時代に移つる時人のイヤガルにも關はらずチヨン髷を散髮にさせ、直衣の代りに洋服を着させ、其後引續き地方費の嵩さむにも關はらず縣廳や郡役所を方外に立派に建築させ、人民の未だ學問の難有味を一般に知らざる時に到る處に學校を建て一般人民の政治思想の發達せざるに早くも憲法を發布し、國會を開き、交通々信の便宜利益もよく解らざる内に頻りに國費を以つて鐵道を敷き、滊船を浮べ、電信を張り、電話を設くる等、我國の明治大正の文明は殆んど皆外部より始まりしものです、而して其人心に影響するの深甚宏大なりし事は、私が玆處に說明する迄もなきところであります。

女史は知合の方々の二三の例を引ひて、内的生活の獨立とか云ふものが出來ない前に、無暗に外的生活の獨立を慕ひし人の失敗に終る事を證して居られますが、其樣な事實は確かに澤山ありましたらう、併かし其爲め内外共に成功した人の例をそれ以上澤山に擧ぐる事も亦た容易い事であります、物には表裏のあるものです、如何なる善事にも弊害は伴なひ、如何なる惡事も幾分の善事は含むものです、弊害をのみ恐れて善事を躊躇するは卑怯です、職業を得んとして熱中之を得ずして失望し、之れを得るも滿足せずして失敗に終はり、失望と失敗の極遂に自暴自棄に落入るものは婦人のみでありません、男子も亦た同樣であります、さりとて内的生活の獨立が未だ出來ざるに外的生活の獨立を謀るはよくないと男子に向つて云ふ人が何處にありますか。

女史の議論は確かに半面の眞理を含む事は私は承認します、同時に其全面の眞理でない事も私は斷言します、女史の議論は理想

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

として誠に結構な樣に思はれますが、世間一般には通用しませぬ、お宗旨にも大乘がある如く小乘もあります、自力を教ふる外に他力を教ゆるも無益ではありませぬ、禪宗は少數の人人には至極結構なお宗旨かも知れませぬが、俗衆には眞宗も淨土宗も法華宗も必要であります。

女史は「殼を破るとすぐひとりで餌を拾つてゐる雛ほど偉いものはこの世にあるまい」と云はれる、併かし女史は鳥は雛の時より餌を拾つてゐる樣に天然に出來て居る事を忘れて居られる、人類は自然的に二十歳前後迄は親の厄介になりて生長するものたる事を氣付かずに居られる、親の膝下を放れて後は無限の努力にのみよりて生活するものたるを思はれて居られぬらしひ、此努力が則はち向上進步の基ひである事に思ひ至られぬのであらうか。此努力の尊貴なる事を知られぬのであらうか。語を換へて云へば人間と鳥とは全然異つてるものを同じ議論の立場に立たして其優劣を比較して居られる爲めに、譬としては一寸奇拔の樣ではあるが議論としては成つて居らぬのである。

遊し今日の婦人は男子の奴隷又は玩弄物となりて男子に寄生して宜しく一生を過ごすか。或は男子の伴侶となり同等の權利義務によりて豐富に充實したる生涯を送るを目的とするかの二途を擇らばんとするに當り、理想たる後者を選ぶの途なく、さりとて前者に甘んずる能はずとせば、私人として生活を續けん爲め又公人として天下國家の進運に資せん爲め、是非共職業的婦人となるより外に途はないのであります。

故に內外共に獨立出來れば之れに越したる事はないけれども、若し其時の都合で未だ內部の獨立出來ずとも、兎に角外部の獨立丈でも出來ればそれ丈でも獨立した方がマシであります、內部の獨立が出來る迄は外部の獨立を見合はすは愚の至りであります、如何となれば「外部生活の改造、社會的及政治的權利の獲得」はヤガテ內的生活の獨立を誘致するからであります。

故に「內的生活の獨立なくして單に經濟上の獨立のみを辛じて贏ち得たる今日の「新出職業的婦人」と女史が卑稱してをらるる健氣なる婦人は女史の云はれる「憐れむべき」者でなくて實に尊敬の念を以つて之れに對せなければならぬのであります。

要するに女史の議論は議論としては面白いかも知れませぬが女史の所謂「現實」と云ふ語を借りて云へば、女史の議論は現實に觸れて居ませぬ樣です、人心の機微を捉つて居らぬ說の樣です、明治大正の歷史と反してる空論です、私は女史の眞面目と思索に敬服すると同時に只に書物を耽讀するのみならず、又机上でのみ議論を立てずして今少し人生と現實世界の實際を知る事を勉められん事を勸めたいのであります、さすれば實に鬼に金棒ですそこになれば女史の議論も大分かれて來ましよう。

次は福田英子女史の「婦人問題とは何ですか」と云ふ頗る大掴みの議論です、大掴み丈に稍々粗略であります、男女の區別は生殖器にあつて其他にはないとは、同じ一月號の本誌に出で居る、高野重三氏の紹介せられたオリブ、シユ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ライネル女史の男女兩性相異論と偶然にも揆を同ふして居ります、只だ英子女史のは單に生殖上の相異のみで其他に何んにもないと云ふた丈で、シユライネル女史の如く精細に渉つていない、其他の議論も能く解かる事は解かるが餘り粗略に過ぎて居ます、恰かも自由民權、男女同權時代の議論を聞く感じが致します、世間は進みます、議論は復雜になります、只だ獨斷的の事を云つた丈では世間が承知しませぬ、申す迄もありませぬが女史もドーカ絶へず勉強をして頂きたいのです、女史は我國婦人論の率先者であります、其名譽に對しても不斷の奮勵を祈ります。

　それに最も女史に望む所は普通の婦人の婦人論者が、踏入り易い弊に染まぬ様に願ひたいのです、それは外でもありませぬ男子を敵と見る事であります、お互に婦人か永らく男子の抑壓の下に奴隷的生活を送りし事を自覺し、其境遇から脱せんとして自然反動的に男子を敵と見るに至るは事情至極尤でもあり敢て無理とも思ひませぬが之れは一時の感情でヤハリ終には敵と思ふ男子と倶に共に相提携して世渡りをせれば、完全に豐富なる生涯を送る事は出來ませぬと私は思ひます、男子は女子の味方でもあり又味方にしなければなりませぬ、故に「今日の有妻男子は婦人問題を論ずる資格の無い者であります」と女史の申されたるは少し云ひ過ぎかとも思ひます。

　有妻男子が惡ひならば無妻男子は善ひかと云ふにショーペンハウエルの如きワイニンゲルの如き無妻學者は却而婦人の人格を認めず散々婦人の惡口を云ふたではありませぬか、又有妻男子の内でも其妻の賢夫人たる事を認め其内助の効力著しきものあることを嘆美する人は西洋にも日本にも私は大分知つて居ります、表面にこそ名前を出さぬが有妻男子にして最も厚き同情を以つて我等婦人の運動を陰に陽に極力助けて呉れらるゝ人も我國に數多あるのです「新眞婦人社」の講演會などへ喜んで來て婦人に同情厚き講演をして呉れらるゝ男子方は皆有妻の方々計りではありませぬか、故に女史も男子を敵とせずして萬一敵と見ゆる男子に對しても、幸福なる生涯をお互に送り又は國家の爲めに竭すにも男女互に和睦協同するの必要を說かれたる方が婦人論の目的を達する上に於ても近道ではありますまいか、西洋のある男性的婦人で其名も其著書も共に今日世界的になつて居るものがあります、此男性的婦人でさへ其婦人論の内で左の如き事を申しました。

　普通男子の從事する職業に入りては成功せし婦人で其職業が文藝であれ理學であれ或は其他何たるを問はず其婦人を最も快よく歡迎せしは男子であり又其婦人が其職業に成功せしとて最も寛大に喝采し呉るゝものは同業の男子たりし事は實に感謝に耐へざる所なり、婦人が新らしき職業に入らんとして其門戸を叩く時、其門戸の向側にて強き寛大なる男子の手が殆んど婦人の其門戸を叩く前に之れを開き呉れしを知るなり。

かく云はれて見ると妙なもので男子も其同情が婦人に知られしを喜び益々婦人の爲めに竭すに至るのであります、人氣は何時も裏を搔くと云ふ諺もあります、人心の機微は玆處等邊にあるのです、篤と考へて頂きたいのです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

眞實の自覺

澁柿

（前略）御事業ます／＼御捗取りの模樣毎度頂載この雜誌の表にも相現はれ陰ながら御悅び申上候、小生の愚考は豫ても申上げ候ふが、人間は精神のみにても活られず、肉體のみにても活られず、眞の生活＝意義ある獨立の生活＝は靈肉双方の完全の發達に待たざるを得ずと相考へ居申候、此は何日ぞやも申上げ候ふかと覺え申候、今より五十年の昔、御一新の際靜岡へ無祿移住にて參り候德川武士が、食物に乏しく、さりとて乞食も嫌やなり、泥棒にもなれず、然も生計の道は知らず、斯く窮乏の餘りにも猶ほ武士の面目を存して餓死いたし候ふを見し時より、靈と肉との二つの偏頗なき發達が人生獨立の生活に第一の要素たるものとつく／＼感じ申候、現に我が同胞たる女子諸君の人間としての地位の甚だ高からざる原因は、靈と肉との完全なる釣合好き發達を得ざる爲かと存じ候、藝妓は肉に發達し候へども、靈は零かとも存じ候、或る奥方の如きは、靈には缺點少なく候はんも、肉の方には健康も藝能も總て落第のもの丶樣に見られ候が多きかと存ぜられ候、此の兩者の發達を見たる日が、女子諸君の眞の地位の上る日にて、其の眞の地位の上る日が、女子參政の權を得らる日なりと存じ候、然して天下の眞の太平は、女子の參政權を得るに非ざれば能はず、すなはら女子諸君の椅子が議會に列せらる丶日に非ざれば得る能はざるものと小生は信じ居り候、何故なれば、世界の眞の太平は、各自が臺所の勘定より割出すに非ざれば、正確のものを得る能はずと存じ候故に候、然して其の臺所の眞の勘定は、靈肉の共に確かなる女子の算盤が一番信用せられ候樣存ぜらる丶からに候、のみならず、議會に於て進步、保守の兩黨を要するも、突飛と退嬰との兩害極を救濟して、中正を得せしむるの妙諦には候はずや、然らば男子の外面展開と、女子の内面整理と、兩々適當の調和を得たらば、右の人生を圓滿幸福ならしむると同じく、國も降らぬ戰爭の迹を斷ち、增師も借金も入らなくなつて、差向いたる處にても我々國民の肩が非常に休まる事なるべしと存ぜられ候、それに付女子諸君の眞實の自覺を望む、鼻先の虛榮に憧かる丶樣の事にては到底駄目と小生は唯今も考へ居り申候、毎もながらの老人のよまい言、御一笑被下度候、なほ東京日々新聞の新春のものに「自覺」の一篇を草し置き候、御笑覽被下候はゞ幸甚（後略）

■料理講習會

東京瓦斯會社にては、昨年暮に牛込の營業所で、料理講習會を開いたが、其の成績頗ぶる良好だつたので、今回本鄉追分の出張所が新築落成せしを機として、又、二月中旬より同所で料理講習會を開き、料理の大家を聘して、日用食料品の料理法に就き講演せしむると共に、瓦斯の安全使用法、經濟的使用法等を敎ゆ。而かも無料にて、とのことなれば、奥樣も、令孃方も、乃至は女中方も、成るべく時間の御都合をして、同講習會へ出なさると、大きに爲めになることと信ずる。

第二回蛙聲會の記

十二月十九日午後一時より田端あぐり女史宅にて開く、

輪廓打破。超越黨のお顔がズラリ揃つた時はもう二時頃、囚らはれてゐらつしやつては暮の十九日に家を出ることは出來ません故、かうして御出席なさつた方には皆輪廓を打破して現代を超越した方計りと私は敬服にたえないのです。

例の眺望のお座敷には天井に一ぱい紅白よりまぜた細い紐が縱横にこんがらかしてかけ渡して御座います、是は何かあてて御覽なさいとは御主人のあぐりさんの御言葉、クリスマスの御準備ですか、イヽエ今日の大供の遊びのための催しで蜘蛛の糸と云ふ遊戲です。

サア宜しいか、ワン、ツー、スリー、同じ長さの紐ですから此發足點から捲き初めて上手に早く捲いて終つた者が勝、負けた者が罰として藝をするのです、あれまあ恐ろしい事負けたら私どうしませう、誰れが勝つ誰れが負ける、機敏な方、落ついた方、隨分とがさつなお方、澄して默つてまいてゐる方、まあすみました、誰方?、私?、矢張り文子さんの勝ですか、ヤレ〳〵負けたお方は誰方です、○○さんの奧さん吁貴女がお負けになつてまあお氣之毒樣。

お扇子を一本とお湯吞みを一つと云つて正面にきつてお座りになる踊でも遊ばすかと思ひきやハス樣お仕込みの思ひ切つた落語一席と云ふ、本當に破天荒以上のかくし藝を遊ばした方のお名前はそれだけはお預りにして置きませう。

今一つの新らしい遊びで負け方がありましてこれは珍らしい朝鮮の歌の獨唱と云ふのか、獨吟と云ふのかそれも昨日敎はつたと云ふ湯氣の出るやうなナリツプチヤラツプアツパツパー、なんて隨分外では見られない有り難いものでした。

三味線が出る、お琴が出る、歌つた方彈いた方の素敵ぬきはいと安いことですけれども、其中には何も彈けず何も歌へずたゞ御感心なして、お煎餅とお菓子とお蜜柑ばかり喰べて居た動物園の熊のやうな人もありました。これを書く私も尤も熊のお仲間でありました。それ故に此記を書かされる譯なのです。

江戸趣味が五體の何處にも溢れて居る筈の恒子さんが、時間の制限があると云ふので第一に歸つて終はれて、日が段々と傾いて來ますと、流石の超越黨も悲哀を感じて來るのです、左樣なら、左樣なら、此日御出席なさつた方は、

伊藤朝子、尾崎恒子、岩崎あい子、井上すみ子、西川文子、鳥林あぐり、小口みち子、の八人でした、山の手で上對へ出るべき巡路を脫線して二次會を文子さんの宅へ昇ぎ込んで、賣り殘りの油を賣つて、第三次會を電車の中で開いて、春日町で本當の左樣なら、

（蛙聲會の殿り女コの字）

新刊紹介

▲エミール（三浦關造氏譯）

譯者の自序の中に「ルツソーはエミールで、獨立獨歩の出來る人間、剛健な人間、自分の信じた事は憚らずして何處迄もドシ〳〵やつて行く人間、最も美くしい最も廉潔な人間、自分の爲すべき分を知つて居て、其の爲す所は悉く人と世とを益する人間、信仰、正義の人間を敎育するには何うしなければならぬかを敎へた。丁度日本現時の敎育の樣な敎育が行はれつゝある時代の佛國に於て、彼が佛國の子女を救濟せむとする熱誠は、非凡なる彼が才能と批評眼とに依つてエミールの一卷となつた」と云ふて居るが全く其の通りである。ルツソー如何に大天才であつても百年前の人であるから、今日から見て誤つて居る說がエミールの中にもないではない例へば

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第五編の女子教育の所なぞには、私の賛成出來ぬ意見がある。けれども大體から見て、コレ位暗示に富める書は尠ない。譯文もルッソーの想を述ぶるにふさわしい。敢て一讀をおすゝめする（一圓六十錢京橋區南鍋町二丁目隆文館）

▲**性的特徴**（小倉清三郎氏譯）　小倉君は我國に於ける性的研究唯一の專門雜誌『相對』の主幹で、此の問題の研究に恐ろしく熱心な人である。從て此の問題には頗ぶる造詣が深い、されば此の譯文の正確なるは申すまでもない。而して此の原書は此の問題の世界的大家エリス氏の名著『男及び女。人間に於ける第二義の性的特徴の研究』である、多少省略して譯した部分もあるとのことだが、其の省略悉く省略の理由あるものばかしである。私は此の問題の研究の好個の參考書を我國の讀書社會へ與へられた、譯者の勞を感謝いたします（一圓五十錢麹町區麹町二丁目　丁未出版社）

▲**ワシントン一代記**（宮地猛男氏譯編）　談話體に書いた通俗ワシントン傳で、普通の傳記書とは大分違て居て面白い。文章が氣がきいて居て心持よく讀めるばかしでなく、材料も着眼もナカ／＼よい。之れまで日本で出たワシントン傳中では一番よく出來て居ると思ふ（七十錢　府下巣鴨町上駒込十九番地内外出版協會）

株式會社第一銀行第三十五期（大正二年十二月卅一日）**の利益金分配は左の如くなりしと云ふ**

一金百八拾八萬九千八百九拾六圓　當半季利益金
内
一金六萬千百八拾圓　役員賞與金
一金貳萬四千四百七拾圓　行員恩給及退職給與基金
一金五拾萬圓　積立金
一金五拾參萬七千五百圓　舊株配當金　壹株ニ付金貳圓五拾錢 即年壹割
一金八萬六千圓　新株配當金　壹株ニ付金四拾錢 即年壹割
一金六拾八萬七百四拾六圓　後半季繰越金

以上

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

俳句

すみ子選

宵早くかるたに鎖す雪の門　稲田つぼみ
下京や羽子黄昏れて二日月　同
船べりに繪筆洗ふや春の水　吉原とみ子
春雨や晝湯がへりの最合傘　同
凍解けや大股に踏む護謨草履　同
匂やかに春風入るや化粧室　同
福壽草に影投げて去る小鳥かな　澤村園子
滅び行くものなつかしや夕柳　同
かりそめの橋ある川や水温む　同
書く事もなくて二月の日記かな　同
鶯に花なき里もありにけり　同
妹に年教へなほすや今朝の春　稲田ゆきよし
母の氣に入るやなづなのやはらかさ　同
年問へば手鞠かくして笑ひけり　同
廣前の杉の梢や初霞　片桐くみ子
耳掘つて聞く鶯の初音かな　同
湘南に一夜泊りの梅見かな　同
七種に父の烏帽子の似合ひけり　同
戀といふ字も覺えけりかるた會　下條むら子
春駒やちら〳〵雪の祇園町　同
賑やかな空となりけり凧　吉波貞子
我脱毛拾ふて行くや乙鳥　同
雲助の袷肌美くし花馬醉木　同
和布乾す繩ほの白し磯の夕　同
燃え立て風もさはらぬとんどかな　林みれ子
枯菊にとんどの灰の積るかな　同
相逢ふて春寒顔や立噺し　同
梅さくや長者の奥に祝ひごと　すみ子
新宅によき兒できたる梅の花　同
汽車の窓ほの〳〵明けて梅の里　同
徽くんして短冊つるや梅の客　同

短歌

小口みち子選

東京　吉酒貞子

だぶ〳〵と薄氷わりて行舟の外に音なき晝の沼かな
我どちは三人の母となりにしを物うしとこそ文したりけれ
かりそめのなやみに臥して我影の、臈たきほどに細る嬉しさ
罪の世の呪はれ人や我三十路、嫁がで春を計算機あやつる
髮長う生れぬされど誰がために、我ぞうぞかむ戀さめしけふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京　近藤なほ子

古郷の友は嫁ぎぬ友死しぬ、都にひとりさまよふ悲しさ
我もかく愛せられたるものならむ、あゝ父戀し亡き母こひし
少女の何泣き給ふらむ彼の文に、情はもろき君なるが故
學問はきらひなりとて戀人をなやまし居たる我なりしかな
其かげの彼振舞を見ぬれば、禮儀よき子とほこれるなりき

京都　林　美爾子

湯にひたり絹ハンカチをもてあそぶ、心地に人の戀しき夕
うす紅き火事の煙たえ〳〵に目もさむる程青き夜の星
親しまぬ程に別れてひそやかに、物を思ふに如く事はなし、
水色に小さき花の咲きまじる、叢にさす日のうす明

東京　正親町ゆみ子

あか〳〵と夕日しづめばさみしくも東山あをく浮ぶたそがれ
妻戀川夕霧深くたちこめて、泣きよる方もあらぬ夕ぐれ
嫁ぐてふ悲しき事を知りそめて、獨り林に我を悲しむ
月光は杳として煙り水の如き、相模の廣野のあけぼのゝ色
波よ波よ波はあまりにつれもなや、逃亡の子に涙しふるは

野の花

我心物食ひあきし後の如君に逢ふさへ懶くなりぬ
しのびよる黄昏の色打ふせろ、骸の如き我をめぐりぬ
憎むべき我が心靈を傷けし、犯人をだに憎みえざりき

東京　片桐くみ子

凩の雨戸打つ夜のうら淋し南京薔薇の遠き笛の音
春寒し破れ山門の其破風に小鳩の聲の細く聞ゆる
遠方の便り抱きて泣き伏しぬ、雨のそぼ降る春の夕暮

大阪　藤井夕子

もの云へばいと靜やかにほゝえみぬその横顏の淋しき君よ
若き時戀になやみしある家の灯など見つめて物おもふかな、

京都　福田つぼみ

京の野は五山の鐘にたそがれて、加茂川三里夕かすみけり
夕ぐれの町を疲れて歸る時、女の前をふと小鳥とぶなり
けふよりは戀なき我となりにけり、うら悲しくもやすらけきかな

京都　下條むら子

そとよりてカーテンひけば白梅の、ほろ〳〵散りぬ新月の宵
來し春をうれしきさまに裝へど袖の涙のせんすべもなし
美しき都の春の夜となれば、大川端の灯もうつくしき

京都　福田ゆきへし

春明けて神路の山は雲もなく、大空高く杉のしげれり
初春の野のうすらみに赤き花、あるかなきかの風にゆれける
きら〳〵と星かゞやけろ春の夜を、ひとり迷ふ京の町かな

選者

如月となりぬればこそ數々の、身にしむ事をきく夜ぞ多き

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

カンディダ合評

あぐり

どれを讀むでもあとで腹立たしい樣な氣分になるのは皮肉なショオの劇の特徴であるが、カンディダには比較的それが少い、その上しみ〳〵したものがあつてめづらしくうるほひのある中でパサ〳〵しずに考へられる。いつもながらドンキホーテー式の紳士と深刻なものを持ちながら輕薄な態度に出るショオ一流の青年と、すこしトバスですねた女とが三角同盟をしておどる、此カンディダには其外にバーグスといふ無遠慮な丈誰も一寸閉口をする女主人公の父親が加はつてゐる、なほ其他にプロサーピン、ガーネットいとふタイプライターをやる女やアレキサンダーミルといふ若い牧師補など各々個性の明らかな人々がそへられてあるが殿は例の三角同盟から成つてゐる。元氣な快活な人氣のある四十男で强健な容貌の立派な氣力に滿ちた愉快さうなしんみりとした思慮のある擧止、健かな氣取らない音聲、老練な辯士にみる明晣な底力のある發音で物をいふ牧師モーレルは若い牧師補に向つて云つてゐる通り『あゝ君、結婚したまへ—結婚したまへ善良なる婦人と、さうすれば了解出來るよ、つまり吾々がこの地上に打立てむと試みてゐる天國で最上のものと現世で味ふ事になるんだ、君の懶惰癖も直るよ、誠實なものは苟くも天國から享けた幸福に對して是を報ゆる爲に獻身的の働を續けて他の人々の幸福をはからなければならないと感ずる、我々は恰も自ら生產しないで富を消費する權利はないと同樣に幸福を生產しないで幸福を消費する權利はなひのである、妻君を貰ひたまへ僕のカンディタの樣なのを、さうすれば君はいつも借越になる程豐な幸福をうける身の上になる』といふ人生觀をもつてゐる男である。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妻のカンディダは三十三の女で母親らしいやさしさと若々しさと二重のチャームをもつてゐて而も威嚴がある

さうして

――あゝジエームスあなたは殆んど理解してゐないのです私の貞節と純潔に信賴するなんていふのは、私は悅んでそれを二つともあのユーヴーンにやつちまいたいのですよ凍えて死かゝつてゐる乞食にショールを呉れてやる樣に、もし外に私を取抑へるものがなかつたら、あなたに對する私の戀に信賴なさい、ジエームズ、れもしそれがなくなれば私はあなたの御說敎なんかは殆んど何とも思つてやしませんよ――あなたが每日自分をも他人をも欺していらつしやるその空な言葉口先ばかりの御說敎なんかは」などゝ云つてのける女である。

なかで最活躍してる十八才の青年詩人マーチバックスは天才らしい神經質な氣儘さうなはにかみ屋で始終何かに追はれてゐる樣な表情の男であるが一度激すると

「さうです怠けてゐて氣隨氣儘に何の役にも立たない事をしてゐるんです、それが即ち、美くしい自由な幸福な生活なんです、誰だつてその愛する婦人に對しては眞底からさういふ生活をさせたいと思はないものがありますか、それが私の理想です、あなたは何ですかこの邊の醜惡な軒並に住んでゐる人たちの理想は何ですか？御說敎とたわし刷毛でせう、あなたは說敎をする奥さんはたわし刷毛でこする」

などゝ罵りだす。こうした内容の三人がよつて人生のひながたをこしらへて示してゐる。

全體に渉つて、人々の云ふ一言も、みな深い意味を語らないものはないが何と云つても此劇の眼目は第三幕目である、こゝに力が一杯に籠つてゐる、小さい椅子に腰をかけてストーヴ棚の上にあるランプの光で詩集を聲高に讀みあげてゐるマーチバックスも、安樂椅子にゆつくりかけて兩足をストーヴの火の方へ延し踵をストーヴ欄にのせ手には輕ひ眞鍮の火搔を眞直に握つてその先をめづらしさうにみつめてゐるカンデーダも一寸の隙もない樣に描き出されてゐる、カンデーダの飽る程殆んど二時間も詩を讀んでゐた青年詩人も、默して其間火搔を手まさぐつてゐたカンディダも流石良心のまへに自己の尊嚴といふものを保つて一歩もゆづらない處が何とも云はれない程感じがいゝ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

カンデイダ『勿論、それでカンデイダに如何いふ事を云はうとするのです？』
マーチ『唯あなたの名を十度も繰り返したいばかりです。あなたはそれがその度にあなたに對する祈禱だとは感じませんか』
カンデイダ『で、祈ることが出來ると幸福なのですか』
マーチ『はい非常に幸福です』
カンデイダ『さあその幸福があなたの祈禱に對する應報なのです、何かその他に要るんですか！』
マーチ(有難げに)いゝえ私は天堂に上つたんです、何の不足もない天堂に』
何といふわかつた問答だらう！こゝにわからぬ人たちが寂しさとまちがへるにぎはしさと空虚とまちがへる充實がある。寂しいといふ事は賑かになりたいといふ事ではない。

さうしてゐる處へ說敎に行つて歸つて來た牧師に
マーチ『私はあなたと同樣善人の眞似をしてゐたんです、あなたが先刻英雄ぶつて私をこゝにカンデイダと一緒に殘して出かけたでせう』といひ又『えゝさうです私はずつと乘り込むだんです、英雄主義は傳染的です、あなたからうつされたのです、私は誓つた、あなたの留守の間は一月以前にあなたの面前で言はなかつたやうな事は一言も云ふまいと私は誓つた、といひ――自分の詩や誰かの詩をやみくも讀んであげてゐたんです、話をしない樣にする爲に、天國の門の前に立ちながら、入る事を自ら拒んでゐたのです、おゝあなたにや想像がつくまい、どんなにそれが英雄らしかつたか、どんなにそれが不愉快であつたか……』
などゝいふのは痛快を通り越して、ひや／＼する位のものだ、

こんな問題がどん／＼進んで、
マーチ『……おゝモーレル私達は二人とも奧さんを思ひ切らうよ、おれの樣なみじめなちつぽけな神經質かお前の樣なわからずやの牧師かどちらかを擇べてといふ必要はないぢやないか、二人は是から巡禮に出かけやうお前は東へ、おれは西へ、奧さんに相當した男を探しに、紫の

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

翼の生へてゐる成る美くしい大天使かなんか』

牧　師『馬鹿な！お丶若しあれがおれを棄て丶お前を取るほど本心を失つた時には誰が彼女を保護するか、誰が彼女を助けるか、誰が彼女の爲に働くか、誰が彼女の子供の父となるか』

マーチ『………お前は女がどんなものか理解しないんだ、奥さんを呼びにやつてモーレル奥さんをよびにやつてどちらの方を取るか――

といふ樣な譯になる、それからいろ〳〵な事があるが結局愛の入札、情のせりうりをもつてきめると云ふ事になる、牧師は胸一杯なのを制し謙遜のうちに自尊をみせて

『私がお前に與へるものと言つてはお前を保護する私の腕力とお前を後見する私の忠實な志とお前を生活させてゆく私の能力と勤勉と乃至お前の品位を保たせてゆく私の權威と地位との他には何もないのだ、蓋し一個の男子として婦人に與へ得るものはそれより他にない』

といふ、マーチバンクスは、カンデイダが『ユージン、あなたは何を下さるの？』といふのに對して『私の纎弱さです、私の賴りない淋しさ！私のハートの要求です！』と答へる。カンデイダは、決心がついた、私は弱い方へつきますといふ、牧師は自分は失敗したものと思つて萎れる、『あなたわかつてユージーン？』とカンデイダが云ふと、マーチバンクスは、

『お丶私が敗けたんです、あの人はその負擔に堪へられません』といひ牧師は『私だと云ふのかいえカンデイダ？』と驚く

それから三人がしみ〴〵と話すことになつて、カンデイダは自分の眞面目な責任を語りその中で『……只もうジエームスを力の強い利口な幸福な人にしやうといふのでお母さんや姉さん達がどの位骨を折りなすつたでせう、あの人達に聞いて御らんなさい、たつた一人でもつてジエームスのお母さんにもなり姉さん達にもなり妻君にもなりその上子供等に對する母親にもなるにはどの位骨が折れるかそれは私にお尋ねなさい……』などいふ、牧師もすつかり降參して、すべてお前の賜物だお前は私の妻でもあり母でもあり姉でもある、お前は私にとつてはあらゆる心盡しの〆高なんだ、といふに及んで、カンデイダはマーチバンクスに、『ユージーンさん、私はあなたのお母さんにもなり姉さん達にもなれませうか』と聞く

マーチ『（如何にも嫌惡する如き身振をして立上り）い丶え、決して、ではもう暗の中へ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

カンディダが『そんな風にして行かうといふんですか』とさへぎる、マーチバックスは、時計がなれば時がしれるすべき事は直にしなければ氣がすまぬといふ、一向な牧師は、驚いて早まつた事をさせるななどとカンディダにいふ、カンディダは自信ありげに微笑して

『いゝえ大丈夫、あの人は幸福なしに生活する事を知つてゐます、』といふ、こゝらからはいよ〱一字千金になつて來る。

マーチ『私はもう幸福は望みません。人生はもつと高尙です牧師さん。私は幸福を甘んじてあなたに差上げます私は私が愛した婦人を滿足させて下さつたからあなたを愛します、左様なら。(戸のはうへゆく)

カンディダ『一言いふことがあります(マーチバックスは立止つたが振向かない)あなたは何歲ですユージーンさん、

マーチ『今では世界と同じ歲です今朝は十八でした、カンディダは今自分がいふ事を二句の詩に作つて思ひ出した時よみかへして呉れたといふ、マーチバックス(動かずに)文句をおつしやいといふ、

カンデーダ『私が卅歲になれば女は四十五、私が六十になれば、女は七十五、』

マーチ(振向いて)『百年經ちや同じ歲になるでせう、然し私は胸の中にもつと善い秘密を持つてゐます、もう行きます、外の暗の夜が待ちかねてゐます、』

さようならと言つたカンディダは、兩手でマーチバックスの顏をはさむで、その意を悟つて跪く彼の額に接吻する、やがて彼は暗の中へ走り去るカンディダはふりかへり夫の方へ兩腕を差し出し『あゝジェームスー』二人は相抱く。二人とも詩人の心中の秘密は知らぬ、といふのが此劇の終りである。

イブセンの海の夫人エリーダよりも理智的で冷靜で、すこし常識的に納り過ぎたカンディダは、人形の家のノ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ンデン夫人や、ヘッダガブラーのテアにくらべてはなつかしくはない、女ぶりだ、全く聖別された、使徒的立場にも立たれなければ、たゞ一瞬間の戀の三昧にも入れない、事なかれ主義で、鳥とも獸ともつかぬ蝙蝠の樣な氣持の惡い女だ、その中で何となくあはれなものを感じるのは詩人の胸中を巧みに描き出したショオの筆力の餘波であらう。

しかし女の才能といふものが、愛の心に餘地がなくては、換言すれば、其人の母となり姉となり妻となるといふ意識を、大人ぶつた心に常に蓄へてゐる丈の餘裕がある處でなければ、充分に働けないものなのだらうか、また其方が、結局、女の天職といふものに對しての滿足が自ら得られると云ふのではないだらうか。

女は果して戀と光榮とどつちを本當にほしいと思つてゐるのだらう、うくるより與ふる者が幸福といふ事はわかつてゐるが、さてこの問題はどつちが與へるといひ受けるといふのだらう與へてゐるといふ意識の常にある愛は或ひはかへつて受けてゐるのかもしれぬ、受けたいと心をつくす戀は、まづこつちから捧げてゐるのではないか、女は戀をしてはいけないのか、戀をしなくてはあはれしる事が出來ぬのか、詩人の夢は現とすれば消ゆる夢か、現の力は夢の國までゆきつくか、自分を捨て得たと思ふ瞬間は最多く自分を持つてゐる時である、私にはまだ戀の正體といふものがわかつてゐない。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○文子

あぐりさんの評に話の筋や、人物の性格が目に見える樣にかいてあるから、私は全く別のたゞ讀んだ感じ、私の心鏡にうつた丈けをかいて見やうと思ふ。

牧師モーレルを詩人マーチパンクスは虛僞な空論家だと皮肉を云つて居るが、宗敎家の中には無論さうした、僞善者や空論家が多からうが、モーレルは單純な性格であるから、詩人の樣に內面的な云ひあらはし方は出來ないが、實際は中々情の深い男性美のある人。タイピストのプロッシーやいろ〳〵の婦人が崇拜的戀愛をもつて居るのもその爲めである。

モーレルは決して空論家の分らずやではない。世間並の分らずやならば、カンディダ對マーチパンクスの戀について、怒つて了つて別れるか、束縛して了ふ樣な事になつて到底かやうな徹底的解決を見る事は出來ぬ、寬大で偉大なる純なる愛の眞心がある、內心實に誠實でありながら、そうした敎育そうした習慣の爲めに、牧師は表面修飾した言葉多く

あゝ若し彼女がおれをすてゝお前を取るほどに本心を失つた時には誰れが彼女を保護するか？、誰れが彼女を助けるか？、誰れが彼女の爲めに働くか？、誰れが彼女の子供等の父になるか？、

と空論的說敎を試みて居るかと思ふと、

若し私が妻の愛を失つて、君がそれを得たなら妻を束縛する一つの法律もないと云ふ事は承知だ。と

頗ぶる分つた事を云つて居る。

又

私は價貴き瞬間を得又其の瞬間に於て彼女の愛を求める權利をも得たのだ。私はその瞬間を人から借りはしなかつた、又他の人の幸福を盜む爲めにそれを用ゐもしなかつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

とマーチの戀を非難して居る。全く人生の最上の幸福は、正しい獨身の男女か、夫婦生活に於て純なる愛情の幸福を求めなければならぬ。其瞬間を人から借りたり、人の幸福を盗んでは到底最上の幸福は得られない。

マーチバンクス、きつとあなたは一斤の乾酪でも買ふやうにあなたは正直に談判をなすつたんでしやう。おれはたゞ乞食のやうな風に近づく事が出來た許りだ。

單純なる牧師は戀に對しても率直に云つてのけねばならぬが、詩人マーチにはたゞ、恥かしいをづ／＼した羞恥の面影があらはれて居る。そこにも性格の差は明瞭である。

マーチバンクスは少年ではあるが詩人だけに小憎らしい程うがつて居る。

マーチ　私は戀を捜し歩いて居る。世間の人の胸にそれが量り知られない程藏してある。それを實はうとすると恐ろしい羞耻根性が喉を縊るものが云へなくなる、云へない丈けならよいが、馬鹿らしいうそを云つて了ふ。世の中の有りとあらゆる愛は皆云ひたい／＼とあこがれて居る。唯云ひ出しえないんだ羞かしいから、羞かしい／＼それが世間の悲劇です――私達愛を持つて居てそして他人の愛と一緒にしたい／＼とあこがれて居るものは一言も口に出す事が出來ないのです。口にする價値のある事は皆不都合なんだ。

マーチの言ふ事は實に痛快を極めて居る。人間に自己の尊嚴を維持する爲めの道具としてこの羞耻根性が、誰れもの心底に根強く植えつけられてある。さればこそ自然主義者も詩人も、空想から空想に暗から暗にほうむつて行く、社會の秩序が保たれて行く、羞耻根性！、羞耻根性！、何と云ふうつくしいものであらう。各自、自己の尊嚴は保たねばならぬ。

牧師はいつまでも不安の狀態に苦しんで居るのに堪えないから、自分とマーチとどちらかを自由に選んで呉れと云ふ。

カンデイダ、擇ばなくてはならないつて私が？どちらかのものにならなければならぬと云ふ事はちやんと決定つて居るのですね

マーチ奥さんは自分は自分のものだと云つて居るんです。

こゝにも新らしい自覺は舊い無自覺を笑つて居る。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

カンデイダがいよ〳〵選擇するについて、夫のモーレルとマーチとの價値づけを請求する、それが中々面白い

（あぐりさんの六十四頁參照）

どこまでも牧師のは説敎然として居るのに、マーチのは戀の眞相を語り盡して居る。

劇中の眼目最終の幕の三角同盟もあぐりさんのに悉しいから省略する（六十三頁參照）

要するにこの劇は喜劇的悲劇である人生のすべてが至る所に縮圖されて居る。

カンデイダ父バーゲスは牧師を『大狂人でさあ、氣をつけて御覽なさりや分りまさあ』とマーチに云つて居るし、プロッサーはバーゲスに、マーチメンクスを『大狂人ですよ、本當の事です、さつきあなたがいらつしやる前に、それは〳〵私をびつくらさせたんですよ、あの人の變な事を云ふにお氣がつきませんか。

バーゲス、それだ詩的の驚風て奴は勿論どうも樣子が變だなと思つた事が一度や二度はあつたが、はてこりや大分けつこうな瘋癲病院だ。

人生は思想の違ふ人の目から見ると正に誰れでも狂人に見える。

カンデイダは、非常に理智に富んだ婦人である丈け、盲目的戀愛をする婦人ではない『弱い方へつきましやう』と云つて夫を選んだのも理性から來たもので眞の戀愛ではない。

カンデイダの夫に對する態度は凡てからかつて居る樣である。

ちよいと、あなた、顏を見せて下さい（其の間始終批判的に顏を見入りながら）明るい方へ顏をお向けなさい、此の子はどこか惡い樣れ勉勉をしやしないの？

牧師　いつもと變りやしない。

カンデイダ　大層蒼ざめて灰色がゝつて、皺がよつて年をとつてよ。（牧師の憂鬱の色が深くなる。）カンデイダはわざと快活に切込む、此所へいらつしやい、安樂椅子の方へ引張つて行く、今日丈けの書き物を十分しましたのよ、後はプロッシーに任せておいてさ、私とお話をなさいよ。

牧師あゝ　私には話は出來ない、說敎しか出來ない。

カンデイダ　ぢや來てお說敎なさいな。（猫撫で聲で）

カンデイダ　あなたは殆んど理解して居ない、私の貞操と純潔とに依賴するなんて云々あなたに對する私の戀に依賴なさいジエームスれ若しそれがなくなれば、あなたのお說敎なんかは殆んど何とも思つてやしませんよ。他人をも欺してゐらつしやる、その空な言葉、口先きばかりのお說敎

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なんかは。

あなたに對する戀に信頼なさいと云つて居るカンディダは戀と云ふよりは、やはりお母さんなり姉さんなり妻となつて捧げ、盡し、與へなくてはならぬと云ふ妻としての立場を自覺しての同情から來た理性的愛情である。理智に富み且つ意志の強い優れた美人型の婦人はどうしても捧げ、盡し、與へると云ふ念が強いらしい。自分等のやうに感情の勝つた性格のものには共鳴し難い點も多いが、自己の威嚴、夫婦間の尊嚴を保つ上には高尙で、且つ優れたる自覺に相違ない、私の感情としては、牧師モールも

「私がかうして居るのは全くお前のお蔭だお前一人の骨折りだお前の愛情の賜物だ」

と感謝して居るやうに、カンディダも夫のおかげで生きて居る、夫なくては生きられぬ、と自覺し自己を弱い弱い淋しいものとして眞に中心からの心情の要求から來て、感謝のあまりお母さんともなり、姉さんともなり、妻にもなつて、捧げ盡し與へると同時に、受くるより與ふるは幸なりと高く止つてばかり居ないで、自からも夫より大に受けて居る事を自覺して欲しいと思ふ。

又カンディの如き理智に富んだ婦人としては、たとへ一時たりとも夫をして不安なる苦痛に堪えざらしめたのは不注意である、然し、夫婦生活にはこんな試金石が必要かも知れぬ。幸福であると思つて居る家庭もこんな事にあつて見ないと深刻なる人生の幸福を發見する事が出來ぬかもしれぬ。どんな事があつても動搖しない夫婦生活にあつて始めて眞の幸福は味はるゝのである。

最後にマーチパンクスの詩人は幸福なしに生きて行かるゝと云ふのは、詩人の幸福は現實にするよりは、胸の中の秘密に生き、空想に生きる方がより多く幸福である。詩人は幸福を現實にすればだん／＼減じてゆき、秘密にすればだん／＼深く／＼胸裏に育てられてゆくからである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○

みち子

カンデイダを讀んで一寸夢にでもよいから英國へ行つて見たくなりました、行つて來なければ到底分らないことが大分多いために？

カンデイダ劇の中の悉くの人がショオ式にキビ〳〵として、五色の棒縞のまん幕の前でアーク燈に照りつけられて突つ立たされたやうな心地になつてまぶしいやら、恥かしいやら氣味が惡く恐ろしくなりました。

タイピストのガーネットがツン〳〵としてオックス仕込みの秀才を煙にまいたり怒らせたりする手際の鮮やかさ、之れが驚異の手初めで生れて初めて見るやうな、又生れて初めて聞くやうな言葉や、しよちぶりや、心のひらめきや、應接に暇がないとは此事でせう。

先づ上品に愼しみ深く等と云つて、櫻島の噴火の灰を浴びた頭のやうに、曖昧な主義の下に敎育されて個性を踏みにじられて終つた、うらなりの絲瓜の展覽會見たやうな日本の社會に住む事がむづ痒くつて、どうか絲瓜の仲間入りだけはしたくないと思ひました、そうするとテームス河を流れた水と、品川の岸を洗つた水とが何處かで握手をして私を笑つて居るやうな氣にもなるのです。

カンデイダよ、牧師よ マーチバンクスよ、レクシーよ、プロサーよ、バーゲスよ、私は其何れに達しやうとしても余りに距離が遠いために自分の周圍を見廻して淡い一種の寂寞を感じました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

石津博士御試驗ラヂユムエナマチオン二百四十マッヘー含有本礦泉は世界唯一のラヂユム礦泉なることを各新聞にて發表せられたり

甲州ラヂユム

本礦泉は如何なる病症にも特効あることは萬國醫藥學界にて公表せられたり
今回需要者の便を計り東京販賣所を新設致候間多少とも御用命御試用相成度候
何病にも實に驚くべき効用あり
味合はサイダーの如くにして何人の飲用にも適し美味なり
甲州増富村湧出

甲州ラヂユム東京販賣所
鈴木商店
東京市銀座南紺屋町貳拾番地
振替口座二三一三八番

定價
二合瓶入(飲料) 二十五錢 一週間用 送料 十六錢
四合瓶入(同) 四十錢 二週間用 送料 二十錢
一斗入(入浴料) 六圓 送料先拂(市内は無料配達)

新眞婦人定價表(毎月一回一日發行)

一冊	(郵税共)	拾壹錢
半年分	(郵税共前金)	六拾錢
一年分	(郵税共前金)	壹圓拾錢

御注意 ●注文は総て前金の事前金盡くれば必ず『盡』の一字を朱にて帶封に認む直に送金なき時は發送を停止す●郵券代用は壹錢又は五厘切手にて一割増

◎新眞婦人廣告料 特別面三十圓、一等廿五圓、二等二十圓、普通面十五圓、木版を要するものは別に實費を申受くべし

大正三年一月廿八日印刷納本
大正三年二月一日發行

發行兼編輯人及印刷人 本郷區駒込林町二〇六番地 西川文子

印刷所 本所區番場町四番地 凸版印刷株式會社分工場

東京市本郷區駒込林町二百六番地
新眞婦人社
郵便振替貯金口座東京(二四五五六)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産科婦人科小兒科

鷲山改め

女醫 吉岡彌生

院長診察 宅診午前 往診午後

醫員診察 午後

産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京麴町區飯田町四丁目卅一番地

東京至誠病院

(電話番町二二五七番)

神田産婆看護婦會本部

神田助産所

東京市神田區裏猿樂町六番地

電話本局千五百三十七番

一神田助産所は遠近を問はず往診、宅診。入所分娩の時は分娩迄、食費丈。分娩后は尤も輕便に特別、實費。理由ある方は施料

一看護婦は遠近に拘らず迅速に御用命に應ず

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

季節向き化粧品陳列

御婚禮御化粧法

右御化粧法の義は當館々主多年の經驗により御素顔の美を損ぜぬやう又お召物との配合光りの接觸等入念なる注意と熟練せる技術とによりて御用命に應じ申すべく陸續御申込み相なりたく伏して希望いたし候
尙ほ季節向き御化粧品種々取り揃へ御注文に相叶ひ候やう陳列致しあり候外個人的にして一つの美術とも申すべき化粧法に關し當館多年の經驗により御相談の御相手たるべき事を確信致し居り候

東京市京橋區
竹川町一二
理容館
電話新橋一五一九
振替口座東京一四一〇〇

御化粧法の御相談相手

腦病精神病專門

東京巢鴨町四丁目巢鴨電車終點先二丁

巢鴨腦病院

（長電話番町三〇九八）

院長　醫學博士　石川貞吉

入院隨意

美顔療法

●にきび●そばかす●あざ●ほくろ●いぼ●顔のしみ●火傷創跡等容易に除去し得る特効藥并に新研究の療法を敎示す●希望者は郵券三錢を添へ狀況詳細記載の上御申越を乞ふ

東京市麹町區元園町一丁目七番地

美容研究所

東京市京橋區南鍋町壹丁目四番地

ラヂウム專門療院

電話新橋參〇壹六番

院長　ドクトル從五位　渡邊鼎

月やく

月やくとまり御心配の御方又月やくの爲に御なんぎなさる御方は三錢切手封入御手紙下さい、からだに害なくよく下りる良藥祕密に御知らせ致します

東京市小石川區大原町一六

栖原のぶ子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

肉體 色白新劑

本劑は近時佛國パリス貴紳淑女間に最新流行の發明劑にして生來色黑き男女にても平素之を用ゆれば本劑の主成分たる皮膚漂白性作用により漸次肉體**白色**となり肌を滑にし皺を伸しあれ及吹出物を治し**艶美**の容貌となる卓効を有す世上種々雑多の色白薬を用ひて奏効なき人は速に本劑特製分貳劑を試よ偉大なる奇効完全に顯る價並製壹劑壹圓廿錢特別製壹劑貳圓貳拾錢

色白飮藥

英國輸入の全身清血劑にして飮んで體內の悪血毒血悪液を體外に排泄し血液を清淨にし完全に肉色を**白色艶美**ならしむる奇効顯著薬なり價壹劑貳圓九拾錢參劑七圓九拾錢五劑拾貳圓五拾錢色白新劑と內外双方併用せば偉大の奏効迅速に顯る着金即刻送薬す

腋臭必治劑（わきがひっしざい）

本劑は腋臭症に對し最近の學理と實驗とにより研究發見せられたる**斯病唯一**の理想的卓効新薬にて本劑の作用により其病源汗腺を根底より變質せしむるを以て如何なる難症腋臭も完全に治癒す故に他薬にて全治せざる患者は早く試み病原を去り**苦惱を脫**せよ難重症は特別製を用ゆれば完全著効を奏す薬價輕症用壹圓八拾錢重症用貳圓八拾錢慢性症用五圓八拾錢頑固症用特別製分拾圓八拾錢着金小包密送す

最新發見奇薬

陰萎病 特効新薬

本劑（薬名トニチン）は最近發見に係る陰萎病**唯一**の特効新劑にして其主治適應症を擧れば種々の原因より來る**陰萎病**精神性陰萎。貧血性陰萎。衰弱性陰萎。根氣衰弱。神經衰弱症。早漏。萎縮。元氣衰弱。腎虚。冷症等に卓越絶倫なる奇効あり荷も精力を旺盛にし生殖機能強健ならしめ人生の快樂を保全せんと欲する人は早く試よ的確偉大なる特効顯著なり薬價試用分壹劑貳圓輕症用五劑九圓五拾錢重症用八劑拾四圓五拾錢慢性症用拾參劑貳拾參圓也着金即刻小包密送す

月やく下し通經劑

本劑は胃腸を害せず子宮を痛めず月經とまりを迅速に**通經**す長き滯り及び血塊には特製分を用ひよ極安全に快通**流經**す且つ月經不順より起る子宮病血の道を治癒し悪血古血を一掃す患者は早く試み卓絶偉大なる**特効**を知られよ近時無効類似偽薬多し御注意を乞ふ價は壹劑七拾錢貳劑壹圓廿錢參劑壹圓七拾錢特別製分貳圓冊錢頑固症用特製分四圓冊錢郵券代用貳割増し

婦人病の福音

本劑は最新の學理と多年の實驗とにより發見せられたる婦人病薬唯一の靈劑なるを以て頑固なる月經閉止及血塊と稱へ永年經水なきを快通流下するは勿論月經不調に基因して續發する逆上頭痛眩暈腰或は子宮に痛ある人腹子宮部の癥攣等に用ひ偉大なる卓効顯著なり早く試よ

（奇効顯著薬）

毛生新薬（けはへしんやく）

本劑（薬名ヘアーグロース）は多年研究實驗の結果發見したる**毛髮速生藥**なり即ち男女共禿頭病の人各種の病氣にて脱毛する人頭髪及はゑぎわの薄き人陰部毛なき人まゆげ口ひげの薄き人其他總て毛のあるべき所に毛なき人用ゆれば毛髮着々と**速生**する**特効**あり本劑は世にありふれたる種々雑多の毛はへ薬とは其効大に異なるに付幸に玉瓦混同視することなく速に試み卓絶偉大なる奇効を知られよ價小瓶壹圓廿錢中瓶二圓卅錢大瓶五圓卅錢特別製分拾圓卅錢着金即刻送薬す郵券代用必ず二割増しの事

やせる薬

壹劑參圓廿錢貳劑六圓二十錢特別製九圓拾錢

本劑（薬名ヨードチリン錠）は學理實驗に徴したる唯一の**痩身劑**にて血ぶとり。酒ぶとり。あぶらぶとり。顔赤くほてり。のぼせ症。卒中症等總て肥滿質多血質脂肪過多質の人用ゆれば無害にして著しく體量を減じ脂肪を適度に脱し**美容健康**を保ち程よくやせる特効薬なり故に彼の見苦しくふとりたる諸君は速に本劑を用ひ其峻烈偉大なる卓効を知られよ

以上七薬専賣

東京市神田區五軒町十九番地

日新館薬房

電話下谷五百四十六番
振替東京一九二四六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

月やく

が二三ヶ月も滯り又は血塊などと稱へ、永年經水なき人や、月經不順にて顔色が蒼白くなつたり、頬などが赤くなつて、始終頭痛、逆上、眩暈がするとかにて、御困りの方は三錢切手封入照會あれ、身體に何の障りなく流下する神藥ひみつ丸を御知らせ致します。

●東京京橋區金六町三番地　笹山うめの

ね小便 近小べん

治効確認禮狀感謝狀日々來着奏効豫期以上直接來院すれば施藥規定もあり遠地又事情にて來院出來ざる方に新式ね小便根本療法書無代呈す藥品部宛ハガキ申込め

東京本所區中ノ郷元町
電話本所三三四二番　東京新療院

ぢの藥

●イボ痔●裂痔●痒痔●痔出血●脱肛痔●痔瘻●不灼不切現狀の儘にて治癒奏効頗顯著の家傳靈妙藥あり「ハガキ」にて申込有ば病原理由自宅療法の説明書送呈す

京橋疊町小松盛林堂

腦神經精神病

東京赤坂帝國腦病院

青山腦病院

院長　ドクトルメチチーネ　齋藤紀一

専門醫學士三名

歸朝田澤醫學士

特長
電芝二七四五
電芝二六六五
電芝三四〇六

産婆看護婦派出
生徒養成

東京市芝區三田四國町二番地五號
東京衛生團 産婆看護婦部
電話芝八百六十四番

部長 産婆看護婦 山下まつ子

府下荏原郡大崎町大字桐ヶ谷三百五十九番地
産婆部 大崎支局

皮膚病一切 たむしの妙藥
タムシン
東京市京橋區入舟町四丁目
本舗 橋本進世堂

◎斯くしてリウマチスは全治せり
▽井筒屋藥の奇効……

リウマチスの恐るべきは一般世人の知る所である決して不治症ではない、奇効卓絶の靈藥井筒屋藥を用ひたならば、決して不治を啣こつ必要はないのである、永年醫藥を用ひて効果無かつたものが我家傳の靈劑井筒屋藥を用ひて全癒した實例は枚擧に遑はない、世の所謂新藥とか新發見奇藥とか、稱するものに惑さるゝなく、速かに我が井筒屋藥、外用劑を試用して一刻も早く其痛苦を去らよれ

藥價
五日分 五十五錢
壹週分 七十五錢
貳週分 一圓四十錢
（送料四錢八厘）

東京淺草仲見世天勇横町
井筒屋油店
電話……下谷三一五番
振替口座一九六五二番

不思議によくきくあせもやけの妙藥
あせもやけ根切藥
◎各藥店にあります
猿馬印に御注意あれ
本舗 東京上槇町 支那安東縣 安川晃榮堂
定價 廿錢 十錢 五錢

御婦人向文房具

文房具にも亦御婦人向あり　伊東屋の階上には御婦人向文房具が澤山陳列有之候　御高覧お待受申上候

御婦人向文房具のうちに椨材に白ラックを施し優雅清洒を極めたる机と本箱と本置臺などあり殊に御高覧お待受申上候

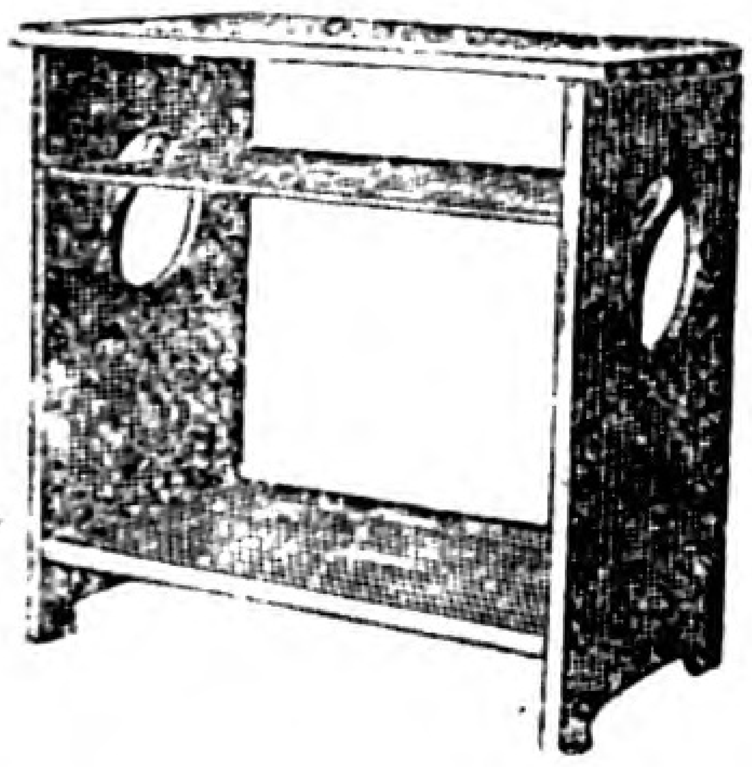
机	高一尺貳寸	間口貳尺四寸	奥行一尺三寸	金五圓也
本箱	高二尺六寸	間口一尺五寸	奥行九寸	金九圓五十錢
本置臺	高一尺三寸	間口一尺四寸	奥行八寸	金三圓五十錢

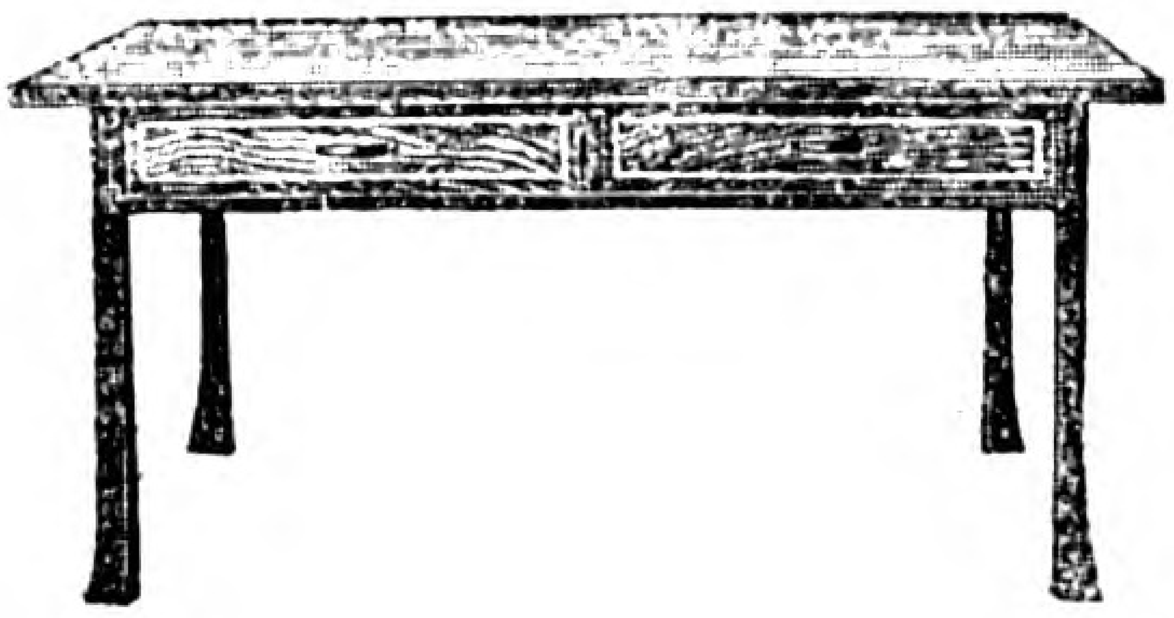
荷造費　机と本箱八十錢　本置臺三十錢

東京銀座

伊東屋

電話新橋　一三二九
一七九六
振替口座　五一一一

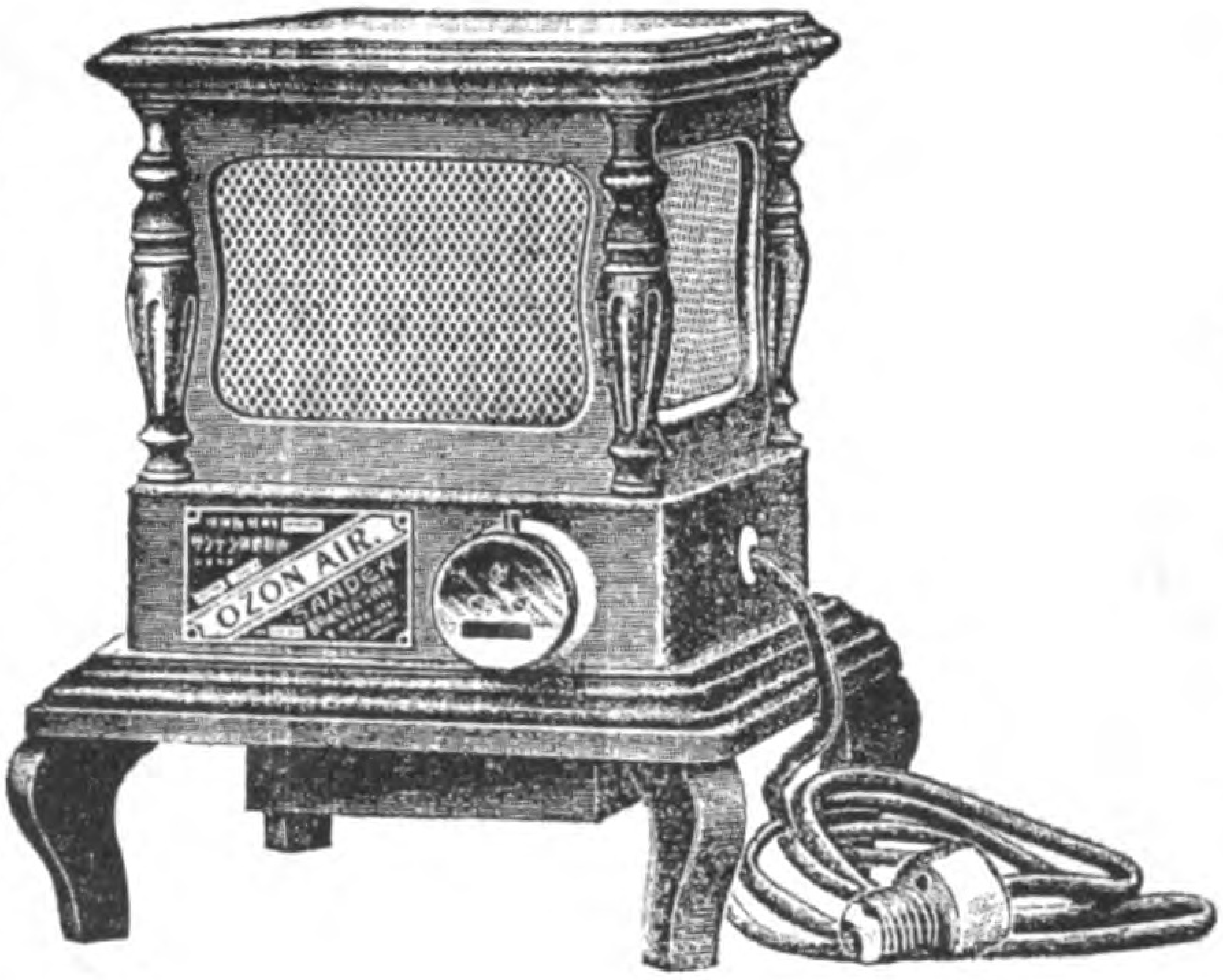




ニッポノ
新音譜賣出し
弊社の賣出さんとする二月新音譜は其種類に於ては六種に過ぎずと雖ども義太夫、浪花節兩界に於て覇王と稱せらるゝ春子太夫、樂遊が得意の藝題を吹込みしもの江湖諸賢の趣向に投せんこと信じて疑はざる所なり即ち左の如し
六五〜義太夫八陣（上）春子太夫 赤紙
六六〜 同 （下） 同 兩面
新式ニッケル（ラッパ）付蓄音器
廿二號廿二圓十七號十七圓
二三七〜浪 小山田庄左 東家樂遊 黒紙
二三八〜花 節 衛門（上下） 兩面
五九〜義太夫廿四孝（上）春子太夫 赤紙
六〇〜 同 （下） 同 兩面
蓄音器文句集 一冊 壹圓
樂譜 一冊 十五錢
神奈川縣川崎町 株式會社 日本蓄音器商會 電話川崎西九番

特許

オゾーン發生機



●健康ヲ增進スル唯一ノ方法『オゾーン』ヲ吸入スルニアリ

▲本機ハ室内常用ノ電燈線ニ連接シテ單ニ開閉器ヲ一轉セバ『オゾーン』ヲ放散シ滿室ノ空氣ヲ清淨ナラシメ諸種ノ呼吸器病及肺病等ニ偉大ノ効果アリ

說明書進呈

●本店 東京市京橋區尾張町二丁目
電話新二四二一番…振替口座東京一八四七三番

●支店 大阪市東區心齋橋筋博勞町南入西側
電話南二二〇五番…振替口座大阪七三四四番
横濱市吉田町一ノ二九……電話一九三一番

サンデン電氣商會

大正二年四月二十六日第三種郵便物認可
大正三年一月二十八日印刷納本
大正三年二月一日發行（每月一回一日發行）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA